

# 横浜市生涯学習

## 令和元年度事業概要



生涯学習マスコット「マナビ」

横浜市教育委員会

**横浜市生涯学習令和元年度事業概要の  
実績以外のデータは  
令和2年3月31日現在  
のものです。  
(特記のあるものを除く)**



# 目 次

I	横浜市の生涯学習施策の推進	・・・	1
II	第3次横浜市生涯学習基本構想（概要）	・・・	2
III	事業概要		
1	生涯学習の推進に向けて		
(1)	推進体制	・・・	4
(2)	審議会等	・・・	4
2	さまざまな学習の機会、支援活動		
(1)	教育委員会		
ア	生涯学習文化財課		
◇	生涯学習関連		
(ア)	横浜市民の読書活動推進	・・・	6
(イ)	青少年の育成	・・・	7
(ウ)	家庭教育の充実	・・・	7
(エ)	生涯学習情報の提供	・・・	8
(オ)	生涯学習指導者の育成、関係職員の研修	・・・	8
(カ)	人権教育の推進	・・・	10
(キ)	その他	・・・	10
◇	文化財関連		
(ア)	文化財の保護	・・・	11
(イ)	史跡等の保存整備・活用	・・・	11
(ウ)	無形民俗文化財の保護育成	・・・	11
(エ)	埋蔵文化財の保護	・・・	12
(オ)	天然記念物の保護	・・・	12
(カ)	文化財の調査・研究	・・・	12
(キ)	文化財の普及・啓発	・・・	12
イ	小中学校企画課	・・・	13
ウ	学校支援・地域連携課		
(ア)	学校・地域連携の推進	・・・	13
(イ)	P T A 活動の推進	・・・	14
(2)	政策局		
	男女共同参画推進課	・・・	15
(3)	市民局		
ア	市民活動支援課	・・・	15
イ	地域活動推進課	・・・	16
ウ	スポーツ振興課		
(ア)	各種大会および競技会	・・・	16
(イ)	市民スポーツ関係団体への補助	・・・	17
(ウ)	指導者の養成	・・・	17
(エ)	市民参加のスポーツ大会等の開催	・・・	18
(オ)	市民の健康活動の促進とスポーツ振興	・・・	18
(カ)	横浜市スポーツ推進委員	・・・	19
(キ)	プロスポーツ支援	・・・	19
(ク)	市民参加のスポーツ大会等の開催	・・・	19
(ケ)	大規模スポーツイベントの誘致・開催	・・・	20
エ	オリンピック・パラリンピック推進課	・・・	22

オ ラグビーワールドカップ 2019 推進課	・・・	23
(4) 文化観光局 文化振興課	・・・	24
(5) こども青少年局 青少年育成課 (ア) 道志村自然体験推進事業 (イ) 青少年指導者事業	・・・ ・・・	24 24
<b>3 学習の「場」</b>		
(1) 教育委員会 ア 生涯学習を推進するための施設（生涯学習文化財課） イ 図書館施設 ウ 青少年を育成するための施設（小中学校企画課） エ 学校開放（学校支援・地域連携課）	・・・ ・・・ ・・・ ・・・	25 27 27 28
(2) 政策局 男女共同参画を推進するための拠点施設（男女共同参画推進課）	・・・	28
(3) 市民局 ア 地域の市民利用施設（地域施設課） イ スポーツ施設（スポーツ振興課）	・・・ ・・・	29 29
(4) 文化観光局 文化施設（文化振興課）	・・・	32
(5) こども青少年局 青少年施設（青少年育成課）	・・・	35
<b>4 地域の生涯学習～区における生涯学習推進・支援</b>		
(1) 地域振興課について	・・・	37
(2) 市民活動・生涯学習支援センターの設置経過	・・・	39
(3) 令和元年度市民活動・生涯学習支援センター 相談・利用統計	・・・	40
(4) 各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和元年度事業概要	・・・	43
●鶴見区	・・・	44
●西区	・・・	52
●南区	・・・	60
●保土ヶ谷区	・・・	68
●磯子区	・・・	76
●港北区	・・・	84
●青葉区	・・・	92
●戸塚区	・・・	100
●泉区	・・・	108
●神奈川区	・・・	48
●中区	・・・	56
●港南区	・・・	64
●旭区	・・・	72
●金沢区	・・・	80
●緑区	・・・	88
●都筑区	・・・	96
●栄区	・・・	104
●瀬谷区	・・・	112
<b>IV 参考資料</b>		
1 学校開放等の実施状況一覧	・・・	116
2 横浜市立図書館一覧	・・・	122
3 横浜市の主な生涯学習関係団体一覧	・・・	123
4 横浜市における主な生涯学習推進施策関係課一覧	・・・	124

# Ⅰ 横浜市の生涯学習施策の推進

## ■ 教育委員会

国際化、高度情報化、少子高齢化の進展や地域課題の多様化といった社会情勢の変化を踏まえ、生涯学習の視点からの市民の自発性に基づく学習の支援と社会のさまざまな課題に対応した生涯学習施策を推進するとともに、地域における課題解決に向けた取組が進むための仕組みづくりなど、さまざまな支援を行っています。

生涯学習施策の推進にあたっては、平成 23 年 11 月に、今後の本市の生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示し、各区局において計画する生涯学習関連施策を総合的・体系的に進めていくことを目的とした「第 3 次横浜市生涯学習基本構想」を策定しました。「生涯学習を通じて、市民一人ひとりがいきいきと暮らせる「ちから」を育み、さまざまな人々がつながりながら、支えあい、豊かに共生するまち“横浜”を創造します」を基本理念に、生涯学習施策を推進しています。

## ■ 区役所

区役所は、市民に最も身近な行政機関として地域行政を総合的に推進する中で、地域振興課を中心として、地域における生涯学習の推進・支援を各区の実態や実情にあわせて進めています。

平成 6 年 11 月から市民の自主的な学習活動を支援し、区における生涯学習の一層の推進を図るため、学習相談員を配置し、生涯学習支援センター事業を開始しました。

その後、市民局地域振興課が平成 15 年 11 月に策定した「市民活動支援センター地域レベル展開ガイドライン」により、区版市民活動支援センターの展開にあたっては、生涯学習支援センターなどの類似事業との複合化につとめるという方針が示されました。このガイドラインに従って、各区では順次、生涯学習支援センターと市民活動支援センターとの複合化が進められ、平成 20 年度をもって全区で、生涯学習と市民活動を一体的に支援する複合型の支援センターが開設されました。

※ P. 39 「市民活動・生涯学習支援センターの設置経過」参照

なお、具体的な生涯学習に関する事業の進め方や内容等については、各区の判断で進められています。

## ■ 区役所と教育委員会の関係

### 各区地域振興課

#### ■ 市民の学習ニーズに応じた事業の実施

#### ■ 地域の活性化を図る事業の実施

- ・ 講座、講演、学級などの実施
- ・ グループや団体などの育成
- ・ 文化、体育事業の実施
- ・ 区内事業の連絡調整

#### 市民活動・生涯学習支援センター

##### ■ 自主的学習・活動への支援

- ・ 学習情報の提供
- ・ 学習機材の貸出し
- ・ 学びや活動の相談・コーディネート
- ・ 交流コーナーや研修室の提供

#### 区民利用施設等

##### ■ 活動の拠点

- ・ 学習活動の場の提供
- ・ 講座等自主事業の実施

推進・支援

市民の生涯学習活動

支援

### 教育委員会 生涯学習文化財課

情報提供

人材育成

調査研究

## II 第3次横浜市生涯学習基本構想(概要)

「学びあう人生、ともに育つ地域へー「ちから」を育む・生かす・つなぐー」

2011年(平成23年)11月策定

### 第3次横浜市生涯学習基本構想の策定にあたって

#### ◆ 基本構想策定の趣旨

横浜市では、平成11年11月に「第2次横浜市生涯学習基本構想」を策定し、生涯学習施策を推進してきましたが、本市を取り巻く社会状況や生涯学習が担う役割も変化しつつあります。今後の本市の生涯学習推進の基本的な考え方と方向性を示し、各区局において計画する生涯学習関連施策を総合的・体系的に進めていくことを目的とした「第3次横浜市生涯学習基本構想」を策定しました。

#### ◆ 生涯学習を取り巻く社会的背景

- 少子高齢化の急速な進展
- 雇用形態の多様化
- 人間関係の希薄化
- 市民活動の活発化

生涯学習の  
観点から  
求められること

- ・ 地域社会との関わりの中で、人生をより豊かに暮らせる仕組みづくり
- ・ 社会の変化や課題に柔軟に対応できる様々な能力の向上
- ・ 学びを通して様々な人と関わるような新しい形のつながりづくり
- ・ 地域での多様な活動に取り組む人たちの活動内容を充実させるための支援

#### ◆ これからの生涯学習に期待される役割

生涯学習は、個人の楽しみや自己の向上のために行なわれるだけでなく、市民一人ひとりが学びを通じて、いきいきと暮らしたり、人と人、人と地域社会など様々なつながりを育み、多様な文化を尊重し、互いに支えあいながら豊かに共生するまちをつくることを目的として行うことが、今まで以上に期待されています。

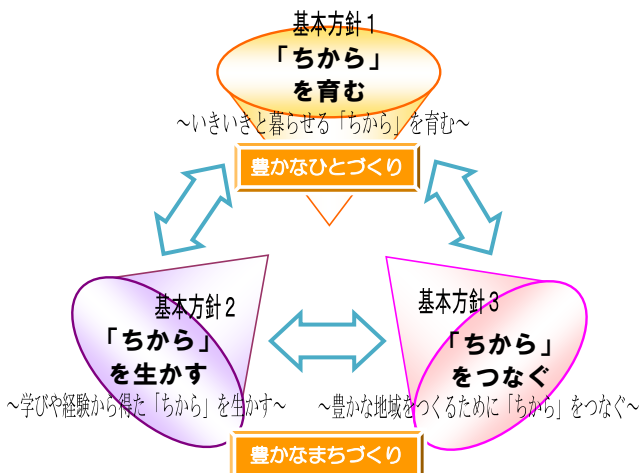
### 第3次横浜市生涯学習基本構想が目指すもの

#### 基本理念

生涯学習を通じて、市民一人ひとりがいきいきと暮らせる「ちから」を育み、さまざまな人々がつながりながら、支えあい、豊かに共生するまち“横浜”を創造します

#### 基本方針

基本理念を実現するため、「ちから」をキーワードとした3つの基本方針を設定しました。



#### 「ちから」について

この構想では、「ちから」とひらがなで表記しました。現代社会を生き抜くためには、個人や地域の持つパワーとしての「力」だけにとどまらず、生きるための知恵や人とのつながり、支えあいなど幅広い要素が重要となります。

生涯学習を通じて得ることができるものを総合的に捉えることができるよう「ちから」として表現しました。

## 第3次横浜市生涯学習基本構想の展開

### 基本方針1 「ちから」を育む

～いきいきと暮らせる「ちから」を育む～

変化が激しく多様化する社会を、いきいきと暮らせるための「ちから」を引き出し、育むことや、個人が孤立せず人とのつながりの中で生きていくと実感できるよう、人や地域とつながる「ちから」を育成することを目指します。

#### (1) 豊かに生きる「ちから」の育成

- 「生涯にわたって学ぶ意欲」の育成
- 幼年期から高齢期までのそれぞれのライフステージにおける課題を解決する「ちから」の育成
- 個性と多様性を尊重しあう「ちから」の育成
- 人とつながる「ちから」の育成
- 情報を活用する「ちから」の育成
- 生きがいをもって豊かに暮らせる「ちから」の育成

#### (2) 地域の課題を解決できる「ちから」の育成

- 地域への関心を高める学びの機会の充実
- 地域課題に対応した学びの機会の充実

### 基本方針2 「ちから」を生かす

～学びや経験から得た「ちから」を生かす～

個人の学びがある程度まで達したときに、学びにより育まれた「ちから」を外に向かって発表・発信することが、次の学びへのステップとなります。また、それを地域社会へ生かすことで、地域課題の解決にもつなげ、活力ある地域社会を目指します。

#### (1) 学んだ成果を地域社会に生かす

- ボランティア活動や市民活動を支えるための支援
- 学びの成果を生かした地域づくりの支援
- 地域の多様な人材による文化の継承・創造への支援

#### (2) 「ちから」を生かす仕組みづくり

- 学びの成果を地域社会で発表する場や機会の充実
- 地域の多様な人材が活躍できる仕組みづくり

### 基本方針3 「ちから」をつなぐ

～豊かな地域を作るために「ちから」をつなぐ～

個人が育んできた「ちから」が、様々な人との交流などを通じて効果的に結びつく新たな「ちから」が生まれます。市民に身近な施設が、地域の学びの拠点として、学びによって培われた「ちから」を生かし、そしてつなぐことで、豊かなまちづくりを目指します。

#### (1) 学習支援機関の役割分担と有機的なネットワーク形成

- 身近な施設による学びの支援
- 社会教育施設による学びのネットワークづくりの支援
- 大学・民間企業・NPO等との連携強化

#### (2) 「ちから」をつなげる人材の育成

- 様々な人や機関をつなぐ関係職員の育成
- 地域において様々な人や機関をつなぐ核となる人材（キーパーソン・コーディネーター）の育成

#### (3) 人々をつなぐ交流の場・機会の充実

- 地域住民の交流によるつながりづくり
- 団体間交流を通じた新たなつながりづくり
- 学校を拠点とした地域づくり

### III 事業概要

## 1 生涯学習の推進に向けて

### (1) 推進体制

#### ○生涯学習推進本部（教育委員会生涯学習文化財課）

- [設置] 昭和63年11月設置
- [趣旨] 横浜市の生涯学習施策を円滑かつ効果的に推進していくために、生涯学習事業の総合的な企画調整、生涯学習の効果的な推進を行います。
- [構成] 副市長・教育長・関係局区長11名（推進本部）、課長22名（部会）
- [内容] 生涯学習推進指針の立案や、生涯学習に関わる諸施策の総合的調整及び推進を行います。
- [実績] 平成23年度：本部2回、部会2回開催 ※平成24年度～実績なし
- [連絡先] 671-3282

### <関連組織>

#### ○男女共同参画推進会議（政策局男女共同参画推進課）

- [設置] 昭和58年12月24日設置
- [趣旨] 男女共同参画社会の形成に向けた本市の男女共同参画関連施策の総合的な推進を行います。
- [構成] 会長は市長、副会長1名（副市長）、委員30名（副市長、局・統括本部長、代表区長）  
幹事会：幹事長1名（女性活躍・男女共同参画担当理事）、幹事27名（部長）
- [実績] 令和元年度：推進会議1回、幹事会1回
- [連絡先] 671-2017

### (2) 審議会等

#### ○社会教育委員会（教育委員会生涯学習文化財課）

- [設置] 昭和26年3月設置
- [趣旨] 社会教育の振興を図るため、社会教育に関し、教育委員会に助言します。
- [構成] 社会教育関係者、家庭教育関係者、学校教育関係者、学識経験者等10名、任期：2年
- [内容] 社会教育に関する事項について審議します。32期では、「本市における社会参加のすそ野の拡大」をテーマとして議論を進めています。
- [実績] 令和元年度：2回開催
- [連絡先] 671-3282

#### ○文化財保護審議会（教育委員会生涯学習文化財課）

- [設置] 昭和63年4月設置
- [趣旨] 教育委員会の諮問に応じて、文化財の保護及び活用に関する重要事項を調査審議し、これらの事項について教育委員会に建議します。
- [構成] 学識経験者等20名以内、任期：2年
- [内容] 市指定・地域文化財等の指定登録、指定解除について、及び文化財の保存活用について等、必要に応じて随時開催します。
- [実績] 令和元年度：総会2回 専門部会5回開催  
横浜市指定文化財の答申（令和元年10月9日）
- [連絡先] 671-3284



**○男女共同参画審議会**（政策局男女共同参画推進課）

- [設置] 平成13年6月1日設置
- [趣旨] 横浜市男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画関連施策の総合的な推進に関して審議し、助言します。
- [構成] 学識経験者、市民及び事業者20名以内、任期：2年
- [内容] 市長の諮問に応じ、行動計画その他男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議します。
- [実績] 令和元年度：3回開催
- [連絡先] 671-2017

**○スポーツ推進審議会**（市民局スポーツ振興課）

- [設置] 昭和37年4月設置
- [趣旨] スポーツの推進に関する重要な事項について、市長（学校における体育に関する事項にあつては、教育委員会）の諮問に応じ調査審議して答申や意見具申を行います。
- [構成] 学識経験者、スポーツ関係団体等13名、任期：2年（平成29年7月27日～令和元年7月26日）
- [内容] 横浜市におけるスポーツの推進に関する計画、及び重要事項について調査審議します。
- [実績] 令和元年度：1回開催
- [連絡先] 671-3583

**○横浜市子ども・子育て会議**（こども青少年局企画調整課）

- [設置] 子ども・子育て支援法第77条等に基づき、平成25年に設置
- [趣旨] 幅広く本市の子ども・青少年のため施策の推進等について審議する附属機関
- [構成] 学識経験者、幼稚園・保育所関係者、市民活動団体、市民公募委員等20名、任期2年
- [内容] 横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定・評価や、子ども・子育て支援に関する施策の推進等について調査審議します。
- [実績] 令和元年度：総会3回
- [連絡先] 671-4281

## 2 さまざまな学習の機会、支援活動

### (1) 教育委員会

#### ア 生涯学習文化財課

##### ◇ 生涯学習関連

#### (ア) 横浜市民の読書活動推進

##### ○乳幼児期から高齢期まですべての市民を対象とした読書活動の推進

[趣 旨] 「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」及び「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、乳幼児期から高齢期まで、すべての市民を対象とした読書活動の推進に関する施策を進めるため、令和元年12月に「第二次横浜市民読書活動推進計画」を策定しました。同計画は、平成26年3月策定の「横浜市民読書活動推進計画（平成26年～平成30年）」の取組の成果と課題や、読書環境を取り巻く諸情勢の変化、また令和元年6月に公布、施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」の趣旨を踏まえ、施策の方向性と取組を示しています。

[内 容] 第二次横浜市民読書活動推進計画

##### 【重点項目】

- 1 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進
- 2 成人の読書活動の推進と担い手の拡大
- 3 読書活動の拠点の強化と連携
- 4 区の地域性に応じた読書活動の推進

教育委員会は、全市的な広報活動、読書活動の普及啓発イベント等への民間事業者等の協力を働き掛けるなど全市的な読書活動を推進します。

区役所・図書館・学校は第一次読書計画で築かれた連携基盤を生かし、引き続き地域全体で読書活動を推進します。

[連絡先] 671-3282

##### ○横浜市民読書活動推進ネットワークフォーラム

[趣 旨] 第31期横浜市社会教育委員会議がまとめた提言内容の「本を介して人と人がつながるきっかけとなる事業の推進」に基づき、「横浜市民読書活動推進ネットワークフォーラム」を開催します。区ごとに読書活動の目標に基づく活発な取組が行われていることを受け、令和元年度は、戸塚区と連携し、本を介して人と人がつながるきっかけとなる取組の一層の推進に向けて開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

[対 象] 横浜市民、読書活動をしている市民や団体、読書施設関係職員、学校図書館関係者、図書館関係者 等

[期 日] 令和2年2月22日

[会 場] 戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース他

[内 容] 公開読書会、講演、ギャラリートーク、電子書籍体験、パネル展等

○公開読書会

○講演「学校図書館っておもしろい！」

○有隣堂『街の本屋のブックカフェin読書フォーラム』

○戸塚図書館「子どもSOSの本」の展示とギャラリートーク

○とつかりビングラボ『一人ひとりの意識の変化が、戸塚の未来を大きく変える』事業紹介

○AmazonのKindle電子書籍リーダーの紹介・体験

○横浜中央図書館 展示・貸出 Number アスリートの魂

○戸塚区役所 戸塚区小・中・高・特別支援学校 読書活動パネル展

[実 績] 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

[連絡先] 671-3282

## (イ) 青少年の育成

### ○「成人の日」を祝うつどい

- [趣 旨] 成人の日を迎えた市民を祝い、励ますことを目的として実施します。(昭和38年度開始)  
[対 象] 横浜市内在住の新成人  
[期 日] 成人の日(1月第2月曜日・祝日)  
[会 場] 横浜アリーナ  
[内 容] 記念式典等  
[実施主体] 横浜市、横浜市教育委員会、横浜市選挙管理委員会、横浜市「成人の日」記念行事実行委員会  
[実 績] 令和元年度(令和2年1月13日実施) 対象者:37,325人(うち参加者:24,875人)  
[連絡先] 671-3282

### ○子どもアドベンチャー

- [趣 旨] 横浜市内在住・在学の小中学生を対象に、キャリア教育の視点から「働く」ことの体験や、様々な社会体験を通じた「人との交流」の場や機会の提供、子どもの夢を親子で語り合うなど、親子のふれあいのきっかけづくりのため、民間企業やNPO法人、大学、横浜市役所をはじめとした公的機関の協力を得て、多様なプログラムを実施します。当初(開始年度:平成16年度)は秋休みでの実施でしたが、平成18年度から夏休み期間中に実施しています。  
[対 象] 横浜市内在住・在学の小・中学生等(未就学児も一部可)  
※プログラムによって年齢制限あり  
[期 日] 令和元年8月15・16日  
[会 場] 横浜市役所、各種団体、企業等  
[内 容] ごみ焼却工場を探検しよう、病院お仕事体験ツアー、夏休み子ども環境科学教室、コンビニ勤務体験、車両整備を経験しよう!、心の元気応援プログラム、自然を守るおしごと体験、結婚式ってなんだろう?ほか(令和元年度実績)  
[実施主体] 横浜市、横浜市教育委員会  
[実 績] 令和元年度 75プログラム、参加者10,558人(小中学生:6,265人、保護者等:4,293人)  
[連絡先] 671-3282 (※各プログラムの参加者数の延べ人数)

## (ウ) 家庭教育の充実

### ○親の交流の場づくり事業

- [趣 旨] 学齢期の子を持つ親が、地域で交流・相談できるような関係を構築するきっかけづくりのため、学校・地域で活動する「おやじの会」や「PTA」又はそれに準ずる団体が中心となり、地域及び学校を含み構成される運営委員会への委託により事業を実施します。(平成28年度開始)  
[対 象] 児童・生徒、保護者、地域住民等  
[期 間] 平成31年4月～令和2年3月  
[会 場] 横浜市内等  
[内 容] 親子で楽しむことができる「体験・交流事業」や子育てについて学ぶ「学習会」など  
[実 績] 22の運営委員会により事業を実施  
実施団体 22団体  
参加人数 4,715人  
[連絡先] 671-3278

### ○「家庭教育のヒント」(横浜市ホームページ内)

- [趣 旨] 市立小学校新入学保護者を対象に、児童の発達段階を踏まえ、家庭での基本的な生活習慣の習得など、家庭内で保護者が子どもとともに家庭教育について学ぶために生涯学習ページ「はまなび」で公開しました。  
[内 容] 早寝・早起き・朝ごはん、親子でふれあう時間、思いやりや我慢の心、いじめをなくし笑顔があふれる社会を築くために、携帯ゲーム機や携帯電話について、相談先一覧等  
[連絡先] 671-3278

## ○「おやじの会」活動支援

- [趣 旨] 「おやじの会」活動をきっかけに親子のふれあいの場や父親の子育て参加の機会を広め、家庭教育の充実を図ります。(平成17年度開始)
- [内 容] おやじの会が行う親子ふれあい事業に対し支援を行いました。また、「おやじの会」の活動活性化やネットワークづくりを推進しました。
- [実 績] おやじの会親子ふれあい事業  
実施団体 23団体  
参加人数 4,416人
- [連絡先] 671-3278

## (エ) 生涯学習情報の提供

### ○市民活動・生涯学習支援センター事業 (区役所地域振興課)

- [趣 旨] 市民の自主的で自立した学習活動を支援し、区における生涯学習の一層の推進を図るため、各区に支援センター職員(学習相談員等)を配置し、学びと活動の支援を行っています。(平成6年11月から実施)
- [内 容] ○情報の収集・提供  
○学びや活動の相談・コーディネート  
○機材・教材の提供(貸出し)  
○情報交換及び交流の場の提供(交流コーナーの設置など)  
○その他(講習会・研修会などの自主事業の企画・実施)
- [実 績] 令和元年度 相談件数:14,835件 設備・機材利用件数:46,451件  
※P.39 「令和元年度市民活動・生涯学習支援センター 相談・利用統計」参照
- [連絡先] 671-3282

### ○生涯学習ページ(横浜市ホームページ内)

- [趣 旨] 学習しやすい環境づくりを目指して、学びのきっかけとなるような役立つ情報を、生涯学習ページ「はまなび」で提供しています。(平成9年7月開始)
- [内 容] 生涯学習トップページ(<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/shogaigakushu/>)の主な内容  
○はまなび  
○施設情報  
○教育委員会生涯学習関連事業(こどもの体験・学習、家庭教育、生涯学習講座等)  
○報告書・パンフレット・審議会答申等(横浜市生涯学習基本構想 他)
- [連絡先] 671-3282

### ○生涯学習情報システム

- [趣 旨] 市民活動・生涯学習支援センターにおける学習情報の提供・学習相談業務の効率的な執行と、一層の市民サービスの向上を図るため、インターネットを利用した神奈川県生涯学習情報システム(PLANETかながわ)を使って、広範囲で適切な情報を迅速に提供します。(平成9年10月25日より利用開始)
- [内 容] ○施設情報  
○講座・催し物情報等  
○サークル・団体情報
- [連絡先] 671-3282

## (オ) 生涯学習指導者の育成、関係職員の研修

### ○社会教育主事(補)・社会教育指導員 ①新任者研修と ②フォローアップ研修

- [趣 旨] 新任の社会教育主事(補)、社会教育指導員を対象に、それぞれの役割や生涯学習及び社会教育の概念、横浜市の生涯学習施策について理解するために実施しています。
- [実 績] 令和元年度 参加者数:21人(延べ人数)
- [開催日] ①令和元年5月28日(11人) ②令和2年3月(10人)
- [会場] ①横浜市社会教育コーナー研修室A・B ②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合研修を実施せず、学習資料配付による個人研修とレポート提出
- [内 容] ①「横浜の生涯学習と社会教育」「社会教育主事(補)、社会教育指導員の役割」「学習プログラムの立案を体験する(ワーク)」②「1年の振り返り」「社会教育指導員としての自己の目標(3年計画)作成」「引継書作成」
- [連絡先] 671-3282

### ○市民活動・生涯学習支援センター職員 ①新任者研修と ②フォローアップ研修

- [趣 旨] 生涯学習や市民活動支援に必要な基礎的知識や役割等について研修を実施します。
- [対 象] 新任の市民活動・生涯学習支援センター職員と支援センター勤務の社会教育指導員、新任の支援センター担当職員等
- [実 績] 令和元年度 参加者数： 59人（延べ人数）
- [開 催 日] ①平成31年4月24日(29人) ②令和2年3月(30人)
- [会 場] ①花咲研修室 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集合研修を実施せず、学習資料配付による個人研修
- [内 容] ①「横浜市職員としての心構え」「支援センター・センター職員の役割」「生涯学習と市民活動の関係」「市民活動・生涯学習支援の実務」②「1年の振り返り」「支援センター職員として自己の目標（3年計画）作成」「引継ぎ書作成」
- [連絡先] 671-3282

### ○生涯学習研修（①基礎研修・②実践研修・③課題研修）

- [趣 旨] 市民の学びや活動の支援に携わる職員を対象に、生涯学習や社会教育に関する理解を深め、地域の課題解決に必要な知識を学ぶための研修を実施します。
- [対 象] 社会教育に関わる職員や支援センター関係職員、地域力推進担当、区民利用施設に従事する職員等
- [実 績] 令和元年度 参加者数：127人（延べ人数）
- [開 催 日] ①令和元年6月28日(36人) ②12月4日(73人) ③令和2年2月26日(18人)
- [会 場] ①花咲研修室 ②花咲研修室 ③横浜市社会教育コーナー研修室A
- [内 容] ①「市民をつなぐためにできること」②「つなげることが大事だとわかっているのに、なぜ次の一歩を踏み出さないのか。改めて問う、あなたの本当の仕事とは」③「つなげるためには何が必要か～コーディネートに必要な具体的な知識と能力を考える～」
- [連絡先] 671-3282

### ○出前研修（全6回）

- [趣 旨] 生涯学習に関わる職員の能力向上と研修内容を職員で共有することを目的に、10の研修内容（講義・ワークを含む。）を用意し、研修を希望する区に対して社会教育コーナー職員が出向き、各区で研修を実施しています。
- [対 象] 社会教育主事（補）、社会教育指導員、市民活動・生涯学習支援センター職員、支援センター担当職員等
- [実 績] 令和元年度 参加者数：36人（延べ人数）
- [開 催 日] 【緑区】令和元年8月20日（5人）、【青葉区】令和元年8月29日（6人）  
【保土ケ谷区】令和元年9月17日（9人）、【西区】令和元年10月23日（6人）  
【港北区】令和元年11月1日（3人）【中区】令和元年11月20日（7人）
- [会 場] 各区市民活動・生涯学習支援センター、区役所内会議室等
- [内 容] 支援センターの役割、ファシリテーション、区民利用施設との連携、事後グループ活動につながる事業計画、人材バンクの運営等
- [連絡先] 671-3282

### ○社会教育研究会（全4回）

- [趣 旨] 社会教育関係職員が自ら課題を設定し生涯学習事業における調査・研究を行います。
- [対 象] 社会教育主事（補）、社会教育指導員等
- [実 績] 令和元年度 参加者数：127人（延べ人数）
- [開 催 日] ①令和元年7月8日(39人) ②9月11日(34人) ③11月21日(29人)  
④令和2年2月17日(25人)
- [会 場] ①花咲研修室 ②港南区役所会議室 ③中区役所会議室  
④緑区市民活動支援センター「みどりーむ」、緑区内コミュニティカフェ
- [内 容] 令和元年度は「社会教育主事(補)・社会教育指導員の能力の向上」をテーマに、平成30年12月に出された中央教育審議会の答申などの内容を加え、これからの社会教育に必要な能力である「ファシリテーション能力」「プレゼンテーション能力」「コミュニケーション能力」について学びながら、これらの能力の向上のために社会教育に関わる職員として何をするか、能力向上のために日常業務を通じて実施できる行動（トレーニング）など、グループワークを交えて学び合いました。
- [連絡先] 671-3282

## ○国や県が実施する研修への派遣

- [趣 旨] 国や県が実施する研修に職員を派遣します。
- [対 象] 社会教育主事（補）、社会教育指導員、区生涯学習関係職員、教育委員会職員、図書館職員等
- [実 績] 令和元年度 参加者数：57人（延べ人数）
- (1) 国（文部科学省）主催
    - ・社会教育主事講習A：1人
    - ・社会教育主事講習B：1人
    - ・地域教育力を高めるボランティアセミナー：2人
  - (2) 神奈川県主催
    - ・生涯学習指導者研修「社会教育担当者コース」：4人
    - ・生涯学習指導者研修「公民館担当者コース」：1人
    - ・生涯学習指導者研修「読書活動実践コース」：30人
    - ・生涯学習指導者研修「学校と地域の協働推進コース」：17人
    - ・公民館館長・公民館運営審議会委員等研修会：1人
- [連絡先] 671-3282

## ○社会教育主事（補）の設置

- [趣 旨] 区における社会教育の振興を目指し、各区地域振興課の職員1名を併任の形で社会教育主事または社会教育主事補として教育委員会が任命しています。（昭和45年開始）
- [根 拠] 社会教育法 第9条の2
- [職務内容] ○区における社会教育行政の企画・実践・計画に関すること  
○社会教育における調査研究に関すること  
○各種学級・講座、集会等の開設・運営・実施に関すること  
○社会教育関係団体の指導者の研修に関すること  
○社会教育関係団体との連絡調整に関すること 等
- [実 績] 令和元年度配置数：18人
- [連絡先] 671-3282

## (カ) 人権教育の推進

### ○成人教育講座

- [趣 旨] 市民の人権意識を育むため、地域で自主的学習の機会となる成人教育講座を団体に委託し、開催します。（昭和53年度開始）
- [対 象] 横浜市内在住・在勤の成人
- [期 間] 令和元年8月～令和2年2月
- [会 場] かながわ労働プラザ等
- [内 容] 自主グループ、団体が人権問題全般に関する講座を実施します。
- [実 績] 令和元年度 2講座10回 参加者数：164人（延べ人数）
- [連絡先] 671-3282

## (キ) その他

### ○女性団体活動支援

- [趣 旨] 女性団体の振興と活性化を図るため、横浜市女性団体連絡協議会理事会の活動に対し支援を行います。
- [実 績] 令和元年度 総会（1回/年）への参加等
- [連絡先] 671-3282

### ○横浜市歌の普及

- [趣 旨] 1909年（明治42年）に横浜開港50周年を記念して制定された横浜市歌を、広く市民に親しんでいただけるように努めています。
- 作詞：森 林太郎（鷗外） 作曲：南 能衛
- [内 容] 横浜市歌のCD（「横浜市歌 楽譜（CD付）」）の貸出：生涯学習文化財課、市民情報センター資料カウンター、横浜市内図書館（全18館）  
\*市ホームページからも、試聴と楽譜のダウンロードができます。
- 【参考】 令和2年6月の新市庁舎移転に伴い、生涯学習文化財課は市庁舎14階、市民情報センター資料カウンターは市庁舎3階へ移転しました。
- [連絡先] 671-3282

### ○生涯学習事業への共催・後援

- [趣 旨] 生涯学習の振興を図るために、各団体が自主的に実施する事業に対し、共催および後援を行います。
- [対 象] 生涯学習関係団体が主に横浜市内を会場にして行う事業
- [実 績] 令和元年度 後援件数：182件
- [連絡先] 671-3282

## ◇ 文化財関連

### (ア) 文化財の保護

#### ○市指定・地域文化財の保護

- [趣 旨] 横浜市文化財保護条例に基づき、横浜の歴史、文化、自然等を理解するうえで重要なものや、地域の歴史を知るうえで必要なものを文化財として指定・登録し、保護・育成を図ります。(昭和63年度開始)
- [対 象] 市指定、地域文化財の所有者、市内に所在する文化財
- [内 容] ○指定文化財および地域文化財の候補文化財の学術調査  
○市指定・地域文化財に対する管理奨励金、修理等の補助金の交付
- [実 績] 令和元年度 指定文化財：指定2件、登録1件 修理補助実績2件
- [連絡先] 671-3284

### (イ) 史跡等の保存整備・活用

#### ○史跡等の保存整備

- [趣 旨] 国・県指定史跡の保存整備を行います。
- [対 象] ○国指定史跡 三殿台遺跡  
○国指定史跡 大塚・歳勝土遺跡  
○県指定史跡 稲荷前古墳群
- [内 容] 保存整備工事、保存維持工事
- [実 績] 復元建物修繕、伐採
- [連絡先] 671-3284

#### ○史跡等の保存活用

- [趣 旨] 国・県指定史跡・重要遺跡の保存活用を行います。
- [対 象] ○国指定史跡 称名寺境内  
○国指定史跡 三殿台遺跡  
○国指定史跡 大塚・歳勝土遺跡  
○県指定史跡 市ヶ尾横穴古墳群  
○県指定史跡 稲荷前古墳群  
○重要遺跡 上行寺東遺跡復元地
- [内 容] 清掃、草刈り等の維持管理
- [実施団体] (公財) 横浜市ふるさと歴史財団
- [連絡先] 912-7771

### (ウ) 無形民俗文化財の保護育成

#### ○無形民俗文化財保護育成補助

- [趣 旨] 地域性のある民俗芸能を保護育成します。(昭和52年度開始)
- [対 象] 無形民俗文化財保存団体
- [内 容] 無形民俗文化財を保存継承するために必要な経費の一部に補助金を交付します。
- [実 績] 令和元年度 交付実績：11団体
- [連絡先] 671-3284

## (エ) 埋蔵文化財の保護

### ○埋蔵文化財の保護

[趣 旨] 宅地開発等に伴う埋蔵文化財保護のため、文化財保護法及び横浜市文化財保護条例、横浜市文化財保護措置要綱に基づき行政指導を行います。(平成元年度「埋蔵文化財緊急調査事業」開始)

[内 容] 宅地開発等に伴い埋蔵文化財の状況を確認するため、試掘・確認調査を実施するとともに、重要遺跡保存のための資料とします。

[連絡先] 671-3284

### ○港北ニュータウン関連遺跡出土品等整理

[趣 旨] 港北ニュータウン関連遺跡の出土品等整理作業を行います。(昭和59年度開始)

[内 容] ○出土品等の分類、接合、実測、写真撮影、図版作成、自然科学分析、原稿執筆、収納  
○報告書の作成

[実施団体] (公財) 横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター

[実績] 令和元年度 神隠丸山遺跡の整理・報告書の作成

[連絡先] 890-1155

## (オ) 天然記念物の保護

### ○ミヤコタナゴの保護育成

[趣 旨] 市内の適地での自然保護増殖を図るため、国指定天然記念物「ミヤコタナゴ」の保護育成事業を促進します。(昭和59年度開始)

[内 容] ○寺家ふるさと村「四季の家」、神奈川県水産技術センター内水面試験場、野毛山動物園、金沢動物園等での保護育成の継続

[連絡先] 671-3284

## (カ) 文化財の調査・研究

### ○文化財の総合研究調査

[趣 旨] 市内に所在する文化財の実情を把握し、文化財保護施策の基礎資料とするため、総合的体系的な実態調査を推進します。(昭和53年度開始)

[内 容] 各区内社寺等の文化財総合調査

[連絡先] 671-3284

## (キ) 文化財の普及・啓発

### ○案内板の設置

[趣 旨] 市内の文化財に対して広く市民が正しい認識と理解を深めるように設置を行います。

[内 容] 由来板・説明板を現地に設置します。

[実績] 令和元年度 説明板設置1か所、修理1か所、撤去1か所

[連絡先] 671-3284



## イ 小中学校企画課

### ○教育施設協力町村児童受入事業補助

- [期 間] 令和元年8月～9月  
[内 容] 野外活動施設を置く市外町村の小学生を横浜市に招待し、当該町村との交流を深めます。  
○昭和村児童来浜  
○南伊豆町児童来浜  
[実施主体] (公財)横浜市体育協会  
(令和2年4月1日から「(公財)横浜市スポーツ協会」に名称変更)  
[実 績] 令和元年度来浜者数：群馬県昭和村 61人(8月29日～30日)  
静岡県南伊豆町 64人(9月26日～27日)  
[連絡先] 671-3285

## ウ 学校支援・地域連携課

### (ア) 学校・地域連携の推進

#### ○教育支援隊

- [趣 旨] 地域人材や教員OBなど様々な知識や技能を有する人材をボランティアとして、支援を必要とする学校に、ニーズに合った派遣を行い、学校運営の充実を図ります。  
[内 容] 小中学校では、すでに地域の人材を中心に様々な支援を受けています。しかし、それでは補いきれない場合に、全市的な人材データベースを基に、学校教育事務所が、学校のニーズに合ったボランティア人材を紹介し、派遣します。  
[実 績] 登録者数(令和元年度末) 一般440人、教員OB 60人  
派遣実績(令和元年度) 一般 延べ 2,753回、教員OB 延べ1,241回  
[連絡先] 671-3278 又は、各方面別学校教育事務所

#### ○よこはま学援隊

- [趣 旨] 児童生徒の登下校見守り活動など、保護者や地域住民が行う学校の安全管理に係るボランティア活動を支援します。  
[内 容] 5人以上で構成され、通学路や校舎、校門等の安全管理活動を、概ね1日30分以上かつ週1日以上行い、教育委員会に登録している団体を「よこはま学援隊」とし、防犯器具等の貸与や、購入経費の支援等を行います。  
[実 績] 令和元年度支援校数：[内訳：一般型 214(小学校211、中学校3)、  
特例型 45(小学校45、中学校0)]  
[連絡先] 671-3278 又は、各方面別学校教育事務所

#### ○学校・地域連携推進事業

- [趣 旨] 学校教育の充実・多様化、地域の教育力の向上を目的に、学校教育と地域ボランティアを結び付ける人材の養成や、保護者や地域住民により行われる学校支援の活動等を支援します。

#### ◇ 学校・地域コーディネーター養成講座

地域が学校を支援できる仕組みづくりを推進するために、学校と地域のパイプ役として調整を行う人材を養成します。(平成19年度開始)

- [対 象] 学校長の推薦を受けた地域住民、保護者、学校支援ボランティア関係者等  
[期 間] 令和元年6月～令和2年2月(全5回)  
[会 場] 横浜花咲ビル、各方面別学校教育事務所等  
[内 容] 学校・地域コーディネーターの意義・役割、活動事例校発表と意見交換、活動プラン作成等  
[実 績] 令和元年度 受講者数：107校137名(累計315校1,056名)  
[連絡先] 671-3278

#### ◇ 地域学校協働活動事業

学校・地域コーディネーターを中心とした学校支援組織の活動や地域連携の取組を支援します。

- [対 象] 学校・地域コーディネーターを中心に、保護者、地域住民等で構成された運営委員会  
[内 容] 各学校と地域の実情に応じた学校支援ボランティア活動や地域連携の取組

[実績]【新規設置型・継続実施型】290校（小学校220校、中学校69校、高等学校1校）  
[連絡先] 671-3278

#### ◇ 放課後学び場事業

地域住民等のボランティアの協力により、中学生を対象とした放課後等の学習支援活動について支援します。

[対象] 学校・地域コーディネーターを中心に、保護者、地域住民等で構成された運営委員会  
又は学校

[内容] 小・中学生を対象に、学習習慣の確立と基礎学力の向上を目的とした、大学生や地域住民等の協力による学習支援活動

[実績] 令和元年度実施校数：86 [内訳：委託実施型 小21・中34、学校配当型 小9・中22]

[連絡先] 671-3278

### (イ) P T A 活動の推進

#### ○ P T A 指導者研修への助成

[趣旨] 単位 P T A 役員の役割を理解するとともに、P T A 活動の望ましいあり方を研究するための研修会に対し、助成を行います。(昭和28年度開始)

[対象] P T A の役員、委員

[期間] 平成31年4月～令和2年3月

[実績] 令和元年度

○ P T A 新任役員研修会（4月16日 関内ホール）

内 容：講演「横浜市の教育、学校・家庭・地域との連携・協働を考える」  
P T A 組織・活動状況・実践事例の紹介等

参加人数：700人

○ 区・部会別 P T A 指導者研修会（7月～1月 各区公会堂・学校等）

内 容：各区・部 P T A 別に全体会・分科会の開催

参加人数：921人（延べ人数）

○ P T A 研修会（令和元年12月11日 関内ホール）

内 容：講演「世界はひとつ～国境を乗り越えて～スポーツを通じた国際交流」  
講師：宮澤 ミシェル 氏（元サッカー選手）

参加人数：320人

[連絡先] 671-3278

#### ○ P T A 活動助成

[趣旨] P T A 活動の振興を図るため、広報誌発行に対して助成を行います。(昭和38年度開始)

[対象] 横浜市 P T A 連絡協議会

[内容] 令和元年度「P T A よこはま」年2回発行（助成は年1回）

各回約280,000部発行 会員の全世帯に配布

[連絡先] 671-3278

#### ○ 県下市立高等学校 P T A 連絡協議会への助成

[趣旨] 高等学校の P T A 活動の振興を図るため、横浜、川崎、横須賀市3市の市立高等学校 P T A で構成されている連絡協議会に対し、研修事業費の助成を行います。  
(昭和41年度開始)

[対象] 神奈川県下市立高等学校 P T A 連絡協議会

[連絡先] 671-3278

#### ○ 優良 P T A 表彰

[趣旨] 組織・運営面で優れた実績をあげている P T A に対し、感謝状を贈ります。また、この P T A の中からさらに優秀な団体を神奈川県教育委員会に推薦します。  
(昭和48年度開始)

[対象] 単位 P T A 団体

[実績] 令和元年度 優良 P T A : 20団体

[連絡先] 671-3278

## (2)政策局

### 男女共同参画推進課

#### ○男女共同参画推進啓発資料の配布・作成

[趣 旨] 男女共同参画に関する認識を広め、市民一人ひとりが自分の問題として取り組んでいくことを目指し、啓発活動を行います。

[内 容] 男女共同参画に関する啓発資料を作成・配布します。また、小学校3・4年生を対象に、授業等での男女平等教育補助教材『どうしてわかるの?』の活用をお願いしています。

[連絡先] 671-2017

#### ○男女共同参画センター運営事業

[趣 旨] 男女共同参画の推進に関する地域の課題解決に役立つ事業を実施するとともに、市民及び事業者による男女共同参画の推進に関する取組を支援するための市民利用施設を市内に3館設置し、運営しています。

[連絡先] 671-2017

## (3)市民局

### ア 市民活動支援課

#### (令和2年度より市民協働推進課へ課名変更)

#### ○特定非営利活動法人認証等事務

[趣 旨] 特定非営利活動促進法に基づく事務について、法人の設立や定款変更の認証、認定、特例認定及び条例指定に関する事務、各種届出及び事業報告書等の受理などを行います。

[実施場所] 横浜市中区桜木町1-1-56 みなとみらい21クリーンセンタービル7階  
(令和2年6月8日以降は、横浜市中区本町6丁目50番地の10 市庁舎)

[連絡先] 227-7966

(令和2年6月8日以降は、671-4737)

#### ○市民協働等推進事業

[趣 旨] 「絆・支え合い条例」、「市民協働条例」の趣旨を踏まえ、市民の皆様などからの相談に広く対応できる中間支援組織の支援や、シンポジウム等の実施など、市民の皆様との絆づくり、支え合いや協働を進めます。

[連絡先] 227-7915

(令和2年6月8日以降は、671-4734・4736)

#### ○市民活動支援センター事業(令和2年3月31日で事業終了)

[趣 旨] 市民と行政の協働により市民公益活動が活発に行われる環境を整備し、市民の相互連携を促進するとともに、様々な主体が公共を担う社会の形成に寄与することを目的として事業を実施しています。

[内 容] 市民公益活動に関する相談対応

[内 容] 市民公益活動に関する情報提供・発信

[内 容] 市民公益活動に関する活動の場の提供

[内 容] 市民公益活動に関する人材の育成

[内 容] 市民公益活動に関わる多様なネットワークの構築

[内 容] 市民公益活動に関するコーディネート

[内 容] 各区が実施する市民活動支援センター事業の運営支援

[内 容] その他、本事業の運営等にあたり必要となる事業

[連絡先] 227-7965

(令和2年6月8日以降は、671-4734・4736)

### 【参考】市民協働推進センター事業（令和2年4月1日より事業開始）

- [趣 旨] 市民等と行政の協働により、地域における様々な課題の解決や新しい取組を創発するために、市内における協働の取組を推進し、様々な主体の交流・連携を生むことを目的として事業を実施します。
- [内 容] 総合相談窓口事業  
[内 容] 情報活用・事業手法創出事業  
[内 容] 交流・連携事業  
[内 容] 市民活動団体支援事業  
[内 容] 各区市民活動支援センター支援事業  
[内 容] その他、協働の推進に必要な事業
- [連絡先] 227-7965  
(令和2年6月8日以降は、671-4734・4736)

### ○よこはま夢ファンド事業

- [趣 旨] 市民の皆様や企業等から寄附を募り、市民活動推進基金（よこはま夢ファンド）に積み立て、あらかじめ登録したNPO法人に助成するなど資金面での支援を行います。
- [連絡先] 227-7965  
(令和2年6月8日以降は、671-4734・4736)

## イ 地域活動推進課

### ○元気な地域づくり推進事業

- [趣 旨] 地域で活動する様々な団体が連携し、課題解決に取り組む地域を全区で広げていくため、地域の取組を支援します。
- [内 容] 地域活動団体や市民活動団体の公共的・公益的な取組に活用できる、本市及び市・区社会福祉協議会で実施する支援制度をまとめた「支援制度ガイドブック」を配布しています。
- [連絡先] 671-3624

## ウ スポーツ振興課

### (ア) 各種大会および競技会

市民体育の普及・振興とスポーツ精神の高揚を図るため、各種大会・交流会を開催するほか、県内・外の大会に代表選手を派遣します。

### ○都市間交流スポーツ大会

- [趣 旨] 五大都市（横浜、名古屋、京都、大阪、神戸）の市民がスポーツを通じて相互の友好を深め、もって市民の体力向上と健康で明朗な市民生活に資することを目的とします。
- [実施主体] 五大都市の体育協会  
[期 間] 令和元年7月13日から14日  
[会 場] 大阪市（毎年、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸の各市持ち回り）  
[実 績] 参加者数：228人（11競技）  
[連絡先] 640-0018（公財）横浜市体育協会  
(令和2年4月1日より（公財）横浜市スポーツ協会に名称変更)

### ○市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会（昭和22年度「郡市対抗駅伝競走大会」として開始）

- [内 容] 県下市町村の駅伝競走 51.5km 7区間  
[実施主体] 神奈川県教育委員会ほか  
[期 間] 令和2年2月9日  
[会 場] 秦野市カルチャーパーク～県立相模湖公園  
[実 績] 選手派遣：12人  
[連絡先] 671-3584

### ○国際交流（昭和41年度開始）

- [内 容] 仁川広域市・台北市と市民のスポーツ交流を図りました。（いずれも派遣）  
[期 間] 仁川広域市：令和元年7月29日～8月1日、台北市：11月24日～11月27日

[連絡先] 671-4566

### ○各種スポーツ大会の後援

[内 容] 横浜市内を会場に行われるスポーツ大会等の後援を行います。

[実績] 令和元年度 後援・共催：316件

[連絡先] 671-3584

### ○ジュニア競技力向上事業

[趣 旨] 小学生から高校生の各年代を通して、一貫したジュニア選手の発掘・育成・強化を行うことや、指導者への医科学研修の実施による運動障害の予防などを目的としています。

[内 容] (1) 指導技術向上事業  
指導者を対象に、審判・実技指導の技術を向上するための講習会を競技種目ごとに実施

(2) 合同強化練習

小学校高学年から高校生までもを対象に、競技種目ごとに実施

1回2時間以上、年間8回以上

[実績] (1) 指導者技術向上補助事業 令和元年度 922人(11団体への補助)

(2) 合同強化練習 令和元年度 14種目 2,287人参加

[実施主体] (公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)、(公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)加盟競技団体

[連絡先] 671-3584

## (イ) 市民スポーツ関係団体への補助

各種団体を育成・指導し、市民スポーツの普及・振興を図ります。

### ○公益財団法人 横浜市体育協会への補助

(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)

[趣 旨] 横浜市民の体育・スポーツを振興し、もって横浜市民の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として設立された、公益財団法人横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)に経費助成します。

競技スポーツの推進、スポーツ支援の実施、健康体力づくり事業、スポーツ・レクリエーション人材の養成・育成・活用事業、スポーツ・レクリエーション活動の機会・場の提供及び支援・助成、スポーツ施設の管理・運営事業等、生涯スポーツ社会実現のための取組を推進します。(昭和61年9月設立)

[連絡先] 671-3584

### ○女性スポーツ団体の支援

[趣 旨] 横浜市内婦人スポーツ団体連絡協議会を支援し、競技大会・研修会・講習会を実施しています。(昭和56年8月設立)

[連絡先] 671-3584

## (ウ) 指導者の養成

スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るため、教室・行事の開催及び指導者の養成を行います。

### ○スポーツ・レクリエーション人材養成講座

[趣 旨] 実技指導能力及び地域活動をコーディネートできる能力を身に付けた質の高い指導者を養成します。(平成17年度開始)

[対 象] 横浜市内在住・在勤・在学者

[内 容] スポーツリーダー研修、健康体力づくりインストラクター養成講座、アウトドアリーダー養成講座、地域クラブアシスタントマネージャー養成講座、レクリエーション活動支援者養成講習会

[実施主体] (公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)

[実績] 令和元年度 受講者数：延べ196人

[連絡先] 640-0015 (公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)

## (エ) 市民参加のスポーツ大会等の開催

市民スポーツの振興を図るため、各種大会・イベント等を開催します。

### ○市民体育大会

[趣 旨] 競技ごとに大会を開催し、市民スポーツの振興と健康体力の増進を図ります。

[実施主体] 横浜市市民局、(公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)

[実 績] 令和元年度 競技数:35競技 参加者数:35,537人

[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)

### ○ジュニア陸上競技教室

[内 容] 参加者のレベルにあった種目別の陸上教室

[実施主体] (公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)

[実 績] 令和元年度 参加者数:2,433人

[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)

### ○YOKOHAMAビーチスポーツフェスタ(ビーチバレー、ビーチハンドボール、ビーチサッカー、ビーチテニス)(平成元年度開始)

[趣 旨] ビーチスポーツの普及と市民スポーツ振興を目指し、市民参加による大会を行います。

[実施主体] (公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)他

[期 間] 令和元年7月27日・28日、8月3日・4日

[会 場] 金沢区・海の公園

[実 績] 令和元年度 参加者数合計:9,042人

[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)

### ○横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル(平成11年度開始)

[趣 旨] 毎年、体育の日を中心とした9月から11月に、誰でも気軽に参加出来るスポーツイベントを市内各施設で開催しています。

[実施主体] 横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会

(構成団体:横浜市市民局、(公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)ほか)

[期 間] 令和元年9月~11月(10月12日の中央イベントは荒天中止)

[会 場] 各区スポーツセンター 他

[実 績] 令和元年度 参加者数合計:47,537人

[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)

### ○巡回卓球教室(平成19年度開始)

[趣 旨] 開港150周年記念で開催された2009世界卓球選手権横浜大会を契機に、卓球競技の普及と技術向上を図るため、大会開催2年前の平成19年度から実施しています。

[実施主体] 横浜市、横浜市卓球協会

[期 間] 令和元年9月~12月

[会 場] 横浜市立小学校

[実 績] 令和元年度 26校 677人

[連絡先] 671-3584

## (オ) 市民の健康活動の促進とスポーツ振興

市民の健康づくり、体力づくりを通じて、健康で明るい市民生活の促進を図るとともに、市民スポーツの振興を図るため各種事業を行います。

### ○ラジオ体操

[内 容] 各区役所を通じて町内会等にラジオ体操カードを配付し、夏休み中の早起き体操の実施を促進します。

[連絡先] 671-4566

### ○ヨコハマさわやかスポーツ推進事業(昭和62年度開始)

[内 容] いつでも、どこでも、誰でもできるニュースポーツを通じて、市民の健康・体力づくり

を図ります。

- [実施主体] (公財)横浜市体育協会 (令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)  
[実績] 令和元年度 各区での普及活動、フェスティバル等  
参加者：327,459人  
[連絡先] 640-0015 (公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)

#### ○こどもマリンスクール (昭和60年度開始)

- [内容] 海事思想の普及と、青少年の健全育成を目的とし、海と船と港に関する知識や技術を習得するとともに、心身を鍛練し、たくましくおらかな21世紀を担う“はまっ子”を育成します。  
[実施主体] (公財)横浜市体育協会 (令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)  
[期間] 令和元年5月～令和2年3月  
[会場] 日本丸、南伊豆臨海学園 他  
[対象] 小学4～6年生  
[実績] 令和元年度 参加者数：176人  
[連絡先] 640-0018 (公財)横浜市体育協会(現、(公財)横浜市スポーツ協会)

#### (カ) 横浜市スポーツ推進委員

- [趣旨] スポーツ基本法に基づき、地域に密着した体力づくりの促進、各種スポーツ教室の企画・運営及び各種研修会の開催並びに横浜マラソン等、各種大会・行事への参画を行っています。(昭和38年度開始)  
[任期] 2年  
[内容] (1) 各種スポーツ推進委員研修会・研究大会等の開催・参加(令和元年度6回)  
(2) 世界トライアスロンシリーズ横浜大会等各種大会の運営協力(令和元年度4回)  
(3) 区で行うスポーツ事業の企画・運営(各区にて)  
[実績] 第31期スポーツ推進委員 2,568人(平成31年4月1日現在)  
[任期] 平成31年4月1日～令和3年3月31日  
[連絡先] 671-3584 (スポーツ振興課(事務局))

#### (キ) プロスポーツ支援

- [趣旨] 横浜の地元プロスポーツチームを支援し、市民が誇れるプロチームが育つまちづくりをめざし、横浜市を本拠地とするプロスポーツチームの支援をしています。  
[内容] 各チームの応援や、市民とチームとの交流促進などの活動を行います。  
[連絡先] 671-4566

#### (ク) 市民参加のスポーツ大会等の開催

市民スポーツの振興を図るため、各種大会・イベント等を開催します。

#### ○横浜シーサイドトライアスロン大会 (平成22年度開始)

- [内容] (トライアスロン) パラトライアスロン・スプリント 25.75Km  
一般・デビュー・リレー 25.5km  
(アクアスロン) 一般・パラトライアスロン・ペア 5.5Km  
ペアチャレンジA(小学生低学年と高校生以上) 1.35Km  
ペアチャレンジB(中学生以下と高校生以上) 2.25Km  
[実施主体] 横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会  
(構成団体：横浜市、(公社)日本トライアスロン連合、(公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)ほか)  
[期間] 令和元年9月29日  
[会場] 横浜・八景島シーパラダイス、金沢工業団地周辺  
[実績] エントリー数：756人 出走数：661人  
パラトライアスロン 5人 スプリント147人 トライアスロン一般194人  
トライアスロンデビュー 109人 リレー 132人(44組)  
アクアスロン一般 34人 アクアスロンペア 4人(2組)  
アクアスロンペアチャレンジA 14人(7組) / B 22人(11組)  
[連絡先] 680-5538 横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会事務局

## ○横浜マラソン（平成26年度から市民参加型フルマラソンとして実施）

※開催時期を春から秋に変更したことに伴い、平成28年度については、未開催です。

[趣 旨] スポーツ振興や健康増進に寄与し、経済波及効果やシティセールス効果が期待できる、「する、みる、ささえる」すべての人が楽しめる大会です。

[大会名称] 横浜マラソン

[実施主体] 横浜マラソン組織委員会

(主な構成団体：横浜市、神奈川県、(公財)横浜市体育協会（令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)

[期 間] 令和元年11月10日

[コ ー ス] フルマラソン：

みなとみらい大橋～横浜市中央卸売市場本場～パシフィコ横浜～横浜赤レンガ倉庫～横浜税関～神奈川県庁本庁舎～横浜市開港記念会館～日本大通り～横浜スタジアム～横浜市庁舎～横浜中華街（玄武門）～山下公園～三溪園・本牧市民公園～根岸駅前～横浜南部市場（折り返し）～首都高速湾岸線（杉田～本牧ふ頭）～横浜港シンボルタワー～山下公園～大さん橋～横浜赤レンガ倉庫～横浜ハンマーヘッド～パシフィコ横浜

[実 績] エントリー数：51,264人

出走数：27,992人

フルマラソン：26,892人

1/7フルマラソン：998人

1/7フルマラソン（車いす）：9人

2km（車いす）：93人

[連絡先] 651-0666 横浜マラソン組織委員会事務局

## (ケ) 大規模スポーツイベントの誘致・開催

大都市横浜にふさわしい質の高いスポーツイベントを誘致・開催し、市民スポーツの振興や、横浜のシティセールスを図ります。

### OLION ITTF-ATTU アジアカップ横浜2019

[内 容] アジアのトップ選手男女各16名による卓球競技大会

[実施主体] 国際卓球連盟、アジア卓球連合、(公財)日本卓球協会

[期 間] 平成31年4月5日～7日

[実 績] 観戦者数 5,098人

[会 場] 横浜文化体育館

[連絡先] 671-4574

### ○皇后盃全日本女子柔道選手権大会

[内 容] 昭和61年から毎年4月に開催される女子柔道の無差別日本一を決める大会です。

平成4年から大会優勝者に皇后盃を授与するようになり、平成5年から大会名称の冠に

「皇后盃」をつけるようになりました。平成20年（第23回大会）から横浜文化体育館で開催しています。

[実施主体] (公財)講道館、(公財)全日本柔道連盟

[期 間] 平成31年4月21日

[会 場] 横浜文化体育館

[実 績] 平成31年度 観戦者数 1,500人

[連絡先] 671-4574

### ○ITU世界トライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会（平成21年度開始）

[内 容] エリート（トップアスリート）の部

スタンダード 51.5Km

パラトライアスロン 25.75km

エイジ（一般）の部

スタンダード・リレー 51.5Km

スプリント・パラトライアスロン 25.75Km

[実施主体] 国際トライアスロン連合

世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会

(構成団体：横浜市、(公社)日本トライアスロン連合、(公財)横浜市体育協会（令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更）ほか)

[期 間] 令和元年5月18日、19日

5月18日（土）エリートの部、エリートパラの部

5月19日（日）エイジの部（スタンダード・スプリント）、

リレーの部、パラトライアスロンの部



[会場] 山下公園周辺特設会場  
[実績] エリート93名 (女子 44名、男子 49名)  
エリートパラトライアスロン 70名 (女子 29名、男子 41名)  
エイジグループ 1,537名 (女子 241名、男子 1,296名)  
(スタンダード 1,128名、スプリント 259名)  
(リレー 123名 (41チーム)、エイジパラトライアスロン 27名)  
[連絡先] 680-5538 世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会事務局

#### ○2019全日本ジュニア体操競技選手権大会 (昭和61年度開始)

[内容] 全国のトップクラスのジュニア選手が日頃から鍛えた技を競い合う大会です。上位入賞者は、全日本体操競技個人総合選手権大会に出場する権利を取得できます。  
[実施主体] (一社) 全日本ジュニア体操クラブ連盟、(公財) 日本体操協会  
[期間] 令和元年8月12日～17日  
[会場] 横浜文化体育館  
[実績] 令和元年度 観戦者数 約8,000人  
[連絡先] 671-4574

#### ○第36回全日本少年軟式野球大会 (昭和59年度開始)

[内容] 全国12ブロックの大会を勝ち抜いた中学生の軟式野球チーム、16チームが集い、頂点を目指す中学生世代の軟式野球の全国大会です。  
[実施主体] (公財) 全日本軟式野球連盟、横浜市  
[期間] 令和元年8月12日～15日  
[会場] 横浜スタジアム  
[実績] 令和元年度 参加チーム：16チーム 観戦者数 16,000人  
[連絡先] 671-4574

#### ○FIVBワールドカップバレーボール2019女子横浜大会

[内容] バレーボール界においてオリンピック・世界選手権と並ぶ世界3大会のひとつです。4年に一度開催され、12チーム総当たりで順位を争います。  
[実施主体] 国際バレーボール連盟  
[期間] 令和元年9月14日～16、18、19日  
[会場] 横浜アリーナ  
[実績] 観戦者数 54,489人  
[連絡先] 671-4574

#### ○2019 ジャパンパラ水泳競技大会

[内容] パラリンピックメダリストら日本のトップ選手が出場する国内最高峰の大会です。  
[実施主体] (公財) 日本障がい者スポーツ協会  
[期間] 令和元年9月22日～24日  
[会場] 横浜国際プール  
[実績] 観戦者数 5,629人  
[連絡先] 671-4574

#### ○第21回Wリーグ 横浜大会

[内容] 全国各地で開催される女子バスケットボールのトップリーグです。  
[実施主体] (公財) 日本バスケットボール協会、(一社) バスケットボール女子日本リーグ  
[期間] 令和元年10月26日  
[会場] 横浜文化体育館  
[実績] 観戦者数 1,909人  
[連絡先] 671-4574

#### ○Tリーグ公式戦 (木下アビエル)

[内容] 2018年から発足した男・女各4チームの日本の卓球リーグです。  
[実施主体] (一社) Tリーグ  
[期間] 令和2年1月25、26日  
[会場] 横浜文化体育館  
[実績] 観戦者数 2,537人

[連絡先] 671-4574

### ○レッドブル・アイスクロス・ワールドチャンピオンシップ横浜 2020

- [内 容] 2001年に初開催され、2018年で17年目を迎えたアイスクロス・ダウンヒルの世界選手権です。
- [実施主体] レッドブル・ジャパン(株)
- [期 間] 令和2年2月15日
- [会 場] 臨港パーク特設会場
- [実 績] 観戦者数 7,000人
- [連絡先] 671-4574

### ○横浜慶應チャレンジャー国際テニストーナメント 2020

- [内 容] 2007年より慶應義塾が主催してきたプロテニスの国際大会です。男女の大会が並行して行われ、男子大会は男子プロテニス協会(ATP)公認のチャレンジャーツアーであり、グランドスラムへの登竜門です。
- [実施主体] 慶應義塾
- [期 間] 女子大会：令和2年3月2日～8日  
男子大会：延期(日程未定)
- [会 場] 慶應義塾大学日吉キャンパス 蝮谷テニスコート
- [実 績] 新型コロナウイルス感染症の影響で無観客(女子大会)
- [連絡先] 671-4574

## エ オリンピック・パラリンピック推進課

### ○東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業

- [趣 旨] 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に最大限貢献するため、大会に向けた機運の醸成や、本市で予定されている競技の円滑な開催のため関係機関との連絡調整を行います。また、事前キャンプ実施に向けた取組を実施します。
- [内 容] (1) 大会開催に向けた機運醸成  
東京 2020 大会に向けたオリンピック・パラリンピックの機運醸成のため、ホストタウン構想関連事業や広報・PR 活動などを実施します。
- (2) 競技開催に向けた検討及び関係機関との調整  
本市で開催が予定されている競技の円滑な開催に向けて各種計画等の検討を進めるとともに、大会組織委員会や東京都、競技団体、その他関係機関との調整を行います。
- (3) 事前キャンプ実施に向けた取組  
事前キャンプの受け入れに向け、各国競技団体等との調整・交渉を行います。
- [実 績] ・市内推進組織「ラグビーワールドカップ 2019™ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜市推進本部」を設立しました。
- ・オール横浜による官民連携組織「ラグビーワールドカップ 2019™ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜開催推進委員会」を設立し、同組織において「ラグビーワールドカップ 2019™ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた横浜ビジョン」を策定しました。
- ・「ラグビーワールドカップ 2019™ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた横浜市の取組」(素案)を策定しました。
- ・東京 2020 大会における英国オリンピック代表チームによる事前キャンプの横浜市、慶應義塾大学、川崎市での実施が正式決定しました。英国オリンピック委員会との間で、平成 29 年 3 月 21 日(火)に日本オリンピック委員会同席のもと、契約締結式を実施しました。
- ・ホストタウン構想の取組として、英国の受入れに向け、協議・調整を実施しました。

### ○オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツ振興事業

- [趣 旨] 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、市内のスポーツ振興を図り、オリンピック・パラリンピックの機運を高めます。
- [内 容] 横浜市内の小・中学校や特別支援学校、市内で開催されるスポーツイベント等にオリンピック・パラリンピアンを派遣し、講演、実技指導、部活動指導などを実施しました。
- [実 績] ・オリンピック・パラリンピアンによる学校訪問(53校)

・その他スポーツイベントへの派遣（16件）

## オ ラグビーワールドカップ2019推進課

### ○ラグビーワールドカップ2019開催準備事業【令和元年度で終了】

[趣 旨] 令和元年（2019年）に日本で開催されるラグビーワールドカップ2019™に向けた準備、及び機運の醸成を図るとともに、開催に向けた大会組織委員会をはじめとする関係機関との調整を行います。

#### ・ラグビーワールドカップ2019™ 日本大会（神奈川・横浜会場）

[内 容] アジア初、またラグビー伝統国以外での初の大会開催

[実施主体] 主催：ワールドラグビー

大会運営：ラグビーワールドカップリミテッド（RWCL）

ラグビーワールドカップ2019組織委員会（JR2019）

[期 間] 令和元年9月20日から11月2日まで

[会 場] 横浜国際総合競技場（神奈川・横浜会場）

[実 績] 観戦者数（延べ）401,742人

[連絡先] 671-4566

#### ・ファンゾーン（神奈川・横浜会場）

[内 容] 開催都市に設置される公式イベントスペースであり、大型スクリーンでのパブリックビューイングが楽しめるほか、ラグビー体験など様々なコンテンツを無料で楽しむことができる。

[期 間] 令和元年9月20日から11月2日までの土日、9月20日、11月1日（13日間）

（10月12日、13日は台風19号の影響で中止）

[会 場] 臨港パーク

[実 績] 観戦者数（延べ）153,700人（1日平均で約12,000人）

[連絡先] 671-4566

#### ・横浜ラグビーフェスタ2019

[内 容] 横浜国際総合競技場での試合開催日に、試合観戦に来られた方々に楽しんでいただくためおもてなしイベントを実施。

[期 間] 令和元年9月21日から11月2日までの土日（10月12日、13日は台風19号の影響で中止）

[会 場] 新横浜駅北口西広場

[実 績] 来場者数（延べ）75,500人

[連絡先] 671-4566

### ○ラグビーワールドカップ2019レガシー事業

#### ・ラグビー選手等による小学校訪問事業

[内 容] 横浜市内18の小学校（各1校）にラグビーワールドカップ出場経験者等を派遣し、講演やタグラグビーの実技指導を実施しました。

[期 間] 令和元年5月13日～令和2年2月21日

[会 場] 市内18小学校

[講 師] 今泉清氏、齊藤祐也氏、川合レオ氏、山田章仁氏、広瀬俊明氏、北川俊澄氏

[参加者数（延べ）] 6,934人

[連絡先] 671-4566

#### ・親子ラグビー教室

[内 容] ラグビーワールドカップ2019™開催都市特別サポーター（神奈川・横浜）による親子で参加できるラグビー教室を開催

[期 間] 令和元年6月15日、7月21日、11月16日、12月15日、令和2年3月7日

（6月15日は荒天のため中止、3月7日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

[会 場] 新横浜公園 しんよこフットボールパーク

[講 師] 吉田義人氏

[参加者数（延べ）] 293人

[連絡先] 671-4566

#### ・未就学児向けラグビー体験プログラム

[内 容] 4・5歳の未就学児を対象としたラグビー体験プログラム「うんどうの達人」を横浜市内

の保育園、幼稚園、こども園で実施  
[期 間] 令和2年1月～3月  
[会 場] 市内保育園、幼稚園、こども園 4園  
[講 師] (公財)日本ラグビーフットボール協会公認ラグビーティーチャー  
[参加者数(延べ)] 300人  
[連絡先] 671-4566

## (4)文化観光局

### 文化振興課

#### ○公益財団法人横浜市芸術文化振興財団への補助

[趣 旨] 芸術文化を総合的に振興することにより、横浜独自の魅力ある都市創造のための社会基盤の整備を推進し、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的として設立された公益財団法人横浜市芸術文化振興財団が実施する文化事業等に対する補助を行っています。

[連絡先] 671-3714

## (5)こども青少年局

### 青少年育成課

#### (ア)道志村自然体験推進事業

##### ○道志村キャンプ場優待利用等事業 (平成25年度開始)

[内 容] 18歳以下の横浜市民を対象に、山梨県道志村内のキャンプ場の施設使用料の助成等を行います。

[実 績] 令和元年度利用者数 延べ 10,166人

[連絡先] 671-2324

##### ○道志村児童受入事業

[期 間] 令和元年10月3日～4日

[内 容] 山梨県道志村の小学生を横浜市に招待し、本市児童との交流を深めます。

[実施主体] (公財)よこはまユース

[実 績] 令和元年度来浜児童数：山梨県道志村 11人

[連絡先] 671-2324

#### (イ)青少年指導者事業

##### ○青少年指導員事業 (昭和44年度開始)

[趣 旨] 地域社会における青少年の自主的活動とその育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図ることを目的としています。

[役 割] 青少年の指導と団体の育成、青少年の育成に係る地域活動の推進、地域環境の整備と施設への協力活動、青少年に関する相談と愛護活動、青少年の指導育成と福祉の増進

[委 嘱] 自治会・町内会等を推薦母体として、区長は推薦された候補者の中から市長に推薦し、市長が委嘱します。(平成31年4月1日現在 委嘱人数 2,657人)

任期2年(第26期任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日)

[連絡先] 671-2324

### 3 学習の「場」

#### (1)教育委員会

##### ア 生涯学習を推進するための施設（生涯学習文化財課）

###### ○横浜市社会教育コーナー

- [設置趣旨] 社会教育指導者の研修や市民の教養向上のための講座を実施します。また、市民の生涯学習・社会教育活動の場として施設を提供します。
- [設置] 昭和57年5月1日
- [所在地] 〒235-0016 横浜市磯子区磯子三丁目6-1-1
- [開館時間] 9時～21時（日曜日・祝日は17時まで）
- [休館日] 年末年始、施設点検日
- [施設概要] 延床面積：789.182㎡、スポーツ広場：800㎡  
研修室A・B・C、アートルーム、トレーニングルーム、交流スペース等
- [実施事業] 自主事業：おはなし会ボランティア養成講座、横浜学校・地域コーディネーター連絡会、家庭教育学級ばんぷきん等25事業
- [運営主体] 特定非営利活動法人 横浜市民アクト
- [実績] 令和元年度 施設利用回数：3,528回 施設利用者数：39,350人
- [連絡先] 761-4321

###### ○横浜市歴史博物館

- [設置趣旨] 古代から開港期までを中心とした横浜の歴史に関わる資料を収集、保管するとともに、調査研究を進め、その成果を展示などにより公開することで、市民の学習活動及び学術、文化の発展に寄与します。
- [設置] 平成7年1月開館
- [所在地] 〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
- [開館時間] 9時～17時（ただし、入館は16時30分まで）  
※野外施設について：その他の公園施設、歳勝土遺跡部分については24時間オープン（休館日）月曜日（祝日を除く）、年末年始（12/28～1/4）
- [施設概要] 敷地面積 7,278㎡  
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上6階地下1階  
延床面積 9,269㎡  
1階 駐車場、エントランスホール、ミュージアムショップ  
2階 常設展示室、歴史劇場、スタディサロン、映像コーナー、企画展示室、体験学習室、図書閲覧室、講堂、研修室

###### **野外施設「大塚・歳勝土遺跡公園」**

- (所在地) 〒224-0028 横浜市都筑区大塚西1番（代表地番）  
(面積) 約6.6ha  
(主な利用施設)  
(ア) 遺跡復元・再現施設  
○大塚遺跡 復元竪穴住居7棟、復元高床倉庫  
型どり復元遺構1ヶ所、環濠約250m  
○歳勝土遺跡 復元方形周溝墓5ヶ所、再現墓道約100m  
(イ) その他の博物館施設 工房（約300㎡）  
(ウ) その他の公園施設 解説板、地形模型（1ヶ所）、体験広場（約1,200㎡）
- [運営主体] (公財) 横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）
- [実績] 横浜市歴史博物館 令和元年度 常設・企画展示室入館者数：66,062人
- [連絡先] 912-7777

###### ○横浜開港資料館

- [設置趣旨] 開港期を中心とする横浜の歴史に関する資料を収集・保存・調査・研究し、その成果を広く市民に公開することにより、市民の横浜の歴史に対する理解を深め、文化の向上に寄与します。
- [設置] 昭和56年6月開館
- [所在地] 〒231-0021 横浜市中区日本大通3（旧英国総領事館）
- [開館時間] 9時30分～17時（ただし、入館は16時30分まで）

※閲覧室利用は10時～16時30分（資料の出納・複写申込は午後4時まで）  
※展示室のみ19時まで開館する日あり（入館は18時30分まで）  
（休館日）月曜日（祝日を除く）、年末年始（12/28～1/3）  
※閲覧室は上記の休館日のほか、火曜日（祝日を除く）、月末整理日、資料整理週間等

[施設概要] 敷地面積 3,026㎡  
構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上3階地下1階  
延床面積 2,900㎡（旧館・附属棟1,200㎡ 新館1,700㎡）、旧館は旧英国総領事館  
[運営主体]（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）  
[実績] 令和元年度 常設・企画展示室入館者数：47,544人  
[連絡先] 201-2100

### ○横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館

[設置趣旨] 横浜都市発展記念館は、開港期以降の横浜の都市形成の歴史、市民生活の変遷及び横浜がはぐくんだ文化に関する資料を収集し、保管し、展示し、及び展示資料として市民の利用に供するとともに、その学習、調査等のため必要な事業を行うことにより、ふるさと意識の醸成、国際平等等に資するとともに、市民の学習、学術及び文化の発展に寄与します。

横浜ユーラシア文化館は、ユーラシアの文化に関する資料を展示し、及び保管し、並びにこれらの資料を中心としてユーラシア諸地域の文化交流に関する調査研究等を行い、その成果を広く市民に公開することにより、国際文化都市横浜の発展に寄与します。

[設 置] 両館とも 平成15年3月15日開館  
[所在地] 両館とも 〒231-0021 横浜市中区日本大通12（旧横浜市外電話局）  
[開館時間] 両館とも 9時30分～17時（ただし、入館は16時30分まで）  
※展示室のみ19時まで開館する日あり（入館は18時30分まで）  
（休館日）月曜日（祝日を除く）、年末年始（12/28～1/3）  
[施設概要] 建 物 鉄筋コンクリート造 地上4階 地下1階  
延床面積 2,906.09㎡（内 地下収蔵庫約200㎡ 1階受付及び事務室約200㎡  
2階ユーラシア常設展示室約300㎡ 3階企画展示室約200㎡  
4階都市発展常設展示室約300㎡）  
[運営主体]（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）  
[実績] 横浜都市発展記念館 令和元年度 常設・企画展示室入館者数：40,831人  
横浜ユーラシア文化館 令和元年度 常設・企画展示室入館者数：54,816人  
[連絡先] 663-2424

### ○横浜市三殿台考古館

[設置趣旨] 三殿台遺跡の出土品を中心に公開展示します。  
[設 置] 昭和42年1月31日開館  
[所在地] 〒235-0021 横浜市磯子区岡村4-11-22 国指定史跡三殿台遺跡内  
[開館時間] 4～9月：9時～17時、10～3月：9時～16時  
（休館日）毎週月曜日、年末年始（12/28～1/4）  
[施設概要] 考古館本館 122.0㎡（収蔵庫 66.0㎡ 展示室56.0㎡）  
○住居跡保護棟 431.0㎡  
○復元住居模型 3棟（19.6㎡、27.5㎡、22.1㎡）  
○縄文式模型（中期・加曾利式E式期）、弥生式模型（中期・宮ノ台式期）  
○古墳時代模型（後期・鬼高式期）  
○遺構の標示施設（住居跡、その他遺構の位置、模型、形を石柱で標示）  
[運営主体]（公財）横浜市ふるさと歴史財団（指定管理者）  
[実績] 令和元年度 入館者数：13,427人  
[連絡先] 761-4571

### ○横浜市八聖殿郷土資料館

[設置趣旨] 庶民の生活用具であった民俗資料を中心に収集を行い、公開展示しています。  
併せて安達謙蔵氏より寄贈された八聖像を保有しています。  
[設 置] 昭和48年3月29日開館  
[所在地] 〒231-0822 横浜市中区本牧元町76-1 本牧臨海公園内  
[開館時間] 9時30分～16時（休館日）第3水曜日、年末年始（12/28～1/4）  
[施設概要] 延床面積 876.2㎡

構 造 R C塔屋・地下室付銅板付葺 2階建  
 屋外展示棟 16.55㎡  
 資料展示室、図書閲覧室

[運営主体] (公財) 横浜市ふるさと歴史財団  
 [実 績] 令和元年度 入館者数：15,532人  
 [連絡先] 622-2624

## イ 図書館施設

### ○横浜市中央図書館（1館）、各地域図書館（17館）

[設置趣旨] 市民の生涯学習を支援・促進する場として、図書館資料の提供を行います。  
 [設 置] 大正10年から事業開始（中央図書館は平成6年2月から業務開始）  
 [所 在 地] 中央図書館：〒220-0032 横浜市西区老松町1 TEL 262-0050  
 地域図書館：17館【P.122「横浜市立図書館一覧」参照】  
 [開館時間]

	中央図書館	地域図書館(山内 図書館を除く)	山内図書館
火～金曜日	9時30分～20時30分 ※学習室は19時まで	9時30分～19時	9時30分～20時30分
土・日・月、祝(休日)	9時30分～17時		
年末年始	12月28日：9時30分～17時 1月4日：12時～17時		
休 館 日	施設点検日（月1回）、年末年始（12月29日～1月3日）、図書特別整理日		

[中央図書館施設概要] 建物延面積：21,834.36㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階地下3階

[事業概要] ①館内事業

- 図書館資料の収集、閲覧
- 図書館資料の利用相談、レファレンス（調査相談）
- 講習会、展示会、おはなし会などの事業や読書普及活動

②貸 出

- 個人貸出 全館あわせて1人6冊まで2週間貸出を行う
- 団体貸出 読書活動の振興を目的として横浜市内で活動する地域団体、社会教育団体等で、会員が30人以上の団体に、会員数により最高1000冊まで長期貸出を行う（中央、保土ヶ谷、金沢、港北、山内、戸塚図書館で実施）
- グループ貸出 横浜市内で読書に関する活動をしている、会員5人以上のグループに30冊まで30日間貸出を行う
- 移動図書館 中央図書館から移動図書館車で、2週間の間隔で市内21か所を巡回、個人貸出を行う

③視覚障害者支援事業 対面朗読、録音図書・点字図書の貸出等

④配送貸出 来館困難な心身障害者を対象に実施（中央図書館）

[連絡先] 262-0050

## ウ 青少年を育成するための施設（小中学校企画課）

### ○少年自然の家

[設置趣旨] 健全な青少年の育成を図ることを目的に設置しました。

[運営主体] (公財) 横浜市体育協会（令和2年4月1日から横浜市スポーツ協会」に名称変更）

1 赤城林間学園

(設 置) 宿 泊 棟：昭和54年4月開館

(所 在 地) 〒379-1203 群馬県利根郡昭和村糸井7135

TEL 0278-24-7011(学園)

(開館期間) 通年

(休 館 日) 年末年始（12/28～1/4）及び施設点検日

プログラム実施のため、年末年始に開館する場合あり

(施設概要) 宿泊室、研修室、食堂、運動場、

キャンプファイヤー場、集会場、駐車場等

(実績) 令和元年度利用者数：28,658人

## 2 南伊豆臨海学園

(設置) 昭和55年11月開館

(所在地) 〒415-0532 静岡県賀茂郡南伊豆町子浦1437

TEL 0558-67-0255

(開館期間) 通年

(休館日) 年末年始(12/28～1/4)及び施設点検日

プログラム実施のため、年末年始に開館する場合あり

(施設概要) 宿泊室、研修室、会議場、キャンプファイヤー場等

(実績) 令和元年度利用者数：13,852人

[連絡先] 640-0017

(公財) 横浜市体育協会(令和2年4月1日から「横浜市スポーツ協会」に名称変更)

## エ 学校開放(学校支援・地域連携課)

[設置趣旨] 学校教育に支障のない範囲で、市立小・中学校等の学校施設を地域に開放することにより、市民の身近なレクリエーション活動、文化活動、スポーツ活動の場として提供し、生涯学習の振興を図ります。

[設置] ○校庭・体育館(昭和34年度)

○図書室・特別教室(昭和55年度)

○校庭夜間(昭和58年度)

[開放施設] 【P.116～「学校開放等の実施状況一覧」参照】

[開放時間] 学校ごとに異なる。

○校庭・体育館等：原則平日18時～21時 休日9時～21時

○音楽室等特別教室：原則週3日(日曜日及びその他2日)

○市民図書室：週1～2日(日曜日及びその他1日)

[運営主体] 各学校文化・スポーツクラブ

[実績] 令和元年度 ○校庭・体育館等(487校) 利用件数：172,544件

○校庭夜間(22校) 利用件数：2,707件

○音楽室等特別教室(83校) 利用件数：2,325件

○市民図書室(81校) 利用者数：92,350人

[電気料の徴収]

夜間に校庭、体育館及び格技場を利用する場合、実費相当の電気料を徴収しています。

[予約管理システム]

利用者の利便性向上や、公平性、公開性を高めるため、平成19年度から4か年をかけて、学校開放予約管理システムを導入しました。インターネット上での施設予約や実績管理、電気料金の自動計算等が可能です。

[連絡先] 671-3278

## (2)政策局

### 男女共同参画を推進するための拠点施設(男女共同参画推進課)

#### ○男女共同参画センター

[設置趣旨] 男女共同参画の推進に関する施策を実施し、並びに市民及び事業者による男女共同参画の推進に関する取組を支援するための施設として設置しています。

[実施事業] 情報事業、調査研究・事業開発事業、広報啓発事業、相談事業、講座事業、協働連携事業

[運営主体] (公財) 横浜市男女共同参画推進協会(指定管理者)

#### ・男女共同参画センター横浜

[設置] 平成63年9月10日

[所在地] 〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町435-1

[開館時間] 平日：9時～21時 日・祝日：9時～17時 (休館日) 毎月第4木曜日、年末年始

[施設概要] 延床面積 5,999.78㎡

情報ライブラリ、子どもの部屋、交流ラウンジ、健康サロン、ホール、セミナールーム、会議室、和室、音楽室、多目的スタジオ、生活工房、フィットネスルーム



[利用実績] 令和元年度 来館者数：292,436人 有料施設利用者数：116,570人

[連絡先] 862-5050

#### ・男女共同参画センター横浜南

[設置] 平成17年4月1日（同日付で廃止された横浜市婦人会館の建物を利用して開館）

[所在地] 〒232-0006 横浜市南区南太田1-7-20

[開館時間] 9時～21時（休館日）毎月第3月曜日、年末年始

[施設概要] 延床面積 2,982.71㎡

子どもの部屋、交流ラウンジ、研修室、会議室、和室、音楽室、生活工房、トレーニング室

[利用実績] 令和元年度 来館者数：161,083人 有料施設利用者数：82,990人

[連絡先] 714-5911

#### ・男女共同参画センター横浜北

[設置] 平成17年10月29日

[所在地] 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3

[開館時間] 平日：9時～21時 日・祝日：9時～17時（休館日）毎月第4月曜日、年末年始

[施設概要] 延床面積 7,899㎡（横浜市民ギャラリーあざみ野）との複合施設

子どもの部屋、交流ラウンジ、レクチャールーム、セミナールーム、会議室、音楽室、生活工房、健康スタジオ

[利用実績] 令和元年度 来館者数：323,614人 有料施設利用者数：123,139人

[連絡先] 910-5700

### (3)市民局

#### ア 地域の市民利用施設（地域施設課）

##### ○地区センター（所管は各区地域振興課）

[設置趣旨] 地域住民の文化・スポーツ・学習等自主的活動や交流の拠点施設とします。

[設置] 昭和48年7月から

[設置数] 80館

[開館時間] 平日・土曜日 9時～21時、日曜日・祝日 9時～17時

（休館日）年末年始、点検日（原則月1回、施設ごとに異なります。）

[施設概要] 会議室、和室、プレイルーム、料理室、体育室等

\*施設により若干異なります。

[運営主体] 指定管理者

[利用実績] 令和元年度：8,459,232人

##### ○コミュニティハウス

（学校施設活用型は教育委員会事務局学校支援・地域連携課／所管は各区地域振興課）

[設置趣旨] 地域の自主活動や、福祉・ボランティア、学習、児童・青少年活動などの身近な拠点として、学校施設の活用や既存施設の転換などにより整備します。

[設置] 平成2年度コミュニティ・スクール事業として開始。平成7年度からコミュニティハウス事業に名称変更。

[設置数] 118館（学校施設活用型83館、その他35館）

[開館時間] 9時～21時（学校施設活用型以外のコミュニティハウスは、日曜・祝日 9時～17時）

（休館日）年末年始ほか \*施設により異なります。

[施設概要] 研修室、和室、ミーティングサロン、図書コーナー等

\*施設により異なります。

[運営主体] 指定管理者（学校施設活用型は除く）

[利用実績] 令和元年度：2,400,175人（学校開放は除く）

#### イ スポーツ施設（スポーツ振興課）

##### ○横浜市平沼記念体育館・スポーツセンター（スポーツセンターは各区地域振興課所管）

[設置趣旨] 地域住民が気軽に利用でき、地域スポーツの核となるよう設置しました。

[開館時間] 9時～21時（施設により時間延長あり）（休館日）施設点検日及び年末年始

[施設概要] 施設規模、室場などは各施設により異なります。

（主な室場）体育室、トレーニング室、研修室、体力相談室 等

（特別室場）プール（西）、テニスコート（保土ヶ谷、港北）、弓道場（戸塚、泉）等

- [運営主体] (公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)  
(平沼記念体育館及び港北、青葉を除く16館)  
シンコースポーツ・東急ファシリティサービス共同事業体(港北)  
コナミスポーツ・東急コミュニティー共同事業体(青葉)
- [実績] 令和元年度利用者数 横浜市平沼記念体育館 149,835人  
スポーツセンター 4,653,835人

### ○横浜文化体育館

- [設置趣旨] 地域・職域のスポーツ・レクリエーション活動、国際的な競技大会、その他各種集会、コンサート等に利用できるよう設置しました。
- [設置] 昭和37年5月
- [所在地] 〒231-0032 横浜市中区不老町2丁目7番地
- [開館時間] 9時～22時 (休館日) 施設点検日及び年末年始(12/29～1/3)
- [施設概要] アリーナ、ステージ、観客席、会議室(平沼記念レストハウス)
- [運営主体] 横浜市体育協会・ミズノ共同事業体  
(令和2年4月1日より横浜市スポーツ協会・ミズノ共同事業体に名称変更)
- [実績] 令和元年度 利用者数: 439,363人
- [連絡先] 641-5741

### ○横浜国際プール

- [設置趣旨] 市民の日常の健康増進や体力づくりはもとより、国際大会をはじめ各種競技大会の開催、選手や指導者の育成などを行う総合的な室内水泳競技場として設置しました。
- [設置] 平成10年7月
- [所在地] 〒224-0021 横浜市都筑区北山田七丁目3-1
- [開館時間] 9時30分～22時30分(土・日・祝は7時30分～21時30分)  
(休館日) 施設点検日及び年末年始(12/30～1/3)
- [施設概要] ○メインプール 50m×10コース(水深の調節が可能です。)  
○飛込プール 25m×25m  
※メインプール・飛込プールは冬季にスポーツフロアに転換  
(テニス5面、バスケットボール4面等)  
○サブプール 50m×8コース  
(一部は水深の調節が可能。壁を移動して2つの25mプールへの分割可能)  
○観客席 メインプール: 約4,000席 サブプール: 約400席  
○その他 トレーニングルーム、サブアリーナ、多目的ホール、テニスコート等
- [運営主体] 市体協・コナミスポーツ・トーリツグループ  
(令和2年4月1日より横浜市スポーツ協会・コナミスポーツ・トーリツグループに名称変更)
- [実績] 令和元年度 利用者数: 704,563人
- [連絡先] 592-0453

### ○温水屋内プール

- [施設概要] 屋内プール25m、児童プール等(旭は屋外プール有、金沢は浴場エリア有)
- [運営主体] よこはまプールサポーターズ(旭プール・都筑プール)  
KSSC横浜ウォータープロモーション(港南プール・保土ヶ谷プール・金沢プール)  
(公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)  
(栄プール)
- [所在地・実績]
- 横浜市旭プール(設置:昭和48年7月)  
〒241-0005 横浜市旭区白根二丁目33番1号 TEL 953-5010  
(開館期間) 通年(屋外プール夏期のみ営業)  
(休館日) 施設点検日(定例:毎月最終火曜日※祝日の場合は翌日、臨時)  
及び年末年始(12月29日～1月3日)  
令和元年度 利用者数: 57,866人
  - 横浜市港南プール(設置:昭和49年7月)  
〒234-0054 横浜市港南区港南台六丁目22番38号 TEL 832-0801  
(開館期間) 通年

(休館日) 施設点検日 (定例: 毎月第4火曜日※祝日の場合は翌日、臨時) 及び年末年始 (12月29日～1月3日)  
令和元年度 利用者数: 69,017人

- 3 栄プール (設置: 昭和51年10月) 【令和2年3月31日をもって運営終了】  
〒247-0024 横浜市栄区野七里二丁目21番1号  
(開館期間) 通年  
(休館日) 施設点検日 (定例: 毎月第4火曜日※祝日の場合は翌日、臨時) 及び年末年始 (12月29日～1月3日)  
令和元年度 利用者数: 70,558人
- 4 横浜市保土ヶ谷プール (設置: 昭和55年11月)  
〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町238番地3 TEL 742-2003  
(開館期間) 通年  
(休館日) 施設点検日 (定例: 毎月第4火曜日※祝日の場合は翌日、臨時) 及び年末年始 (12月29日～1月3日)  
令和元年度 利用者数: 66,398人
- 5 横浜市都筑プール (設置: 昭和59年11月)  
〒224-0062 横浜市都筑区葛が谷二丁目2番 TEL 941-8385  
(開館期間) 通年  
(休館日) 施設点検日 (定例: 毎月最終火曜日※祝日の場合は翌日、臨時) 及び年末年始 (12月29日～1月3日)  
令和元年度 利用者数: 160,878人
- 6 リネツ金沢 (横浜市金沢プール) (設置: 平成15年6月)  
〒236-0003 横浜市金沢区幸浦二丁目7番1号 TEL 789-2181  
(開館期間) 通年  
(休館日) 施設点検日 (定例: 毎月第4火曜日※祝日の場合は翌日、臨時) (7、8月は無休) 及び年末年始 (12月29日～1月3日)  
令和元年度 利用者数: 80,353人

## ○屋外プール

[施設概要] 大プール、幼児プール等

[運営主体] (公財)横浜市体育協会 (令和2年4月1日より (公財)横浜市スポーツ協会に名称変更) (横浜プールセンター)

※28年度より本牧市民プールは閉鎖のため市直営

[所在地・利用者数]

- 1 横浜プールセンター (設置: 昭和40年7月)  
〒235-0008 横浜市磯子区原町14番1号 TEL 761-1948  
(開館期間) 7月上旬～9月上旬 ※期間中は無休  
令和元年度 利用者数: 98,766人
- 2 本牧市民プール (設置: 昭和44年7月)  
〒231-0822 横浜市中区本牧元町46番1号  
※28年度6月末より施設閉鎖

## ○鶴見川漕艇場

[設置趣旨] 横浜市唯一の漕艇場として、漕艇競技の普及・振興と市民の健康・体力づくりのために設置しました。

[所在地] 〒230-0004 横浜市鶴見区元宮二丁目6番地

[開場時間] 4月1日～9月15日: 9時00分～17時30分  
9月16日～3月31日: 9時00分～16時00分

※受付は15時00分まで

(休場日) 施設点検日 (第3月曜日、祝日の場合は翌日) 及び年末年始 (12/28～1/4)

[運営主体] (公財)横浜市体育協会 (令和2年4月1日より (公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)

[実績] 令和元年度 利用者数: 22,974人

[連絡先] 582-8680

#### ○たきがしら会館

[所在地] 〒235-0012 横浜市磯子区滝頭三丁目1番68号

[開館時間] 9時00分～21時00分

(休館日) 施設点検日(毎月第4月曜日)及び年末年始(12月29日～1月3日)

[施設概要] 体育館、ホール、武道場、会議室等(昭和58年9月築、平成23年9月から市民利用施設)

[運営主体] (公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日より(公財)横浜市スポーツ協会に名称変更)

[実績] 令和元年度 利用者数: 114,920人

[連絡先] 752-4050

## (4)文化観光局

### 文化施設(文化振興課)

#### ○横浜美術館

[設置趣旨] 美術の専門文化施設として設置しました。

[設置] 平成元年11月

[所在地] 〒220-0012 西区みなとみらい3-4-1

[開館時間] 10時～18時

(休館日) 木曜日(祝日を除く。木曜日に祝日開館した場合、その翌日)、年末年始  
このほか臨時休館及び展示室休室については、逐次、横浜美術館ウェブサイトトップページでご案内しています。

[施設概要] 延床面積 26,829㎡

グランドギャラリー、展示室、美術情報センター、子どものアトリエ、市民のアトリエ、アートギャラリー、レクチャーホール 等

[実施事業] 展覧会(企画展、コレクション展)の開催ほか、アトリエ等の機能を使い美術振興事業を実施

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 221-0300

#### ○横浜みなとみらいホール

[設置趣旨] 音楽の専門施設として設置しました。

[設置] 平成10年2月

[所在地] 〒220-0012 西区みなとみらい2-3-6

[施設概要] 延床面積 18,688㎡ 大ホール(2,020席・他車椅子用スペース14席)、小ホール(440席)、リハーサル室 等

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 682-2020

#### ○横浜能楽堂

[設置趣旨] 能、狂言その他の古典芸能の専門施設として設置しました。

[設置] 平成8年6月

[所在地] 〒220-0044 西区紅葉ヶ丘27-2 掃部山公園内

[施設概要] 延床面積 5,695㎡ 本舞台(客席486席・車椅子スペース5席含む)、第二舞台、研修室 等

[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団

[連絡先] 263-3055

#### ○久良岐能舞台

[設置趣旨] 能、狂言その他の古典芸能の専門施設として設置しました。

[設置] 昭和62年10月

[所在地] 〒235-0021 磯子区岡村8-21-7 久良岐公園内

[施設概要] 延床面積 341㎡ 能舞台(52畳)、和室、茶室

[運営主体] (株)シグマコミュニケーションズ

[連絡先] 761-3854

### ○横浜にぎわい座

- [設置趣旨] 大衆芸能の専門施設として設置しました。
- [設置] 平成14年4月
- [所在地] 〒231-0064 中区野毛町3-110-1
- [施設概要] 専用面積 4,358㎡ 芸能ホール(391席・車椅子対応可)、小ホール、練習室、制作室等
- [運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団
- [連絡先] 231-2525

### ○横浜赤レンガ倉庫1号館

- [設置趣旨] 歴史的建造物を活用した文化施設として設置しました。
- [設置] 平成14年4月
- [所在地] 〒231-0001 中区新港1-1-1
- [施設概要] 延床面積 5,575㎡ ホール(150~350席・可動席)、多目的スペース等
- [運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団
- [連絡先] 211-1515

### ○横浜市民ギャラリー

- [設置趣旨] 美術を中心とした市民の文化活動の場として設置しました。(平成26年10月10日よりリニューアルオープン)
- [設置] 昭和39年4月
- [所在地] 〒220-0031 西区宮崎町26-1
- [施設概要] 延床面積 3,428㎡ 展示室、アトリエ等
- [実施事業] 貸館事業、企画展等
- [運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社共同事業体
- [連絡先] 315-2828

### ○横浜市民ギャラリーあざみ野

- [設置趣旨] 美術を中心とした市民の文化活動の場としてアートフォーラムあざみ野の中に設置しました。
- [設置] 平成17年10月
- [所在地] 〒225-0012 青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
- [施設概要] 延床面積 1,975㎡ 展示室(1、2)、アトリエ等
- [実施事業] 貸館事業、企画展等
- [運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団
- [連絡先] 910-5656

### ○市民文化会館関内ホール

- [設置趣旨] 横浜の芸術文化活動を振興する施設として設置しました。
- [設置] 昭和61年9月
- [所在地] 〒231-0013 中区住吉町4-42-1
- [施設概要] 延床面積 8,967㎡ 大ホール(1,038席・車椅子8台対応可)、小ホール(264席)、リハーサル室等
- [運営主体] (株)tvkコミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)横浜メディアアド・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団 共同事業体
- [連絡先] 662-1221

### ○吉野町市民プラザ

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。
- [設置] 平成元年7月
- [所在地] 〒232-0014 南区吉野町5-26
- [施設概要] 延床面積 2,760㎡ ホール(200席・車椅子席4席含む)、スタジオ(3室)、ギャラリー(140㎡)、会議室
- [運営主体] (株)tvkコミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団・(株)清光社・(株)横浜メディアアド共同事業体
- [連絡先] 243-9261

### ○岩間市民プラザ

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。  
[設置] 平成3年7月  
[所在地] 〒240-0004 保土ヶ谷区岩間町1-7-15  
[施設概要] 延床面積 3,298㎡ ホール(177席・車椅子席4席含む)、スタジオ(4室)、リハーサル室、ギャラリー(85㎡)、レクチャールーム  
[運営主体] (株)tvkコミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団・(株)清光社・(株)横浜メディアアド共同事業体  
[連絡先] 337-0011

### ○大倉山記念館

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。  
[設置] 昭和59年10月  
[所在地] 〒222-0037 港北区大倉山2-10-1 大倉山公園内  
[施設概要] 延床面積 2,989㎡(文化施設 1,872㎡、大倉精神文化研究所 1,117㎡) ホール(80席・可動席)、ギャラリー、集会室(10室)  
[運営主体] 日比谷花壇・西田装美共同事業体  
[連絡先] 544-1881

### ○長浜ホール

- [設置趣旨] 身近な文化施設として設置しました。  
[設置] 平成9年5月  
[所在地] 〒236-0011 金沢区長浜114-4 長浜野口記念公園内  
[施設概要] 延床面積 1,080㎡(うち旧細菌検査室96㎡)  
ホール(104席・可動席)、多目的ルーム、音楽練習室、会議室、旧細菌検査室(常設展)  
[運営主体] 横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立共同事業体  
[連絡先] 782-7371

### ○陶芸センター

- [設置趣旨] 市民が広く利用できる作陶専門施設として設置しました。  
[設置] 平成5年8月  
[所在地] 〒231-0824 中区本牧三之谷59-3 本牧市民公園内  
[施設概要] 延床面積 396㎡  
[施設概要] 成形室、各種教室、自由作陶教室、窯場、釉掛け場、登り窯(レプリカ)  
[運営主体] シンリュウ(株)  
[連絡先] 623-8904

### ○大佛次郎記念館

- [設置趣旨] 大佛次郎旧蔵資料を中心とした資料の保存・研究・公開及び大佛次郎の業績の普及活動のために設置しました。  
[設置] 昭和53年5月  
[所在地] 〒231-0862 中区山手町113 港の見える丘公園内  
[施設概要] 延床面積 1,166㎡ 展示室、ギャラリー、記念室、サロン、閲覧室、喫茶店  
[運営主体] (公財)横浜市芸術文化振興財団  
[連絡先] 622-5002

### ○区民文化センター

- [設置趣旨] 地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するための施設です。  
[設置] 設置年月日は各区民文化センターにより異なります。  
[所在地] 鶴見区 : サルビアホール (鶴見中央1-31-2 シークレイン内)  
神奈川区 : かなつくホール (東神奈川1-10-1)  
港南区 : ひまわりの郷 (上大岡西1-6-1:ゆめおおおか中央棟4階)  
旭区 : サンハート (二俣川1-3 : 二俣川ライフ5階)  
磯子区 : 杉田劇場 (杉田1-1-1 : らびすた新杉田4階)  
緑区 : みどりアートパーク (長津田2-1-3)  
青葉区 : フィリアホール (青葉台2-1-1 : 青葉台東急スクエアSouth 1本館5階)

- 戸塚区 : さくらプラザ (戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎内)  
 栄区 : リリス (小菅ヶ谷1-2-1)  
 泉区 : テアトルフォンテ (和泉中央南5-4-13いずみ中央ライフ3階)
- [施設概要] ホール、ギャラリー、リハーサル室等  
 \*施設規模は各区民文化センターにより異なります。
- [運営主体] 各指定管理者  
 [連絡先] 各施設

## (5)こども青少年局

### 青少年施設（青少年育成課）

#### ○横浜市野島青少年研修センター

- [設置趣旨] 青少年及び青少年指導者、育成者の活動の場としての研修施設です。
- [設置] 昭和53年7月(平成5年7月移転建て直し)
- [所在地] 〒236-0025 金沢区野島町24-2(野島公園内)
- [開館時間] ①宿泊:14時~翌11時 ②日帰り:9時~17時 (休館日)年末年始、施設点検日
- [施設概要] 延床面積 3,967㎡  
 宿泊室(8名定員×25室)、食堂、厨房、浴室、研修室(3室)及び和室(2室)
- [運営主体] (公財)よこはまユース
- [利用実績] 令和元年度 宿泊利用:21,298人 日帰り利用:12,161人
- [連絡先] 782-9169

#### ○横浜市青少年育成センター

- [設置趣旨] 青少年や青少年指導者・育成者の養成や活動支援を通して青少年育成活動の推進を図ります。
- [設置] 昭和61年9月
- [所在地] 〒231-8454 中区住吉町4-42-1(関内ホール地下1・2階)
- [開館時間] 月~土曜:9時~22時 日曜・祝日:9時~17時 (休館日)年末年始、施設点検日
- [施設概要] 延床面積 1,307.47㎡(関内ホール共用部分含む)  
 研修室、ミーティングルーム、和室、スタジオ、活動支援室
- [運営主体] (公財)よこはまユース
- [利用実績] 令和元年度 利用者数:50,857人
- [連絡先] 664-6251

#### ○横浜こども科学館

- [設置趣旨] 科学に関する資料や装置の展示・体験、プラネタリウムの投影等により、科学知識の普及啓発と創造性豊かな青少年を育成することを目的とします。
- [設置] 昭和59年5月
- [所在地] 〒235-0045 磯子区洋光台5-2-1
- [開館時間] 9時30分~17時
- [休館日] 第1・3火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、施設点検日
- [施設概要] 地上5階、地下2階  
 延床面積 6,484.26㎡ 宇宙劇場、常設展示室など
- [実施事業] 日曜日や春休み、夏休みには工作教室、天文教室やパソコン教室などを開催
- [運営主体] コングレ・NTTファシリティーズ共同事業体
- [利用実績] 令和元年度 入館者:275,409人 宇宙劇場入場者:135,869人
- [連絡先] 832-1166

#### ○青少年野外活動センター

- [設置趣旨] 青少年の心身の健全な成長を図ります。
- [運営主体] (公財)横浜市体育協会(令和2年4月1日組織名変更:(公財)横浜市スポーツ協会)
- [所在地・利用者数]
- 三ツ沢公園青少年野外活動センター(設置:昭和57年3月)  
 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 TEL 314-7726  
 (開館期間)通年 (休館日)年末年始、施設点検日  
 令和元年度 利用者数:22,772人

2 くろがね青少年野外活動センター（設置：昭和57年7月）  
〒225-0025 横浜市青葉区鉄町1380 TEL 973-2701  
（開館期間）通年 （休館日）年末年始、施設点検日  
令和元年度 利用者数：19,082人

3 こども自然公園青少年野外活動センター（設置：平成元年7月）  
〒241-0834 横浜市旭区大池町65-1 TEL 811-8444  
（開館期間）通年 （休館日）年末年始、施設点検日  
令和元年度 利用者数：33,748人

[連絡先] 640-0017 （公財）横浜市体育協会（令和2年4月1日組織名変更：（公財）横浜市スポーツ協会）

### ○横浜青年館

[設置趣旨] 青少年の福祉の向上と心身の健全な育成を図るため、青少年グループ・サークル及び団体等の社会教育活動の場、並びに青少年の相互交流の場として設置。

[設置] 昭和62年5月

[所在地] 〒232-0041 南区睦町1-15-15

[開館時間] 9時～21時（休館日）第1月曜日、年末年始

[施設概要] 延床面積 884.37㎡ 音楽室、多目的室、絵画室、和室、集会室、演劇練習室

[設置運営主体] みなみ青少年地域活動拠点運営委員会

[利用実績] 令和元年度利用者数 26,222人

[連絡先] 711-9610



## 4 地域の生涯学習～区における生涯学習推進・支援

区役所(18区)では地域振興課を中心に、市民に最も身近な行政機関として地域における生涯学習の推進・支援を各区の実情にあわせて進めています。また、地区センター、コミュニティハウスなどの区民利用施設でもさまざまな事業を実施しています。

### (1)地域振興課について

昭和44年、婦人・青少年などの社会教育関係団体の育成、学級・講座などの社会教育事業の実施、社会体育の振興等を図るため各区に「社会教育係」が設置されました。

平成6年、市民の学習ニーズの多様化に伴い、また生涯学習支援の観点から、地域の生涯学習施策を総合的に推進するため、機構改革により「社会教育係」と「地域文化振興担当」とを統合して「生涯学習支援係」に名称を変更し、充実・強化を図ってきました。

平成16年から、地域の実情にあわせ、「生涯学習支援係」の名称をとっていない区もあります。

#### ア 市民活動・生涯学習支援センター

市民の自主的な学習活動や地域活動が活発化し、これらの活動に対する支援体制の充実とサービス拠点の整備が求められるようになったことを背景に、平成6年11月から順次、「生涯学習支援センター」を設置し、次の事業を実施しています。

##### ○情報の収集・提供

公的機関・施設、学校、団体等から、積極的に情報を収集し、整理・分類を行い、利用者のニーズに応じて情報を提供します。

##### ○学習や活動の相談・コーディネート

- ・これから生涯学習や活動を行いたいという方への相談やグループ紹介などのコーディネートを行います。
- ・利用者(グループ・団体)が自分自身で解決できない問題を持った場合に、支援センター職員(学習相談員)が利用者とともに考え、情報を提供したり、学習や活動の技術や方法を紹介したりすることによって、利用者が自発的・自立的にテーマや手段・方法を選んで学習や活動を進めていけるよう支援します。
- ・人材バンクに登録された方の学習活動の支援、団体・施設などとのコーディネートや、グループ・団体・ボランティアへの支援とネットワークの形成支援などのコーディネートを行います。
- ・地域・学校・様々な団体や生涯学習関連施設・企業などをつなぐネットワークづくりを行います。

##### ○機材・教材の提供(貸出し)

情報紙の作成や講座の開催など学習や活動に必要な機材を備え、貸出しを行っています。

##### ○情報交換及び交流の場の提供

打合せや軽作業をするためのミーティングテーブルを備えた交流コーナーや、会議や研修などを行う研修室、貸ロッカー・貸レターケースを設置しています。

##### ○その他

- ・地域における人材の発掘・育成・活用

平成16年度より、区版市民活動支援センターとの複合化により、正式名所を「市民活動・生涯学習支援センター」とし、学びと活動を支援するセンターとして、更なる機能の充実が図られています。

※P.39「市民活動・生涯学習支援センターの設置経過」参照

## イ 社会教育の推進

環境、人権、福祉、教育、地域社会の問題などの現代的な課題をテーマに学習する学級・講座、つどいを開催するなどの事業を行っています。事業の実施にあたり、次の専門職員を配置しています。

### ○社会教育主事（補）

社会教育に関する専門的な知識を有する職員であり、社会教育活動の企画、立案、実施にあたっての助言等を行うとともに、社会教育団体の育成にあたっています。区における社会教育振興の中心的存在として、トータルな生涯学習推進施策の推進、企画、実践のコーディネートが期待されています。

### ○社会教育指導員

社会教育推進のため、各区に1名配置し、学級・講座等のコーディネートや学習グループ・団体の支援などにあたっています。

## ウ 青少年の健全育成

地域における青少年の健全育成活動を進めるため、次の事業等を行っています。

○青少年育成事業 ○学校・家庭・地域連携事業 ○放課後児童育成事業 ○青少年団体への支援等

## エ 地域スポーツの振興

地域におけるスポーツの振興や区民の健康づくりを進めるため、次の事業等を行っています。

○スポーツ推進委員事業 ○スポーツ大会・教室の実施 等

## オ 地域の文化振興

地域における文化振興を図るため、次の事業等を行っています。

○文化祭・コンサートの開催 ○文化団体の支援 ○文化活動の支援 等

## カ その他関連課等

地域振興課の他、総務課（人権、選挙啓発等）、区政推進課（まちづくり等）、福祉保健センター（高齢者、障害者、地域福祉、健康づくり、母子保健等）の部署で様々な生涯学習事業を実施しています。

## (2)市民活動・生涯学習支援センターの設置経過

昭和63年度

### 【第1次横浜市生涯学習基本構想】

横浜市の生涯学習施策を進めるための基本的考え方を示した「横浜市生涯学習基本構想」を策定。次の3つの方向性が示される。

- ①「学習機会の体系化」
- ②「支援体制の整備」⇒生涯学習支援センターの整備へ
- ③「生涯学習推進体制の確立」

平成5年度

### 【ゆめはま2010プラン】

「充実した人生を楽しむため、学びたいときに“いつでも、どこでも学べる”場と仕組みを整備し、生涯を通して学び続けることのできる社会を実現」という考えの下に、生涯学習支援システムの整備（生涯学習支援センターの整備）と学習機会の充実と場の整備（専門性を持った学習施設の整備）が施策として掲げられる。

平成6年度 ○生涯学習支援センター事業を各区で開始（各区に学習相談員を配置）  
○磯子区、港北区、栄区の3区に生涯学習支援センターを設置  
（他区は生涯学習相談コーナーを開設）

平成7年度 ○青葉区、都筑区、戸塚区に設置（計6区）

平成8年度 ○鶴見区、神奈川区、西区、南区、港南区、泉区に設置（計12区）

平成9年度 ○旭区に設置（計13区）  
○神奈川県生涯学習情報システムとネットワーク化

平成10年度 ○瀬谷区に設置（計14区）

平成11年度

### 【第2次横浜市生涯学習基本構想】

「今後の生涯学習支援策は、市民一人ひとりが学びや活動によってみずからの課題をみずからの手で解決する力を高めていくことを重視する」という基本的な考え方のもと、推進目標の一つである「市民の自立的な生涯学習の推進」において「身近な機関での学習支援の充実」を必要とした。「生涯学習支援センターの機能強化」については「従来の相談機能に加え、グループやボランティアへの支援、ネットワーク形成支援などのコーディネーター機能を拡充する」としている。

○保土ヶ谷区に設置（計15区）

平成12年度

### 【横浜市市民活動推進条例】（市民局地域振興課）

平成11年度に提出された横浜市市民活動推進検討委員会の報告書において提言された「横浜市における市民活動との協働に関する基本方針（横浜コード）」を、市民活動と行政の共通ルールとするため、その趣旨を条例に反映したもの。市民活動の定義や協働の原則などを明文化するとともに、市民活動を推進するために、情報及び活動場所の提供等を予算の範囲内で行うことも明記。

○緑区、中区、金沢区に設置（18区全区で展開）

平成15年度

### 【市民活動支援センター地域レベル展開ガイドライン】（市民局市民活動支援課）

各区での市民活動支援センター展開にあたって、生涯学習支援センターなどの類似事業との複合化につとめるという方針が出される。

平成16年度

### 【第6期横浜市生涯学習推進会議意見具申】

「社会貢献をしたい、グループ形成して活動範囲を拡大したい、という市民ニーズに対応するため、社会参画につながる生涯学習を推進していく」ための機能強化が生涯学習支援センターに求められる。

○神奈川区、都筑区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成17年度 ○南区、保土ヶ谷区、緑区、青葉区、瀬谷区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成18年度 ○鶴見区、栄区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成19年度 ○中区、旭区、金沢区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化

平成20年度 ○港南区、西区、戸塚区、磯子区、港北区、泉区で生涯学習支援センターが市民活動支援センターと複合化（18区全区で複合化）

平成23年度

### 【市民活動支援センター事業展開ガイドライン】（市民局市民活動支援課）

全18区展開が完了し、「横浜市中期4か年計画（2010～2013年）」が策定されたことをうけ、平成23～25年度における、各区市民活動支援センターの事業展開の方向性を示すガイドラインを策定。

### 【第3次横浜市生涯学習基本構想】

「生涯学習を通じて、市民一人ひとりがいきいきと暮らせる「ちから」を育み、さまざまな人々がつながりながら、支えあい、豊かに共生するまち“横浜”を創造します」を基本理念とした本構想では、基本方針のひとつである「「ちから」をつなぐ」において、市民活動・生涯学習支援センターを「区の生涯学習推進の中核として総合的な生涯学習推進の役割を担っていく」施設に位置付けている。

平成25年度

### 【横浜市市民協働条例】（市民局市民活動支援課）

多様な主体と幅広い分野で協働の取り組みが進み、多くの実績を重ねる中、協働の現場からは、より適切なパートナーシップの構築のために、協働で行う事業の進め方等についてさらなる規範を定める必要性が指摘されたことを受け、横浜市市民活動推進条例を全部改正したもの。「市民公益活動」や「市民協働」、「中間支援組織」などを定義した。

平成26年度

### 【市民活動支援センター事業展開ガイドライン改訂】（市民局市民活動支援課）

平成25年4月1日に施行された「横浜市市民協働条例」を踏まえ、「各区市民活動支援センターは区域における中間支援組織として、地域課題の解決や魅力ある地域づくりに向けた、市民公益活動と生涯学習活動を支援する」ことを基本理念とするなど、ガイドラインを改訂。

### (3)令和元年度市民活動・生涯学習支援センター 相談・利用統計

#### 相談統計／設備・機材利用統計

区	相談統計(件)		設備・機材利用統計(述べて件数)							総利用件数	
			①会議室等・部屋数		②ミーティングコーナー等(テーブル数)		③印刷機(リソグラフ)	④パソコンコーナー	⑤機材貸出	前年度	
	前年度										
鶴見	437	531	199	1室	1,778	8卓	271	※	564	2,812	2,862
神奈川	216	277	310	1室	521	1卓	404	102	97	1,434	1,286
西	748	857	—	なし	3,633	7卓	260	設備なし	22	3,915	3,070
中	682	696	1,296	2室	3,157	10卓	248	設備なし	1,336	6,037	8,151
南	1,953	2,270	1,479	4室	1,116	5卓	386	16	873	3,870	3,627
港南	460	400	387	1室	769	4卓	633	211	773	2,773	2,915
保土ヶ谷	667	809	1,064	4室	1,388	9卓	717	183	885	4,237	5,588
旭	275	340	859	3室	1,429	5卓	758	設備なし	496	3,542	5,397
磯子	1,701	2,083	467	1室	213	5卓	399	設備なし	127	1,206	1,556
金沢	2,852	2,897	491	2室	0	なし	423	12	288	1,214	1,469
港北	594	1,140	118	1室	31	1卓	146	設備なし	370	665	990
緑	720	971	829	2室	776	8卓	285	72	619	2,581	2,864
青葉	552	367	—	なし	173	3卓	176	68	53	470	7,420
都筑	755	728	—	なし	901	4卓	712	1,288	237	3,138	3,476
戸塚	1,209	1,480	1,143	2室	2,304	10卓	154	39	355	3,995	4,856
栄	184	203	463	1室	979	14卓	683	設備なし	710	2,835	3,732
泉	592	585	283	1室	—	なし	—	設備なし	369	652	658
瀬谷	238	561	—	施設共有	255	12卓	234	34	552	1,075	1,078
合計	14,835	17,195	9,388		19,423		6,889	2,025	8,726	46,451	60,995

※ 設備故障の期間があったため、カウントせず。

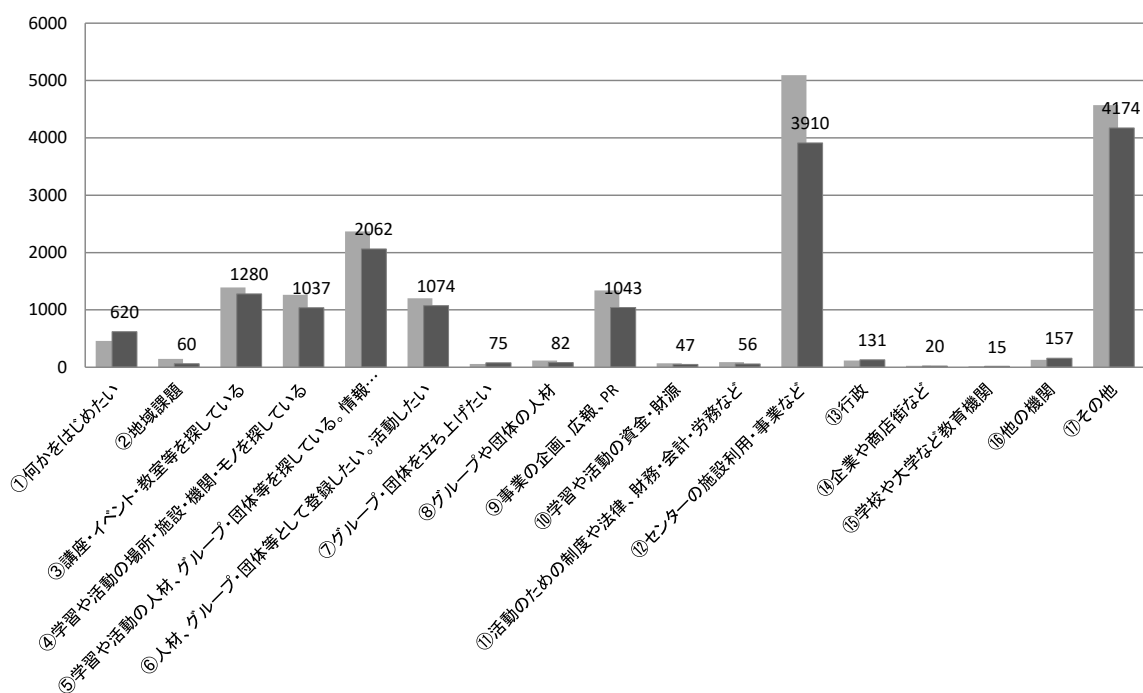
◇ 会議室等の部屋数、ミーティングコーナー等のテーブル数は平成31年3月現在の数

◇ 「—」は「設置なし」又は「カウントせず」を意味します。

◇ 令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用制限がありました。

## 相談コード（相談内容の傾向）

※ ■ は令和元年度 ■ は平成30年度



※ 1件の相談に対し、複数のコードを選択している場合があります。そのため、相談件数の合計とは一致しません。

### 「相談統計」と「設備・機材利用統計」

本ページで取り扱っている統計は、「相談傾向の統計」と「設備・機材利用件数」という限定した項目についての件数をカウントしたものです。したがって、センターの利用者総数や訪問者数を示すものではありません。また、区によって、保有する機材や会議室の数、開館時間、センター職員の人数等の設置状況が異なるため、一概に比較できるものではありません。

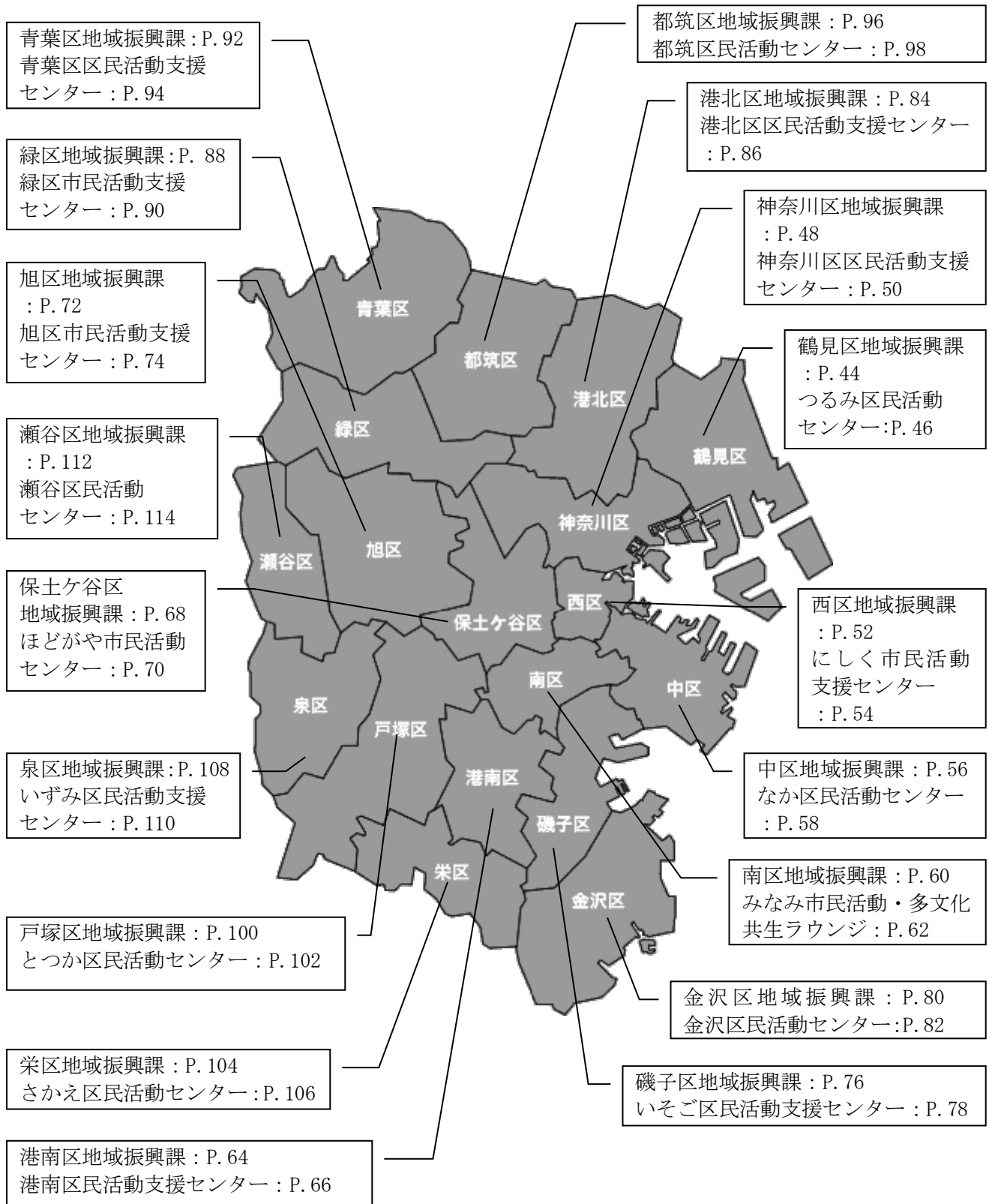
「相談統計」…相談対応件数をカウントするとともに、相談内容を17のコードに分け、相談の傾向の把握等に活用しています。

「設備・機材利用統計」…機材貸出や会議室の利用件数をカウントしています。



#### (4)各区地域振興課及び市民活動・生涯学習支援センター令和元年度事業概要

各区地域振興課や市民活動・生涯学習支援センターでは、区ごとに地域のニーズや特色を捉えた事業展開を行っています。



## ● 鶴見区

〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1 TEL(510)1691～1693・1695

### (地域振興課 区民活動支援係)

#### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民による生涯学習、スポーツ、文化活動、青少年育成、国際交流などの自主的な活動を支援するとともに、自主的・自発的な地域活動のきっかけとなるような多様な学習機会を提供しました。

#### 【区民活動支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 地域文化・区民活動等推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つるみ区民活動センターにおいて、学びや活動のきっかけづくり、活動及び発表の場の提供等、活動の段階に応じた多様な支援を行い、区民の自主的な活動や学びを推進しました。</li> <li>・区民に文化・芸術活動を発表する機会や、身近な場所で気軽に文化・芸術に触れられる機会を提供することによって、区内の文化交流や文化振興を推進しました。</li> </ul>
○ つるみ区民活動センター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動団体や活動を始めようとしている個人・団体の支援、学習相談、情報収集、情報提供、登録団体パネル展、市民活動や生涯学習の情報紙「あぶりお」の発行（6回/年）、さらにHP、Twitterも利用し、情報提供を充実しました。</li> <li>・主に鶴見区の歴史や文化をテーマに区民を講師として企画した「つるみMACHI塾」を6回、また「つるみMACHI検定づくり講座」を4回開催、前年のテーマ別講座参加者を支援して自立した登録団体へと育成しました。</li> <li>・区民活動センターの新たな利用者や活動者を増やすことを目的として、区民が気軽に市民活動を体験することができる連続講座「つる楽たいむ」を2回開催し、昨年度の事後グループによる育成支援をしました。</li> <li>・区民利用施設職員を対象とした研修・交流会を2回開催し、施設間の顔の見える関係づくりを進め、つながりを強化しました。</li> </ul>
○ 地域文化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴見区文化協会が主催する区民文化祭の開催を支援しました。これにより様々な分野で文化活動をしている区民に発表の場を提供するとともに芸術文化鑑賞の機会を提供し、文化活動への参加を促しました。</li> </ul>
○ 読書推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>「鶴見区読書活動推進目標」の取組として鶴見図書館と連携し、読書講演会を1回開催しました。</li> <li>また、学校や活動団体と鶴見区読書活動を広める連絡会を開催し、読書に関する取組や課題を共有しました。</li> </ul>
イ 青少年育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会における青少年の自主的活動と、その育成組織活動を推進することにより、青少年の健全育成を図りました。</li> </ul>
○ 青少年指導員事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年の健全な育成に向けて、より良い地域環境をつくるため、青少年指導員が行う活動に対し、支援を行いました。</li> </ul>
○ 青少年交流活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアリーダー活動支援事業 中高生からなるジュニアリーダーと区内小学生とがキャンプ等を通じて交流・成長する場を提供しました。</li> <li>・青少年育成サイエンス交流事業 横浜サイエンスフロンティア高校と連携し、地域の青少年が理系分野に興味を持つ機会を作ることにより、科学・理科の側面から青少年の健全育成を推進しました。</li> </ul>
○ 学校・家庭・地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>区内の中学校区における学校・家庭・地域が連携した青少年の問題行動防止や健全育成活動事業に補助金を交付し支援しました。</li> </ul>
○ つるみ子育て・個育ちフォーラム支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援関係者や青少年健全育成にかかわる団体等のネットワーク化を一層推進し、関係者の活動発表の場を設ける一方、子どもたちが心豊かに育つ地域づくりについて考える場を提供しました。</li> </ul>
ウ 区民スポーツ振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯スポーツの普及・振興を目的とする諸団体の活動支援を通じ、団体の育成を行いながら区民の健康増進、地域コミュニティの形成を図りました。</li> </ul>
○ スポーツ推進委員事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域におけるスポーツ振興を図るため、スポーツ推進委員が行う活動に対し、支援を行いました。</li> </ul>
○ 体育協会への補助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育協会に補助金を交付し、様々な区民スポーツ大会を支援しました。これにより区民がスポーツを身近に楽しむ機会を提供しました。</li> </ul>
エ 多文化のまち・つるみ推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生推進の拠点となる鶴見国際交流ラウンジの運営を委託し、外国につながる子どもたちの学習支援や、ボランティアの育成等を行いました。</li> </ul>
オ 鶴見区民まつり支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民のふるさと意識を醸成し、相互の交流や親睦を深めるため、各フェスティバル実行委員会が企画・運営するまつりを支援しました。</li> </ul>
カ 区民利用施設の管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民利用施設での事故を防止し、利用者の安全を確保するために、施設の点検や修繕を行いました。</li> </ul>



## 読書活動推進事業

- ①令和元年度 つるみ読書講演会「物語の生まれるところ」……………参加者 189 人  
●講師 角野栄子（作家） ●令和2年2月23日（日）

- ②鶴見区の読書活動を広める連絡会 ●令和元年8月2日（金）  
学校や施設、読書活動団体と取組と課題を共有しました。



- 歴史と文化のある「鶴見」を学ぶ・語る・広める 「つるみ MACHI 塾」● 場所：つるみ区民活動センター

### 講座（全6回）

- 第1回 竜の伝説のあった 二ツ池ものがたり
- 第2回 鶴見の縄文時代を知る
- 第3回 もっと知りたい！ 総持寺
- 第4回 第二京浜国道とめがね橋ものがたり
- 第5回 蒸気自動車からはじまる自動車史
- 第6回 歴史小説に見る鶴見

### つるみ MACHI 検定づくり（全4回）

つるみ MACHI 塾の振りかえりミニ講座を行い、各種資料も参考に問題と解答づくりに挑戦しました。問題を出し合って回答するたびに、大いに盛り上がり、お互いの知識や経験を伝え合う機会にもなりました。区内見どころのフィールドワークや検定大会も行い、修了証をお渡ししました。

第4水曜日の夜に6回の講座を開催し、常連の方だけでなく、毎回初めての参加者がありました。区民講師の方々も熱心に勉強され、鶴見区の魅力を伝えたいという想いが感じられる区民企画講座となりました。区内施設での講座へと広がりも見られ、昨年度の講座参加者による事後グループは、登録団体になりました。区民の学びを生かすために、つる MACHI 検定づくり講座も開始しました。



## 市民活動体験講座「つる楽しいむ」新たな市民活動の担い手を育てる



### 「毛糸ぼんぼんでかわいい動物作り」

登録団体「NPO 法人日本ぬいぐるみ協会」を講師に迎え、手芸を楽しみながら社会貢献できる講座を開催しました。作ったぬいぐるみのうち1つを難病支援団体に寄付し、鶴見区公式マスコット「オリジナルワックン」を作製しました。

10月講座 ハロウィンワックン（10/26）

11月講座 クリスマスワックン（11/2・16）

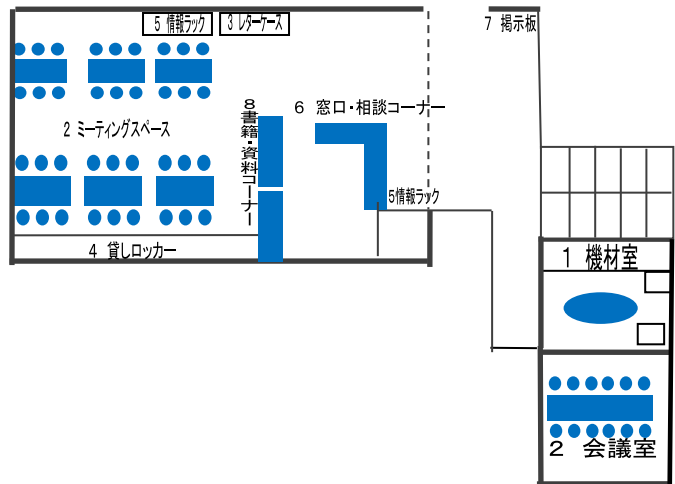
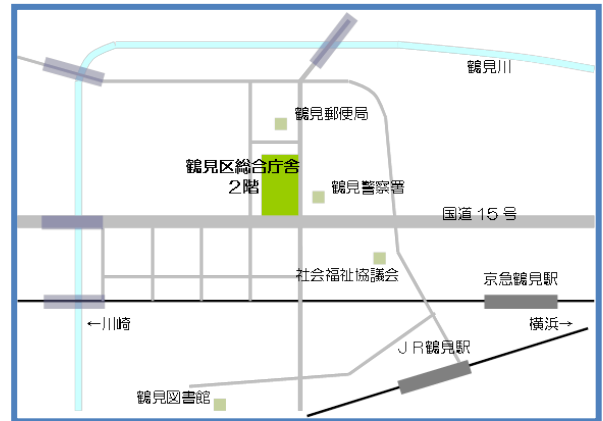


### つる楽しいむ事後グループ「バルーン「ソレイユ」の育成支援

- ① わづんひろばにて「アニバーサリーコンサート」の装飾（4/12）
- ② 三ツ池公園フェスティバルにて無料配布（5/18）
- ③ 生麦地域ケアプラザ「つむぎフェス」にて無料配布（8/10）
- ④ わづんひろばにて「アニバーサリーコンサート」の装飾（8/23）
- ⑤ わっくんひろば・つるみ・ふらっとルームスタッフ向けに「バルーンアート講習会」講師として参加（11/14）

## ■つるみ区民活動センター

住所	鶴見区鶴見中央3-20-1 (鶴見区役所 2階)
交通	JR 鶴見駅 徒歩7分
電話	510-1694
FAX	510-1716
利用時間	平日・土日祝 8:45~17:00 水曜日は、21:00まで
休館日	・毎月第1日曜日 ・年末年始 ・施設点検日



### ■地域の状況と特色

縄文時代の遺跡も多く見られ、旧東海道の合の宿として賑わった時代や、別荘地としての顔をもっていた鶴見は、戦後、京浜工業地帯の中核として発展し、外国人の方が多く住む国際色豊かなまちとなりました。歴史や文化を重んじる一方、新しいものも積極的に受け入れてきた地域の特性をいかす自主事業の企画・実施と、相談者自身の学びや活動につながる助言やコーディネートがおこなえるよう努めています。

### ■学習情報の提供

学習を進めるための情報や活動のきっかけとなるような情報を利用者のニーズに合わせて提供しています。

- ・生涯学習情報紙「あぶりお」の発行
- ・「鶴見区団体・サークル名簿」の発行（閲覧用）
- ・「利用登録団体一覧表」の発行（閲覧用）
- ・団体活動紹介ファイルのコーナーを書庫に開設
- ・小中学生の調べ学習用図書一覧の提供
- ・ネット検索性パソコンコーナー開設（閲覧用）

### ■学びや活動の相談・コーディネート

生涯学習を行ううえでの相談や、活動を進めるうえでの悩みなどについて、相談員と一緒に考えアドバイスします。  
また、生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」に登録された方と団体・施設とのコーディネートを行っています。

### ■ミーティングコーナー・会議室・作業コーナー（印刷機・紙折機・帳合機・断裁機）の提供

打合せや作業をするためのコーナーや会議室があります。

ご利用いただくには、事前に「団体利用登録」や「貸出機材利用登録」が必要となります。

また、登録団体は貸しロッカー・レターケースもご利用いただけます。

### ■学習機材の貸出（貸出機材利用登録後、予約優先）

学びや活動に必要な機材の貸出しを行っています。

貸出機材一覧：パソコン・プリンター・プロジェクター・CD ラジカセ・マイク・電動ステープラー・パウチ・拡声器・スクリーン

# 令和元年度 つるみ区民活動センターの事業紹介

区民のみなさんの「マナビ」と「ヤルキ」を応援しています

## 生涯学習・社会教育推進事業 「つるみMACHI塾」

歴史と文化のある「鶴見」を「知る、学ぶ、広める」

鶴見の歴史、自然、産業、街の成り立ちやその魅力などを、区内在住在勤の方々を語り手とした市民企画講座を開催しました。学びを生かす為の「つるみMACHI 検定づくり講座」も開催しました。昨年度の事業から自立した登録団体も生まれました。

- 夜間講座 第4水曜（R1.6～R1.12）計6回
- つるみMACHI 検定 ワークショップ講座3回、フィールドワーク1回
- つるみMACHI 塾 事後グループ「鶴見鉄道倶楽部」支援



## 市民活動体験講座 「つる楽しいむ」

新たな市民活動の担い手を育てる

登録団体「NPO 法人日本ぬいぐるみ協会」を講師に迎え、作ったぬいぐるみの1つを難病支援団体に寄付し、手芸を楽しみながら社会貢献活動ができる講座を開催しました。

- 10月講座「ハロウィンワックン」(R1.10/26)
- 11月講座「クリスマスワックン」(R1.11/1・11/2)
- つる楽しいむ事後グループ バルーン「ソレイユ」の育成支援 (R1.4～11)



## 登録団体応援企画 「本とおもちゃの病院」

「製本ボランティア 舞鶴」「つるみ・おもちゃドクターズ」の活動協力本の修繕やおもちゃの修理している登録団体に、定期的な活動場所として当センターを利用していただき、広報などの支援を行いました。

- 絵本の修繕：第4木曜日 13:00～16:00 11回開院
- おもちゃの修理：第4土曜日 10:00～12:00 11回開院



## 区民利用施設 施設間連携事業

区民利用施設職員の学びや情報共有の場をつくりました

地区センターやコミュニティハウス等の区民利用施設の職員が学びあう機会をつくりました。第1回目「外国人とのコミュニケーション」第2回目「はじめてのパワーポイント講座」を実施、第3回目「防災研修」は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となりました。また、各施設に生涯学習ボランティア「鶴見人ネット」登録者を紹介及び仲介をしました。



## 登録団体支援事業

市民活動紹介展「鶴魅力」 3月2日～6日

当センターを利用いただいている団体の皆様の活動をパネルにて紹介しました。福祉や環境をテーマにした体験講座と毎年恒例となっている登録団体による交流会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、残念ながら中止となりました。



# ● 神奈川区

〒221-0824 神奈川区広台太田町3-8 TEL(411)7092・7093

## (地域振興課)

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

現代的課題や地域における課題を区民と協働で解決することを目指し、健康で楽しく暮らせるまちづくりを進めます。また、区民自らが解決する場と情報を提供します。

### 【主な事業】

事業名	事業説明
ア 生涯学習推進事業	
○ 市民活動・生涯学習支援事業	区民がよりよい地域づくり、住みやすいまちづくりを目指す、自主的で自立した市民活動・生涯学習活動を支援するとともに、事業を通じて区民との協働を推進しました。 また、区民活動支援センターの事業として、各種活動支援講座の開催や区民活動支援センターだより「ぐるーぱる・あい」を発行しました。
○ かながわ湊フェスタ	区内で活動する多種多様な市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動をPRする場とするとともに、かながわ湊フェスタへの参加をきっかけに、市民活動団体・生涯学習団体や活動者同士が交流を深めることで活動の活性化を図りました。また、来場者が生涯学習・市民活動を始める手がかりとなることで、いきいきと活動する区民を増やし、地域の活性化を図りました。
○ 神奈川区生涯学級	区民が運営委員会を組織し、企画・運営をしている生涯学習講座を開催しました。運営委員同士のつながりや、講座の運営方法のスキル等が深まる中で、運営委員会から区民活動の核となる人材が羽ばたいていくことを目指しています。
イ 青少年育成事業	
○ 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を支援し、親子ふれあい型事業や小学校音楽フェスティバル等の、青少年の健全育成を目的とした事業を実施しました。
ウ 区民スポーツ振興事業	
○ 区体育協会支援事業	区体育協会の活動を支援し、年間を通じて各種スポーツ大会・教室等を開催することにより、生涯スポーツの促進を図りました。
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援し、スポーツ・レクリエーション活動を推進することにより、区民の健康増進、地域コミュニティの実現を図りました。
エ 地域文化振興事業	
○ 文化活動支援事業	区文化協会の活動を支援し、区民音楽祭、区伝統芸能祭、文化展等、地域文化の振興を図る事業を開催しました。
オ 子育て・青少年元気づくり支援事業	
○ 青少年パワー発揮事業	青少年が自主的に取り組んでいるバンド活動等を披露する場として、青少年パワー発揮事業「B-SKY FES 2019」の実施を支援することで、青少年の活動発表の場を創設しました。

# 神奈川県 生涯学習推進事業の紹介

## 1 かながわ地域支援補助金

地域の課題解決を目指す新規の事業を応援する補助金です。

子育て支援、高齢者支援、地域の魅力アップ、担い手の育成など、住民目線の地域課題の解決に向けて、自主的に活動する事業に対して、支援を行っています。



【地域の多世代交流を目指した音楽活動】



## 2 かながわ湊フェスタ ～神奈川県区民活動支援センター 活動PR展～

神奈川県で活動する市民活動団体・生涯学習団体等が自らの活動をPRし、活動者同士が交流を深める場として、令和元年11月3日（日）神奈川公会堂で開催、57団体が参加、約3,000人が来場しました。

湊フェスタは、市民活動団体・生涯学習団体等で構成される実行委員会の企画運営及び参加団体等の協力により実施しています。

## 3 神奈川県生涯学級

神奈川県では、区民による自主活動グループ（運営委員会）を立ち上げ、地域活動の担い手となるような人材の育成を目指しています。それぞれの運営委員会が企画・運営まで携わった「神奈川県生涯学級」を開催し、区民と共に地域課題の解決を目指しています。



# ■神奈川区区民活動支援センター

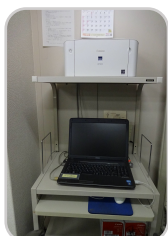
住所	神奈川県横浜市神奈川区広台太田町3-8 神奈川県総合庁舎5階
交通	JR東神奈川駅、京浜急行京急東神奈川駅、東急東横線反町駅 下車各徒歩7分
電話	411-7089
FAX	323-2502
利用時間	8:45~17:00
休館日	土・日・祝日・年末年始



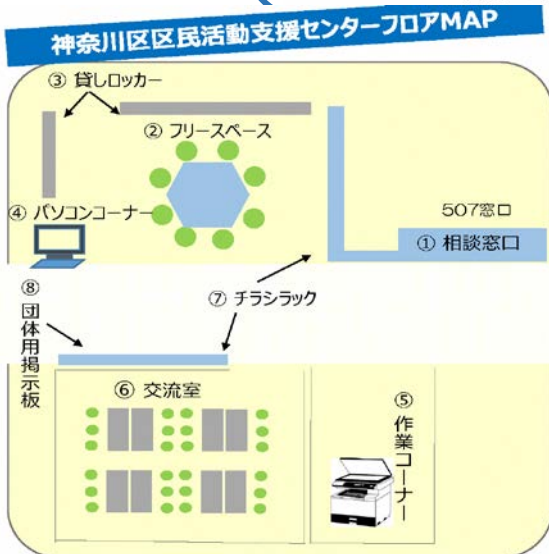
## ●フリースペース



## ●パソコンコーナー



## ●交流室



## ●貸しロッカー



## ●相談窓口



## ■神奈川区の特徴

神奈川県は、海に面していることから、鎌倉時代から神奈川湊（みなと）として賑わい、江戸時代には東海道沿いで神奈川宿として栄えるなどして発展してきました。

現在は、「海」と「緑」と「丘」のある表情豊かな街として多くの区民に愛されています。

## ■学習相談・情報提供

これから市民活動やボランティア活動、生涯学習をしたい人や活動を広げたい人、様々な分野の学習機会を求めている人に講座・イベント・施設・人材等の情報提供や学習相談を行います。

## ■学習機材の利用・貸出（要利用登録）

- ① 持ち出し可能機材（プロジェクター、スクリーン、ワイヤレスマイク・アンプほか）
- ② 設置機材（印刷機、丁合機、紙折機、電動パンチほか）

## ■団体情報・人材情報「かながわ区民助っ人BANK」の提供

生涯学習やまちづくり、教育、福祉などの幅広い分野でボランティア活動をしたい人と、ボランティアを頼みたい人との橋渡しをします。

## ■打合せ・活動スペースの提供、情報閲覧

- ① 交流室（登録制）：市民活動団体、生涯学習グループが打合せや会議ができるよう、交流室を設けています。（定員24名）
- ② ミーティングスペース：資料整理、情報収集、情報閲覧、打合せがいつでもできます。

## ■情報紙の発行

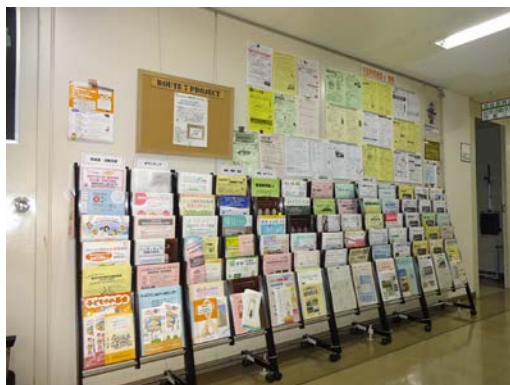
区民活動支援センターだより「ぐろーばる・あい」を年間6回発行しています。この情報紙の編集は、紙面の一部について区民の方々が編集ボランティアとして参加しています。企画から取材、編集校正までを自らの学びとして活動し発行に携わっています。

区民活動支援センターだより  
「ぐろーばる・あい」



# ようこそ 神奈川区区民活動支援センターへ

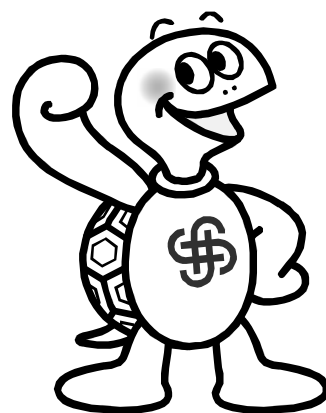
スタッフが、神奈川区のマスコット「かめ太郎」とともに応援しています！



メンバー募集やイベント情報を記載する掲示板

こんにちは！  
かめ太郎です。

神奈川区区民活動支援センターは平成16年9月、横浜市では最初に来た区版市民活動センターです。



## 令和元年度 主催事業

### 《活動PR》

10年続いた市民活動のお祭り「かながわ湊フェスタ」が神奈川公会堂に場所を移してリニューアル。センターに登録している生涯学習・市民活動団体が、ワークショップやコンサートで活動をPRしました。地域住民が活動を始めるきっかけとなり、出展団体の活動の活性化を図れるような機会を提供しました。

また、出展できない団体も含めた「活動PRポスター」を「区役所区民ホール」や「かながわ湊フェスタ」で展示しました。

### 《区民向け講座の開催》

地域施設間連携事業の一つとして『地域デビュー講座』を実施しました。手を挙げた区民利用施設と一緒に地域課題解決や魅力ある地域づくりにつながる講座を企画し、講座後は、事後グループの自立にむけて伴走支援を行いました。かながわ区民助っ人 BANK 登録者や区の事業に理解のある方に講師をお願いし、地域活動の参加や地域で孤立しないための仲間づくりのきっかけを提供しました。「折り紙ボランティア養成講座」（共催：神奈川地区センター）、「プロに学ぶソフトダーツ講座」（共催：老人福祉センターうらしま荘）を実施しました。

### 《支援センター主催の交流会》

利用登録団体・かながわ区民助っ人 BANK 登録者を対象に「交流会&ランチコンサート」を開催しました。他団体の活動を知る機会が少なく、同じ課題や悩みを共有する場はほとんどありません。そこで、交流会では、活動分野ごとにグループワークを行い、活動紹介・活動自慢・困っている事などを発表しました。お互いに応援メッセージを書くなど活動に対する気持ちがポジティブになるようにこころがけ、ランチタイムには、4団体がミニコンサートを行いました。他団体とコラボしたいとの声も多く聞かれました。

### 《令和2年度の予定》

お住まいの地域を舞台にボランティア・市民活動などをはじめめるきっかけとなる地域デビュー講座を、助っ人 BANK 講師を活用し、区内市民利用施設と連携して開催予定です。

市民活動団体・個人向けに、団体交流会を実施する予定です。

また、今年度も引き続き神奈川区地域施設間連携会議を開催し、地域の人財や地域資源に関する情報交換等を行っていきます。

# ● 西 区

〒220-0051 西区中央 1 - 5 - 10 TEL (320) 8390～8393・8396

## (地域振興課)

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民一人ひとりが、学びや活動によって自らの課題を自らの手で解決する力を高め、充実した人生を送り、互いに大切にしたい、共に生き、共に育ち、主体的に社会参加していくことを目標としています。

そのために、区民の自発性に基づく学習・文化・スポーツ活動等の振興と、社会のさまざまな課題に対応した各種生涯学習事業を推進するとともに、地域における連帯意識の醸成を図るための環境整備やさまざまな支援を進めています。

### 【主な事業（生涯学習支援関係）】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援関係	
○ にしく市民活動支援センター事業	市民活動がより活発化し、誰もがいきいきと生活できる元気な地域が創られるように、区民の皆さんの活動や生涯学習を支援しました。 区内各施設間で情報共有し、効果的に事業が進められるよう、区内施設実務担当者会議等を開催し連携を図りました。 定期的に利用者との懇談会を開き、意見を参考にしながら運営や取組を進めました。
○ 市民活動・生涯学習支援事業	企画講座では区民と区内の学校に通う留学生が交流しながら、留学生の視点で再発見した西区の魅力を紹介するリーフレットを作成する講座を開催しました。また、30年度に終了したボランティアガイド養成講座「わが町、西区を知る」の修了生のガイド技術力向上、修了生の交流促進支援のため、フォローアップ講座を開催しました。
○ 読書活動推進事業	区民の方々が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。
イ 地域文化振興関係	
○ 横浜かもんやま能	横浜開港に貢献した、大老井伊掃部頭直弼公が愛好・振興した世界最古の演劇といわれる能・狂言の鑑賞会を、直弼公の銅像がある掃部山公園の横浜能楽堂で、開催しました。横浜かもんやま能は、横浜の歴史を生かした、西区ならではの個性的な文化事業です。
○ 特色ある文化芸術体験 狂言と能の出前講座	区内小学生を対象に、横浜開港に貢献した、大老井伊掃部頭直弼公ゆかりの伝統芸能である「能・狂言」の衣装・発声・表現などに直接触れることにより日本の伝統文化への理解を深め、豊かな心の醸成を図りました。
○ 西区文化祭ほか (西区文化協会活動支援)	西区の文化振興を図るため、西区文化協会の活動支援を通じ、区民参加による西区文化祭の開催を支援しました。西区文化祭は、絵画、書道、写真等の作品を展示する創作展、踊り、歌、楽器演奏等を行う芸能祭、お茶会、協会員による区民講座を開催しました。また、西区の歴史や著名人を紹介する情報誌「にしぶんか」を発行しました。
ウ 青少年関係	
○ 青少年育成団体支援事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員事業等地域活動支援を行いました。
エ スポーツ関係	
○ キックベースボール大会・グラウンドゴルフ大会	地域に根ざしたスポーツ交流の場として多くの区民の参加を得ている、西区スポーツ推進委員連絡協議会主催によるキックベースボール大会、グラウンドゴルフ大会を開催しました。
○ スポーツ活動団体支援事業	スポーツ推進委員の活動や、体育協会の事業を支援しました。
○ 西区ハマのウォーキングフェスティバル事業	区内の各種団体が構成される西区スポーツ振興事業推進委員会により、区民の健康づくりや西区の魅力発見等につながるコースを設定し、ウォーキングイベントを開催しました。
○ こどもサッカースクール	サッカーを通じてスポーツの楽しさを感じ、スポーツ活動を継続するきっかけ作りのため、主に小学生を対象にサッカー教室を開催しました。



## ■□■西区 文化、スポーツ、学校・支援・連携事業紹介のページ■□■

### ～西区ハマのウォーキングフェスティバル事業～

子どもから高齢者まで、幅広い世代の市民ウォーキングへの興味を呼び起こし、ウォーキングを通じた心と体の健康づくりの普及・啓発を図ることやイベント開催により西区再発見など地域の活性化に寄与することを目的に開催しています。令和元年度第13回は12月1日（日）に開催しました。



そろってゴール！おつかれさまでした♪

※令和元年度 参加者 982人

### ～留学生と一緒に西区の文化や生活を紹介するフリーペーパーを作ろう！

区内の学校に通う留学生と区民と一緒に歩きながら西区民の暮らしや文化を、体感し、留学生の視点で再発見した西区の魅力を紹介するリーフレットを作成する講座を開催しました。留学生の目線に立ったリーフレットを作成することで、新たな西区の魅力を多くの方に知っていただく機会の創出や区民と留学生がワークショップを行うことで、互いの文化や価値観の違いを尊重し合う場を提供することができました。2021年のオリンピック・パラリンピックを契機とした市民レベルの国際交流に繋ぐことができました。



留学生と区民のワークショップの様子

※令和元年度 受講者 16人（留学生6人 西区民10人）

### ～まち歩きボランティアガイド養成講座 「わが町、西区を知る」修了生へのフォローアップ講座～

平成28年度から平成30年度まで開催された、ボランティアガイド養成講座「わが町、西区を知る」の修了生のガイド技能向上のためのフォローアップ、修了生間の交流促進のため、テレビ朝日が社会教育や生涯学習の支援及びメディアができる社会貢献活動として開催している「テレ朝出前講座」を活用し、修了生へのフォローアップ講座を開催しました。

※令和元年度 受講者 26人

ガイド技能向上のため皆で勉強中！



### ～狂言と能の出前講座～

小学生が能や狂言を間近に体験し、演者とふれあい、伝統文化を身近に学ぶ機会として、小学校体育館を舞台に「狂言と能の出前講座」を開催しました。

- 内容
- ・親と子のための能、狂言の歴史
  - ・能、狂言の体験
  - ・能、狂言の上演
  - ・装束付け
- ※令和元年度 参加者 約280人（2校実施）





# にしく市民活動支援センター にしとも広場

住所	横浜市西区中央1-5-10 西区役所1階
交通	京浜急行戸部駅徒歩8分 相鉄平沼橋駅徒歩10分
電話	045-620-6624
FAX	045-620-6624
利用時間	9:00 ~ 17:00
休館日	水曜(祝日含む)・年末年始



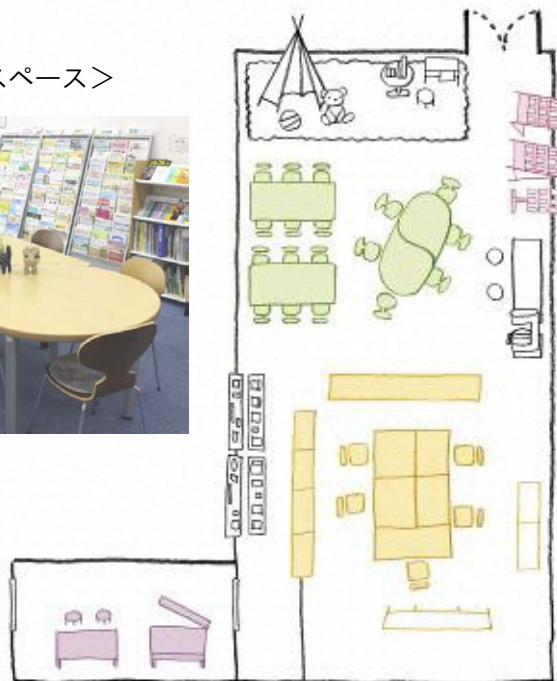
<にしとも広場スタッフ>



<ミーティングスペース>



市民活動、生涯学習および地域活動を通じて、地域の課題を地域で解決する「市民力」の向上による、豊かな地域づくりを応援しています。



<館内の様子>

## 令和元年度運営報告

区民が主体的・積極的に関わる土壌をさらに強固にしていくには、ニーズや課題を抽出し、皆で学びを深める機会が必要と考え、今年度から毎年テーマを設定し学んでいくこととしました。今年度は「子ども」を重点テーマとし、地域で活動する皆さんと考える機会をつくり、子どもに関する活動の情報収集・発信をしました。

また、地域人材ボランティアをはじめとした活動者の活動支援や活動を始めるきっかけづくりとして、様々な情報提供や講座を開催しました。



## 2019(令和元)年度事業

### ■地域で育つ「子ども」を考える

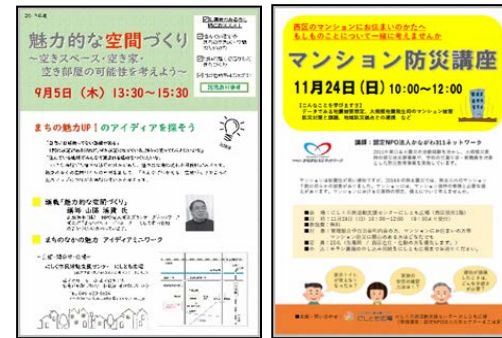
区内の「子ども」に関わる活動をしているボランティア団体・NPO 法人・施設と連携し、企画会を実施し、そこで提示された「子ども」に関する視点・課題をもとに講座を開催しました。地域で活動する人、活動を始めたい人が集まり、子どもを取り巻く環境を知り、地域で何ができるかを考える機会となりました。



### ■活動支援・活動を始めるきっかけの場づくり

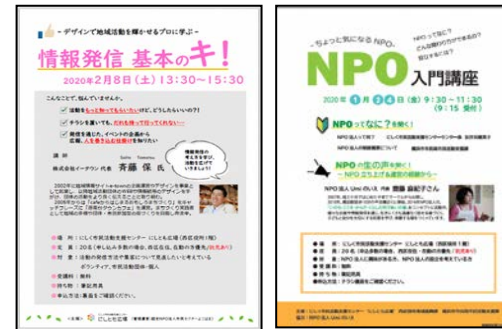
自治会町内会の会合や、関係機関の会合、区内の様々な活動団体・NPO 法人等の活動現場を訪問し、地域の情報収集、課題・ニーズの把握に努め、マンション防災や空き家活用などの地域ニーズに即した講座や、活動団体の情報発信力の向上を目的とした情報発信講座を開催しました。

また、自治会町内会と連携し、出張講座や出張コンサートなど、活動者と地域の方をつなげる場もつくりました。



### ■情報の発信・提供

情報紙『にしとも広場』を年 2 回、にしとも広場のイベント案内を主とした「にしとも広場 mini」を年 4 回発行しました。様々な人に見てもらえるように、HP、Facebook、各種施設への配架依頼の他、町内会の班回覧も活用しました。



### ■西区地域づくり大学校

第 8 期となる今年度は、「わたしがつくるくらしのプラスワン」をテーマに実施しました。少人数開催とし、15 名が参加しました。全 6 回の講座では、講義、ワークショップ、現場訪問そしてプラン実践まで行いました。最終講義では、受講生それぞれが実践したチャレンジプランについて、報告しあいました。また、今年度より「修了生の会」で、期を超えた修了生同士のつながりづくりに取り組んでいます。



## ● 中 区

〒231-0021 中区日本大通35 TEL (224) 8134～8138

(地域振興課 市民活動支援担当、文化・スポーツ・青少年等担当)

### 【区民活動支援事業推進の考え方・目標】

区民が市民力を発揮して新しい公共を創造し、地域の様々な課題解決の担い手となっていけるよう、区民の活動を段階に応じて育成・支援するとともに、活動に有効な情報提供を行います。

また、区役所内各課、区内各施設との連携を一層深め、青少年指導員やスポーツ推進委員、区内で活動しているNPO団体などのボランティアと協力して、区民が楽しみながら活動し、学び、地域に親しむ機会を提供することを目的とする事業を企画し、実施します。

### 【市民活動支援担当、文化・スポーツ・青少年等担当の主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援事業	
○市民活動支援事業 ○生涯学習支援事業	「なか区民活動センター」を拠点に、市民活動団体の活動支援や発表の場の創出を行いました。 人材育成や生涯学習、人材活用のための事業・講座等を実施しました。
○活動補助事業	活動を始めたばかりの団体の事業支援を目的に、補助金交付や広報支援等を行いました。
○文化活動支援事業	中区で活動する文化活動団体の自立を図るとともに催事の魅力を高めるため文化事業の支援を推進しました。
○読書活動推進事業	区内の施設や団体と連携し、区民の読書推進及び施設・団体間の連携強化を目的としたイベント等を実施しました。
イ 多文化交流事業	
○なか国際交流ラウンジ運営事業	「なか国際交流ラウンジ」を運営し、外国人市民に情報提供すると共に、外国人生徒の学習支援や国際理解講座、中区多文化フェスタを開催しました。
ウ 青少年育成事業	
○青少年指導員事業	青少年指導員による、地域社会における青少年育成活動を推進しました。
○青少年活動への補助事業	区内青少年団体の活動を支援するため補助金を交付しました。
エ 地域スポーツ振興事業	
○スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による地域における体育活動を推進しました。
○体育協会への補助事業	区民の生涯にわたる健康増進と地域社会の連帯を図るため各種区民スポーツ大会等を実施しました。

## ■ 市民活動支援担当、文化・スポーツ・青少年等担当の事務事業紹介のページ

### <第9回 中区多文化フェスタ>

なか国際交流ラウンジは、中区内の民族団体、外国人学校、国際機関、国際交流団体等の参加協力のもとに、多様な文化に触れられる場をコンセプトとして、第9回「中区多文化フェスタ」を下記のとおり、開催しました。

#### 【開催日時・場所】

令和元年9月29日（日）開港記念会館

#### 【内容と実績】

来場者 約750名、参加・協力団体数：35団体

#### （1）外国につながる若者の自主製作映画

「向陽而生～私らしく生きること～」上映会

- （2）世界の音楽・舞踊、世界の料理・雑貨等の販売、クイズラリー、子ども向け企画、外国人のための着物着付けコーナー、民族衣装体験コーナー、お楽しみ抽選会等



上映映画チラシ

### <中区文明開化ウォークラリー>

スポーツ推進委員・青少年指導員による「区民の健康づくりと交流」を目的としたイベントとして開催しました。

#### 【開催日・場所】

令和元年5月12日（日）象の鼻パーク（ゴール会場）

#### 【内容と参加人数】

約250名が参加しました。

#### （1）ウォークラリー

コース図に沿ってグループで歩き、「課題」を解きながら、ゴールまで進む野外ゲームを実施しました。

#### （2）スポーツ関連イベント

ゴール会場で「体力測定」「さわやかスポーツ体験」などを行いました。



さわやかスポーツ



ゴール地点

### <本活コミュニケーション>

読書活動推進事業として、山手西洋館で朗読会イベントを実施しました。

#### 【開催日・場所】

令和元年11月9日（土）ブラフ18番館

#### 【内容と参加人数】

中区在学在住の高校生等約30名参加

#### （1）朗読イベント

若い世代が本と出会う機会作りを目的に、TVアニメ等で活躍している声優による朗読会を実施しました。

#### （2）読書懇談会

声優との質疑応答やグループトークを行いました。



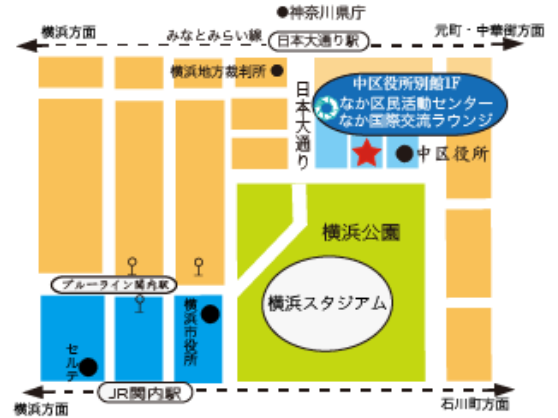
懇談会



朗読図書

## ■なか区民活動センター

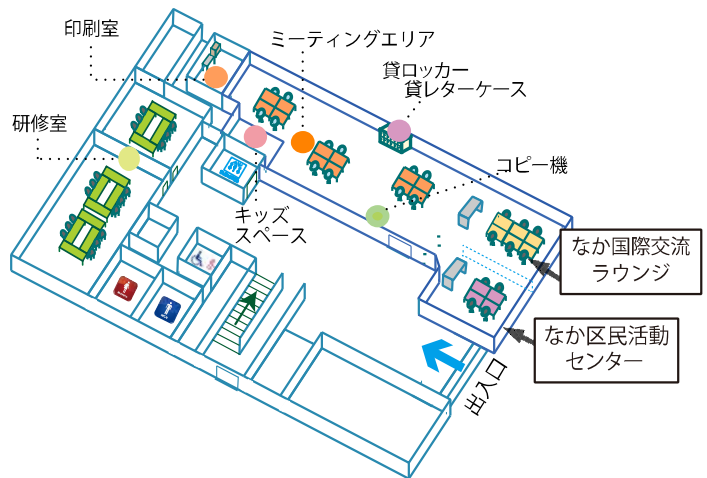
住所	中区日本大通35 中区役所別館		
交通	JR関内駅(南口)より徒歩7分 市営地下鉄関内駅(1番出口)より徒歩7分 みなとみらい線日本大通り駅(3番出口)より徒歩4分		
電話	224-8138	FAX	224-8343
Eメール	na-katsudou@city.yokohama.jp		
休館日	第3日曜日・年末年始		
開館時間	月～土 9:00～21:00、日・休日 9:00～17:00		
H P	<a href="http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/ncac/">http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/ncac/</a>		



外観



ミーティングエリア



「なか区民活動センター」は、市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・地域活動など）をサポートしています。

利用者数 ※1	29,561人（前年度 31,791人）
登録団体数※2	147団体（前年度 175団体）
相談件数 ※1	682件（前年度 724件）

（※1：令和元年度 ※2：令和2年3月末）

### ■学習・市民活動情報の提供・相談

ボランティア・子育て・教育・国際・スポーツ・文化など様々な分野のチラシを配架しています。また、新しく学習・市民活動を始める方の相談を受け付けています。

### ■人材バンクの運営

中区のボランティア人材バンクである「なかく街の先生」を登録・運営し、各種施設や地域・学校等に対して、事業やイベントで活躍できる講師を紹介しています。

### ■情報紙・情報冊子の発行

なか区民活動センターの情報紙「なかぼぼら」を隔月で発行し、団体の活動に役立つ情報をPRしています。

また、なかく街の先生を紹介する「なかく街の先生ガイド」、区民利用施設で活動するサークル・団体を紹介する「なかく活動ガイド」を発行・配布しています。



### ■印刷室・貸出機材

ミーティングエリアにはコピー機（有料）、印刷室には印刷機（有料）・紙折機・丁合機などがあります。また、センターに登録している市民活動団体は、貸出用のパソコン・プロジェクター・ロッカー・レターケースなどを無料で利用できます。



## 令和元年度 なか区民活動センターの事業

### 【団体支援事業】

#### ○よろずアップ企画

なか区民活動センターが登録団体の支援として団体と共催で行う事業

- ・パソコンでオリジナルゲームを作ろう！  
(8/19、8/20)

パソコン指導を行っている団体による小学生にプログラミングを教える講座(参加者11名)

- ・横浜野菜販売in麦田地域ケアプラザ祭り  
(9/29)

横浜野菜の地産地消を推進する団体による野菜の直売会を開催。お祭りの盛り上げにも貢献。



### 【人材育成講座】

#### なか区風おこせ！プロジェクト

#### ・影絵劇団育成講座

(9/26～全6回実施)  
地域イベントを盛り上げるためのボランティア影絵劇団を育成する人材育成講座を実施。  
(参加者13名)



### 【人材活用事業】

#### ○街の先生オープン講座

講師紹介のため、センター主催で区民利用施設で講座を実施しました。

- ・つまみ細工講座 (6/27中本牧コミハ)
- ・子供科学捜査 (8/22本牧地区センター)
- ・男の料理講座 (9/7本牧和田地域ケアプラザ)

#### ○街の先生イベント盛り上げ隊

- ・コースターづくり  
(7/7大鳥中コミハ七塔子供祭り)
- ・石鹸ホイップ体験とアロマストーン作り  
(10/27本牧原地域ケアプラザはらっぱ祭り)
- ・毛筆缶バッジ作り・メックリスマスカード・オーナメント (11/23本牧地区センター祭り)

#### ○街の先生ガイド発行

なかく街の先生ガイドを更新、延べ101名を紹介



### 【生涯学習事業】

#### ○中区タウンピクニック

人材育成講座の修了生が企画運営する、中区の街歩き講座。ガーデンネックレス事業や、区内の貨物鉄道駅と連携して実施 (5/15、12/6)

### 【区民利用施設連携事業】

#### ○中区区民利用施設ネットワーク会議

区民利用施設の連携や情報共有を目的に実施。スランブラリーの報告や連携事例の発表、情報共有等を行う  
(11/29 参加者14名、2/26 参加者25名)

#### ○区民利用施設スランブラリー

区民利用施設と連携し、施設のPRとオリンピック・パラリンピック機運醸成を目的にスランブラリーを実施。25施設紹介と併せて、オリパラの25競技や会場等を紹介した。  
(約800名参加)



### 【読書推進事業】

#### ・絵本に出てくるお家作り (11/23)

絵本の朗読と、その絵本に出てくるお家模型を制作・撮影する体験講座(親子参加11組)

### 【ガーデンネックレスPR写真・絵画展 & オープニングイベント】

中区で活動する写真・絵画愛好団体の作品を開港記念会館に展示(8/21～9/1)。初日にオープニングイベントを実施し、作品紹介動画の上映やワークショップ等を実施(8/21)

#### ●情報誌「なかぼぼら」発行(隔月)

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

区民の学習ニーズに応えるよう、学習機会の充実・学習情報の提供に努めています。また、学びのネットワークづくりを進めます。

さらに、地域の特性や現代社会の課題（少子・高齢化社会、国際化など）を視野に入れながら、人材育成や地域文化・スポーツの振興などをめざして事業を展開しています。

**【区民活動推進係の主な事業】**

事業名	事業説明
ア 生涯学習の推進	
○ 地域人材発掘講座	地域課題の解決に向け、自主的な集団学習機会の提供を行いました。
○ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ (市民活動支援センター及び国際交流ラウンジ)	さまざまな分野の学習や市民活動に関する相談、情報の提供を通じて、地域の生涯学習や市民活動を支援しました。
イ 青少年育成事業	
○ 青少年健全育成活動支援事業	小学校3年生以上を対象とした「ふれあいキャンプ」、作文募集と発表の場「ボイス・オブ・ユース」を開催しました。
○ 青少年指導員事業	青少年指導員の地域活動を通して青少年の健全育成を図りました。
ウ 地域スポーツ振興事業	
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通して社会体育の振興を図りました。
○ 体育協会への補助事業	加盟している種目別競技団体を支援して、スポーツ振興を図りました。
エ 区民文化活動支援事業	
○ 南区文化祭支援事業	区民参加の創作作品展、合唱祭、ステージ等を行いました。
○ みなみ区民文化活動支援事業	区民の文化活動を活性化させるため、活動団体が自主的・主体的に企画・実施する事業について、補助金交付による支援を行いました。
オ 一時託児事業	市民参加型事業が増えることに伴い、子育て中の親たちの社会参加を促進するため、保育協力者（ボランティア）派遣などを行いました。



## ◇◆◇南区区民活動推進係 事業紹介◇◆◇

### 1 南区地域人材発掘講座（区民（運営委員）が企画運営する講座）

区民の皆さんが地域課題の解決を目指し、南区内の区民利用施設（地区センター等）を活用し、実施する講座です。（令和元年度3講座実施）

#### 【南区「終活」講座】



実施期間:令和元年9月28日、10月19日、11月2日、16日、  
12月7日、14日の土曜日、全6回

受講生 32人/運営委員3人

南区民が大切な家族や自身の生き様への想いを伝え、エンディングノート、相続、介護などについて学び、将来に備える区民を育てることを目指し講座を実施しました。最終回に実施したアンケートでは、多くの受講者の方が「大変よかった」または「よかった」と回答し「改めて考えさせられた」、「専門家のお話も分かりやすかった」などの意見がありました。

#### 【親子で一緒に「日本語を正しく読もう！書こう！」】



実施期間:令和元年12月7日、21日、令和2年1月18日、2月1日の土曜日、全4回

受講生 親子5組/運営委員3人

南区で外国に関わる人の割合が増加している中、日本語を母国語としない親子を対象に小学校生活がスムーズにいこう、ひらがな、カタカナ、漢字の読み書きを学びました。最終回に実施したアンケートでは、「日本語を学習する良い機会だった」「また勉強したい」という意見がありました。

#### 【パステルシャインアート】



実施期間:令和元年11月2日、12月21日、令和2年1月18日、  
2月1日、3月7日の土曜日、全5回（3月7日は、中止）

受講生 13人/運営委員3人

心身ともに穏やかな生活を送るために、パステルを使って絵を描くことにより、ホッとできる環境の場を提供しました。アンケートでは、「参加してよかった」「他の人の作品を見られて良かった」「最初は緊張したが、温かい雰囲気ですっかりよかった」という意見がありました。

## 2 第44回南区文化祭

区内で活動する文化団体が、日ごろの活動の成果を発表しました。

- (1) 区民創作作品展  
絵画・手芸・工芸団体等の作品展示、茶道団体の御手前の披露ほか  
令和元年10月26日（土）～27日（日）10時～16時 南センター
- (2) 区民ステージ  
舞踏・ダンス・体操・歌・演奏団体等による発表  
令和元年11月2日（土）10時～16時 みなみん（南公会堂）
- (3) フラ★フェスタ  
フラダンス団体による披露  
令和元年11月3日（日・祝）11時30分～16時 みなみん（南公会堂）
- (4) みんなの合唱祭  
コーラス団体による歌の披露  
令和元年11月4日（月・振休）13時～16時 みなみん（南公会堂）



## ■みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

住所	南区浦舟町3-46 (浦舟複合福祉施設 10階)
交通	市営地下鉄阪東橋駅徒歩5分 京急黄金町駅徒歩10分
電話	232-9544 / 【外国語】242-0888
FAX	242-0897
利用時間	月～金 9:00～21:00 (相談業務は17時まで) 土日・祝日 9:00～17:00
休館日	施設点検日(第3月曜日) 年末年始



### ■南区の特徴

区内中央を流れる大岡川を七つの丘が囲み、さまざまな時代背景を映し出す歴史的文化財が数多く残されているため、区の内外からたくさんの方々々が歴史探索に訪れています。下町情緒豊かな商店街も見所です。

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジの利用者は中高年齢の方が多くみられ、さまざまな学習や活動に対する意欲が伺われます。また、南区は近隣の中区と並んで、外国人住民が多く生活しているため、特にニューカマーと言われている外国人の日本語学習をサポートする市民活動が盛んです。

### ■主な施設

《事前に利用登録が必要な場所》

研修室1～3 (研修室1と研修室2は、真ん中のパーティションを取り外し、ひと部屋としての利用も可能) ・多目的室・作業室 (印刷機や紙折機、裁断機などを備えています) ・貸しロッカー・貸しレターケース・キッズスペース・展示コーナー

《事前の利用登録が不要な場所》

ミーティングコーナー (ちょっとした打ち合わせや急な会議などにご利用ください)

### ■機材の貸し出し

プロジェクター・ワイヤレスアンプ&マイク・パラバルーン・おもちゃ・紙芝居等

### ■みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ刊行物

情報紙「アクセスみなみ」を年4回発行。登録団体の紹介やイベント情報の提供をしています。

英語・中国語・やさしい日本語による多言語情報紙「みなみの風」を年4回発行。地域に住む外国の方々に役立つ情報の提供をしています。

南区「街の先生ガイド」は毎年、「グループ・サークルガイド」は隔年で発行しています。

## 生涯学習・市民活動支援と多文化共生

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジは、さまざまな分野の学習や市民活動に関する相談・情報の提供を通じて、地域の皆様の生涯学習や市民活動を支援しています。また、市内ではじめての国際交流ラウンジ機能を併設した市民活動センターとして、外国の人々が、南区で円滑な日常生活を送れるよう、情報提供や生活相談などを実施するとともに、日本人も外国人も垣根のない環境づくりに努めています。



### <市民活動・地域活動の支援>

#### ① まるごとみなみ施設間連携事業

南区内の区民利用施設間の職員の連携や交流をはかるために、区内施設が連携して「まるごとみなみ体験広場」を開催しました。2月の南区スポーツフェスタと同時開催で、各施設で活躍している地域の団体や街の先生方が講師となり、体験広場を盛り上げてくれました。地域人材を紹介するパンフレットも作成し、区内施設利用者へ配布しました。

#### ② みんなの「わっ！」フェスタ

恒例のラウンジのお祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」を11月17日(日)開催しました。準備委員会も3回行い、企画や担当を決め、多くの市民活動団体や街の先生等、当ラウンジの利用者が共に作り上げたフェスタとなりました。当日は約1000人の来館があり、地域の人にも楽しんでいただきました。

#### ③ 市民活動支援講座

市民活動団体と街の先生を対象に、プロの写真家から写真の撮り方を学びました。構図や光の当て方などの技術面の指導や各自撮影した写真の講評など、全3回の講座として開催しました。

### <生涯学習の支援>

#### ① 「街の先生」の登録・派遣

・地域施設・学校等へ27件の派遣依頼を受けました。

(令和元年度の登録数は156名)

・市民活動支援講座との共催で街の先生の研修を実施しました。

#### ② 街の先生地域関連事業

##### 1. 納涼祭

8月25日(日)、浦舟複合福祉施設の全施設が参加して開催されました。当ラウンジでは、街の先生一日体験講座を同時開催し、お祭りを盛り上げました。外国につながる街の先生による「多文化体験ブース」での外国のお茶とお菓子の試飲試食体験も人気でした。

##### 2. レインボーフェスタ

9月23日(土)、浦舟・中村地域の施設が集まってレインボーフェスタを開催しました。今年度、当ラウンジからはバルーンアートとフェイスペイントの街の先生がブースを出し、来場者を楽しませました。

### <施設の特徴>

広々とした館内は、明るく開放感にあふれています。自慢は、冬の晴れた日に西側の各部屋から見える富士山のパノラマです。



掲示スペースがたくさんあり、様々な情報を入手することができます。地下鉄・京急・バスなど交通の便もよく、とりにには市民総合医療センター、近くに横浜橋通商店街があります。

### ～外国人も日本人も垣根のない 地域づくりを目指します～

当ラウンジは、市民活動支援センターの機能に加え、国際交流ラウンジ機能も備えています。

窓口では、曜日ごとに外国語スタッフを配置し、多言語での相談に対応しています。区役所や学校への通訳ボランティアの派遣や学校への母語による初期適応学習支援ボランティアの紹介もしています。

そのほか、令和元年度は「みなみ多文化共生推進事業」として次の事業を実施しました。

- ① 日本語ボランティア養成講座の開催
- ② 「多読の時間」の開催(日本語学習支援プログラム)
- ③ 外国人無料専門相談の定期開催  
(法律・在留・教育)
- ④ 学校を核にした多文化共生事業
- ⑤ はまっこキッズ保護者通訳翻訳サポート事業
- ⑥ 外国籍等青少年の交流支援事業
- ⑦ 多文化共生コミュニティづくり事業

また、日本語教室や外国につながる子どものための学習支援教室などを運営している市民活動団体とも連携し、活動に協力しています。

# ● 港南区

〒233-0003 港南区港南四丁目 2-10 TEL(847)8397 Fax(842)8193

## (地域振興課)

### 【区民活動支援・生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民一人ひとりの描くライフデザインが、より豊かなものとなるように、スポーツ、文化、青少年、子育て、区民活動など、様々な分野での区民の主体的な活動を支援しています。

港南区民活動支援センターでは、そうした各種団体・グループの活動や、これから活動をはじめたい人をコーディネートします。

### 【主な事業】

事業名	事業説明
<b>ア 区民活動・生涯学習支援事業</b>	
○ 区民企画運営講座	地域の課題解決をテーマとして、区民の企画運営による「区民企画運営講座」で広く区民を募集し、4グループに対して活動支援を行いました。
○ 区民企画運営講座交流会	区民企画運営講座の運営などを行うグループの活性化や情報共有を図るための交流会を行いました。
○ 地域デビュー講座	参加者同士の出会いや交流が、地域に一步踏み出すきっかけとなるよう2件の講座を実施しました。
○ 港南区施設交流会	区民利用施設スタッフ向けの交流会を開催しました。
○ 支援センター サマーフェスティバル	街のアドバイザー及び区内の活動団体の活動を紹介し、今後の活躍の機会を増やすとともに、参加者同士の交流を図るために、街のアドバイザー体験講習会や活動団体発表会を開催しました。
○ こうなん活動フォーラム活動紹介展	区内の生涯学習団体・市民活動団体の活動を紹介するとともに団体どうしの交流を図るためのパネル展を開催しました。
○ 市民活動・生涯学習情報提供事業	区内の活動団体を紹介したグループガイドや区民活動支援センター通信及び街のアドバイザーリストを発行し、情報提供を行いました。また、地域ポータルサイト「ひまわりタネット」で区内施設の講座・イベントや登録団体情報の発信を行いました。
○ 区民活動支援センター運営事業	学習相談・市民活動に必要な情報提供・機材貸出しなどを実施することにより、区民の自主的な活動・学習を側面で支援しました。
<b>イ 青少年みらい応援事業</b>	
○ 子どものゆめ応援講演会	“子どもが夢を持ち、生き生きと暮らすために必要なことは何か”を考えるきっかけとする講演会を実施しました。
○ 地域で育て子どもたち事業補助金	地域が実施する「子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業」に補助金を交付しました。
○ 学校・家庭・地域連携事業	学校・家庭・地域の連携づくりとなる中学校区ごとの取組に対し、支援を行いました。
○ こうなん子どもゆめワールド	子どもたちの自主性や創造性を育むきっかけを提供するとともに、イベントを通じて幅広い世代の交流の場を提供しました。
○ 青少年指導員事業	青少年指導員の活動を通じて青少年の健全育成に取り組みました。
<b>ウ 地域スポーツ振興事業</b>	
○ 区民スポーツ大会	誰もが気軽に参加できるスポーツの場を提供することを目的に、健康ランニング大会及びフェジーバレーボール大会を開催しました。
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を通じてスポーツの振興を図りました。
○ 体育協会への事業補助	区内のスポーツ団体が集まる体育協会の活動を支援し、区民の体育振興を図りました。
<b>エ 地域文化推進事業</b>	
○ 港南区文化活動推進事業	こうなん文化交流協会などの文化活動団体への事業補助を通じて区民の文化振興や文化交流を図りました。

## ■令和元年度の主な事業紹介

### 港南区区民企画運営講座

区民企画運営講座は、地域の課題解決につながる区民の主体的な学習活動を支援するものです。講座の運営を通じて、区民に地域課題解決のための知識と方法等を学習する機会を提供すると同時に、グループの皆さんも講座の運営方法等を学習していただくことを目的としています。各講座は、それぞれの講座の運営委員が企画運営し、区は必要に応じて支援します。また、運営委員同士の学びや、ネットワークづくりに役立てるために、年間2回の運営委員交流会を開催しました。（令和元年度：4講座実施）

### 地域デビュー講座

～ハンドメイドdeつながろう～

小物づくりをとおしての参加者同士の出会いや交流が地域に一步踏み出すきっかけとなるよう①ちりめんて小花作り②ハーバリウム作り③手づくりおもちゃ④お茶の入れ方・楽しみ方の全4回の連続講座を実施しました。

具体的なグループ活動につなげるには、まだ何段階か必要ですが、参加者からは、「様々な年代の人と交流ができた。」「外に出ようと強く思った」との声が聞かれました。



### ファジーバレーボール大会

ファジーバレーボールは港南区発祥のスポーツであり、軟らかいボールを使うため、年齢性別関係なく誰もが気軽に楽しめるスポーツです。

36チーム、総勢210名もの人が参加され、この日に向けて励んできた練習の成果を発揮し、種目ごとに白熱した試合を繰り広げました。運営には地域のスポーツ推進委員が携わり、審判員も務めました。

日時：令和元年10月27日（日）



V・プレミアリーグFC東京のOB選手、エコモバレー部の選手との交流イベントも

### 子どものゆめ応援講演会 ～特異を得意に変えて～

発達障がいと向き合いながら社会人として働き、演奏活動に取り組んでいる小柳拓人氏の演奏と、母である小柳真由美氏の子育ての経験談を通じて、“子どもが夢を持ち、生き生きと暮らすために必要なことは何か”を考えるきっかけとする講演会を実施しました。

発達障がいであるが故の「特異」を、母として悩みながらも受け入れたことで「得意」に変えていった過程についての“お話”と、美しいピアノの“演奏”に、来場者からも気持ちのこもった感想をたくさんいただきました。

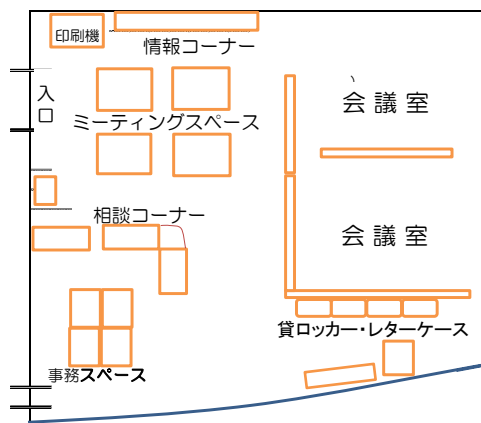
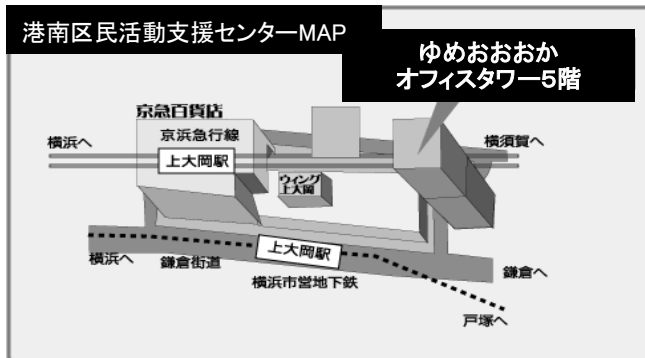
日時：令和2年2月3日

場所：港南区民文化センター「ひまわりの郷」



## ■港南区民活動支援センター

住所	港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー5階
交通	市営地下鉄・京急 上大岡駅徒歩3分
電話	841-9361
FAX	841-9362
利用時間	月～金 8:45～17:15 第2・4土曜 9:00～12:00
休館日	第1・3・5土曜日 日曜日・祝休日・年末年始



市民活動・生涯学習についての相談・コーディネート、情報発信（支援センター通信、HP等）、場所の提供（会議室25名）、機材の貸出等を行っています。

## ■ランチ拠点

### 【港南台タウンカフェ】

住所	港南区港南台 4-17-22 ブックスキタミ2F
交通	JR 港南台駅 徒歩2分
電話	832-3855
利用時間	月曜～土曜日 10:00～18:00
休館日	日・祝日・第1火曜・夏期・年末年始



### 【さわやか港南】

住所	港南区日限山 1-32-4
交通	市営地下鉄 下永谷駅 徒歩10分
電話	820-5883
FAX	820-5863
利用時間	月曜～金曜日 10:00～16:00
休館日	土日・祝日・年末年始



## ■港南区の特徴

港南区民活動支援センターは市民活動・生涯学習活動を支援し、より地域が活性化するための支援を行っています。

また、市民活動団体が運営する民間の活動拠点「さわやか港南」「港南台タウンカフェ」を港南区民活動支援センターのランチ（サブ拠点）とすることで、情報提供、地域の特性にあった講座・イベントの企画・実施等を行い、区内各所での市民活動・生涯学習の支援を行っています。

# 令和元年度港南区民活動支援センターの主な事業

## 交流事業

### サマーフェスティバル（8月）

主に区内で活動している街のアドバイザー及びグループ・団体の日頃の活動を区民の皆さんに広く知っていただくイベントとして『サマーフェスティバル～見たい・知りたい・やってみたい～』を開催しました。サマーフェスティバルでは「街のアドバイザー体験講座」、「活動団体発表会」、「ちらし展示会」の3つのイベントを行い、「何かを始めるためのたくさんのヒント」を、区民の皆さんに、見て・触れていただく機会となりました。また、参加者・来場者同士で交流する場にもなり、街のアドバイザーやグループ・団体の今後の活動の活性化につながるイベントとなりました。

### 2019年度 こうなん活動フォーラム（12月）

区内で活動する団体参加によるコラボレーションフォーラム。ウィング上大岡2階のガーデンコートで活動紹介展を開催しました。20団体が参加し、日頃の活動の様子をパネルで紹介しました。2年ぶりの商業施設内での開催ということもあり、買い物途中の方やお子様連れのご家族など、多くの方が足を止めてくださいました。団体に関する3択クイズでは、ヒントや答えを探しながら各団体のパネルを見て交流を図る姿が見られました。

### 港南区施設交流会（2月）

区内にある施設間の交流と、利用者にとって使いやすい施設になることを目的とし、毎年行っています。今年度は「人と人がつながる居場所の共有について」をテーマに、居場所に関する事例紹介と情報共有のためのグループワークを行いました。区内の居場所の事例や地域内の知られていない居場所の情報を共有することで、施設間の連携を図っていくための活発な意見交換ができました。

## 地域支援事業

## 支援事業

### 学び舎ひまわり（9月～12月）

「協働による地域づくり」を推進するため、区連会、区社協、区役所の三者が協働で、「学び舎ひまわり～協働による地域づくりのための学びの場～」を実施。わがまちマップ作り、フィールドワーク、マイプランの作成を通じ、自分の地域の活動の素晴らしさ、また思わぬ発見や地域への思いの強さを実感できました。



サマーフェスティバル（8月）



こうなん活動フォーラム（8月）活動紹介展



港南区施設交流会（2月）

### 「こうなんグループガイド」

## 情報提供

支援センターに利用登録しているサークル・生涯学習グループ・市民団体などのうち200近くの団体を紹介。

### 「街のアドバイザーガイド」

約180名のボランティア人材「街のアドバイザー」を紹介。街のアドバイザーは現在、自治会、子ども会、活動団体、学校、PTA、区民利用施設などのイベント・講座等で活躍中

### 港南区地域ポータルサイト「ひまわりタネット」運営

区内の活動団体、サークル、施設などの情報を集約したポータルサイトの運営、管理



こうなん  
タネットちゃん

# ● 保土ヶ谷区

〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町2-9

TEL (334) 6307

## (地域振興課 生涯学習支援係)

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の自発的な学習活動や仲間づくりを支援し、区民が積極的に地域活動に参加できる環境づくりを推進します。そして、区民が地域活動を通じて感じた課題を行政と協力しながら解決していける地域コミュニティの形成を目指します。

### 【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア ほどがや☆元気村事業	団塊世代の方々に地域の新たな担い手として元気に活躍していただくきっかけとして、ボランティアによる実行委員会を中心に、保土ヶ谷区に残る唯一の水田を活用し、児童・生徒をはじめ多くの区民との交流の場（元気村）をつくりました。 ・実行委員会のボランティア（35名） ・児童・生徒（54名）
イ はぐくみプロジェクト事業	区民が地域に関心を持つきっかけをつくり、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる主体性のある人材の発掘・育成を行いました。また、区民利用施設が連携して地域活動を活性化する体制づくりを目指して、施設職員・区職員のスキルアップと情報共有を図る研修を開催しました。
ウ 市民活動支援事業	市民活動・生涯学習活動の拠点である「ほどがや市民活動センター」から、活動の支援となる事業を発信しました。
○ ほどがや市民活動センター自主企画事業	市民活動センターとして、区民の地域デビューや地域の市民活動・生涯学習支援につながる事業（研修会・講座・イベント等）を実施し、新たな地域の担い手の育成を図りました。
○ 街の学習応援隊事業	様々な分野の知識や経験、技能・技術をボランティア活動に活かしたいと希望している個人・団体（街の学習応援隊登録者）を、区内の団体や施設に紹介し、地域の活動の支援につなげ、応援隊登録者自身が自らの活動を地域に発信し、活発に活動していくための支援を行いました。
○ ほどがや生涯学習フォーラム	生涯学習グループやまちづくり活動実施団体が実行委員会を立ち上げ、区民や団体同士の相互交流と活動のPRを目的として活動の成果を発表しました。また、区民体験型のイベントにより生涯学習の機会を提供しました。
エ 地域・まちづくり活動支援事業	地域課題解決に取り組む各種団体を支援するとともに、団体同士の連携や個別の活動の地域との連携を目指しました。
○ 保土ヶ谷区市民活動はぐくみ補助金	誰もが安心して心豊かに暮らせる住みよい地域づくりを行う市民活動団体の「事業」（公共の福祉向上や、市民の利益増進につながり、公益上の必要性が認められる事業）、4団体4事業に対し、事業費を補助しました。
○ ほどがや会議	保土ヶ谷の活動者、これから何か始めたい人、学校の先生や、施設・行政職員等、日頃は立場も生活も異なるみんなで集まり、地域の新しいつながりを作りながら、次の保土ヶ谷を創るアイディア企画を話し合いました。（参加者：73名）
オ 青少年健全育成事業	青少年の健全育成を図るため、青少年を対象にした事業を実施しました。
○ 青少年指導員事業	青少年の健全育成を図るため青少年指導員の活動を支援しました。
○ 青少年健全育成促進事業	参加者の交流や子供の創造性を育てることを目的に、手作り紙ヒコーキ大会や新春かるた大会を実施しました。
○ ほどがやバンドバトル事業	青少年指導員と青少年のスタッフが協力して、バンドの演奏会を開催し、普段人前で演奏する機会の少ない学生に発表の場を提供しました。
○ がやっこ育成事業	横浜国立大学という地域資源を活用し、教授・学生と連携して「がやっこ」（元気な保土ヶ谷の子どもたち）の健全育成を図りました。
カ スポーツの街ほどがや推進事業	区内のスポーツ振興や普及、健康増進のためのスポーツ大会を実施しました。
○ 少年少女球技大会	スポーツを通じた身体の発育発達を促進するとともに、友情や協調性、責任感を身に付けることで少年少女の健全な育成を図ることを目的に開催しました。
○ グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフを通して、参加者の健康維持や増進、世代や障害をこえた参加者相互の交流を図ることを目的に開催しました。
○ かるがもファミリーマラソン大会	地域におけるスポーツの普及・振興と青少年の健全育成、参加者の健康増進や相互交流を図ることを目的に開催しました。
○ スポーツ推進委員事業	地域に根差したスポーツ振興・普及活動が適切に行えるよう、スポーツ推進委員の力量向上や人的ネットワークの形成を図ることを目的に開催しました。
○ 体育協会事業	区内のスポーツ団体により組織された区体育協会が行う区民体育の普及や発展、区民相互の交流事業を支援しました。
○ 区内スポーツ団体連携強化事業	区体育協会事務局の自主運営体制強化のための支援を行いました。
○ プロスポーツ推進事業	区内唯一のプロスポーツチームである横浜FCとの連携体制を強化し、横浜FCへの区民の愛着を一層育み、区の魅力をさらに高めました。
キ 保土ヶ谷区芸術の街事業	保土ヶ谷区内の文化活動による地域振興をめざして事業を展開しました。
○ 保土ヶ谷区民文化祭	区民に身近な場での芸術鑑賞の機会を提供し、また日ごろの活動の成果を発表する場として「芸能祭」「写真展」「演奏会」「華道会・茶会」「作品展」等を開催しました。
○ 区民ギャラリー	公募による区内在住・在勤・在学のアマチュア作品を、年間を通じて展示しました。
○ 区民オーケストラ	地域で活躍している区民オーケストラと協働でコンサートを開催しました。
○ 区の歌普及事業	区の歌を普及するため、区内イベントにおいて区の歌を合唱しました。
ク 国際文化理解事業	国際文化や多文化共生の理解を深めるための文化紹介事業を実施しました。
○ 小学校における国際文化理解授業	区内の小学校（4校）でブルガリア理解授業を実施しました。
○ ブルガリア関連イベント	区民向けのブルガリア料理教室や区役所前ミニコンサートの開催、区内主要イベントでのブルガリアブース出展等を行いました。



## 《令和元年度 事業紹介》

### ほどがや☆元気村事業

区内唯一の水田を活かし、地域の新たな担い手として、団塊の世代の方々を中心とした地域の皆様に元気に活躍していただきながら、一年間を通じて、子ども達と一緒に田植えや収穫祭などのイベントを行う区民の交流の場をつくりました。

ホームページはコチラ <http://www.hodogaya-links.com/genki/>



### 青少年健全育成事業

地域における青少年健全育成を目的として、青少年指導員事業などを実施しました。

- ・手作り紙ヒコーキ大会（6月）
- ・ほどがやバンドバトル（11月）
- ・新春かるた大会（1月）



### スポーツの街ほどがや推進事業

区内におけるスポーツの振興や普及、青少年の健全育成、参加者の健康増進と相互交流を目的に、スポーツ大会を実施しました。

また、地域におけるスポーツ活動の担い手であるスポーツ推進委員の研修会を実施しました。

- ・少年少女球技大会（6月）
- ・グラウンドゴルフ決勝大会（11月）
- ・かるがもファミリーマラソン大会（2月）など

Jリーグに加盟している横浜FCの練習場が区内にあることから、保土ヶ谷区と横浜FCはホームタウン活動及び地域活性化に資する様々な事業を連携して実施しています。

- ・保土ヶ谷区民DAY
- ・区内小学校サッカー教室
- ・ランドセルカバー作成・配付（横浜FC仕様）

### はぐくみプロジェクト事業

年間を通じた体系的な人材育成プログラムを実施し、「協働の担い手」となる主体性のある区民を育みました。

- ・はぐくみ塾（全6回）  
講座を企画・運営する力を養成し、主体性を持って継続的に活動できる区民を育みました。

- ・区民企画型講座（全5講座）  
はぐくみ塾で学んだことを活かして、はぐくみ塾修了生が区民対象の連続講座を企画・運営しました。

- ・地域課題講座 多文化共生まちづくりサポーター講座（全4回）

地域の課題を学び、解決に向けた活動の担い手を育みました。

- ・はぐくみCafé（中止）  
はぐくみプロジェクトの活動報告会を兼ねた交流の場を設け、人と人の繋がり創出を目指しました。

- ・地域デザインセミナー（全5回）  
地域支援の強化を目的として、人的ネットワークの形成及び職員のスキルアップを図りました。

### 国際文化理解事業

保土ヶ谷区とブルガリア共和国ソフィア市が締結しているパートナー都市協定に対する認知度向上と、多文化共生についての興味・関心・意識を高めることを目的とし、区民向けのイベントや小学校での国際文化理解授業を実施しました。

- ・区民イベントでの  
民俗音楽演奏（5・12月）
- ・区役所前  
ミニコンサート（11月）
- ・ブルガリア紹介ブース出展  
（5・11月）
- ・ブルガリア料理教室（2回）
- ・ブルガリア小学校理解授業（2月）



### がやっこ育成事業

横浜国立大学の教授・学生と連携して「がやっこ」（元気な保土ヶ谷の子どもたち）を健全育成することを目的に、3つの事業を実施しました。

- ・がやっこ先生（通年）  
学業面に限らず、幅広い活動で子どもたちの支援
- ・がやっこ科学教室（全10回）  
子どもたちの好奇心と探究心の育成
- ・がやっこ探検隊（全7回）  
日頃体験できないような体験学習の実施

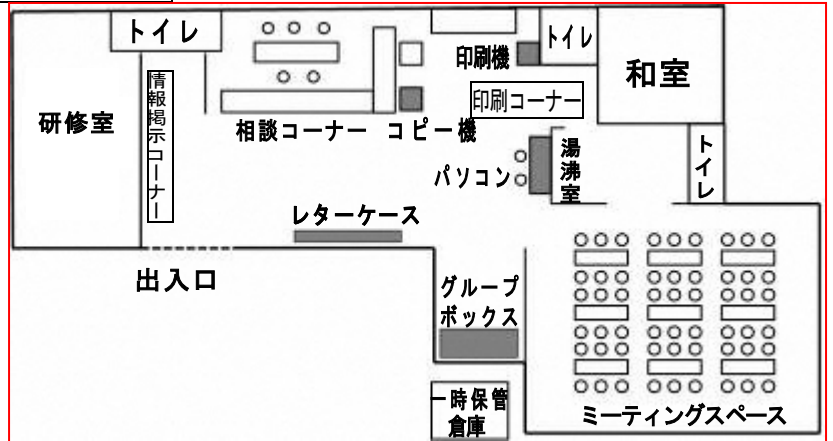
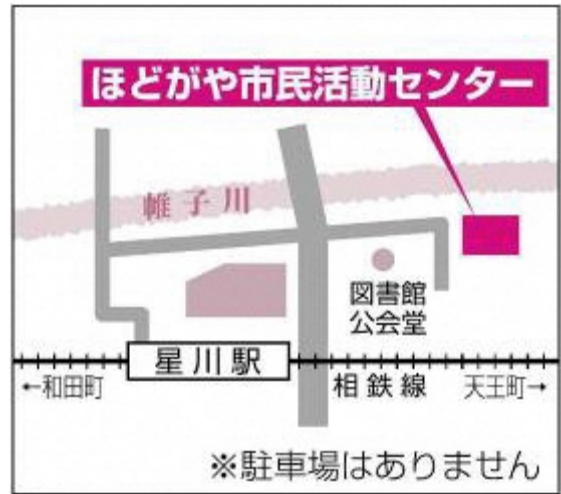
### ほどがや会議

所属する団体や施設などは一度忘れて、個人として「保土ヶ谷をこんな街にしたい」という想いをどのように実現していくか「えんたくん」という段ボールのテーブルを使って円卓会議を行いました。行政・施設職員がファシリテーターとして各グループに入り、参加者全員がまちづくりの当事者として困りごとや解決策などの意見を出し合いながら、「みんなでやればまちを良くできる」という協働の意識を持つ事が出来ました。



## ■ほどがや市民活動センター(愛称:アワーズ)

住 所	保土ヶ谷区星川1-2-1 (保土ヶ谷図書館並び)
交 通	相鉄線星川駅 徒歩4分
電 話	334-6306
F A X	339-5120
H P	<a href="http://hodogaya-ours.jp/">http://hodogaya-ours.jp/</a>
利用時間	9:00~21:00 (日・祝は17:00まで)
休 館 日	12/29~1/3・施設点検日(第3月曜日・祝日の場合は翌平日)



ほどがや市民活動センターは、「学び」と「活動」を応援します！！

ほどがや市民活動センターの愛称は「アワーズ (Ours)」(私たちのものという意味) その名のとおり、市民のために市民が創っていく施設として、多くの方の意見が反映される運営を進めています。利用にあたっては、登録が必要な場合があります。

### ■中間支援施設として人や団体・地域を「つなぎ」ます

地域の情報を足で稼いで積み重ね、その情報を基に相談対応や事業に生かしながら人と団体・地域をつなぎます。

### ■相談対応・情報の受発信 (重点目標: 機能を充実させる)

区民が地域で何か始めるときの「相談どころ」として、相手に寄り添った対応を心掛けています。また活動や運営の課題なども相談者と一緒に考える姿勢を大切にしています。活動団体は、ホームページや情報紙「アワーズ」、「メールマガジン」を利用して様々な募集情報を発信することができます。

### ■活動拠点として (令和元年度 利用者総数 17,968名)

研修室・和室を利用して会議や研修等を、ミーティングスペースでは、予約なしの利用と全テーブル貸切りでのイベントも可能です。グループボックス、レターケース、展示コーナー、作業コーナー(印刷機・コピー機・紙折り機・パソコン・Wi-Fi機能)を充実させています。

■令和元年度事業目標

- ① 情報の受発信並びに相談・コーディネートの実施
- ② ネットワーク化を進める
- ③ 施設どうしの連携を進める



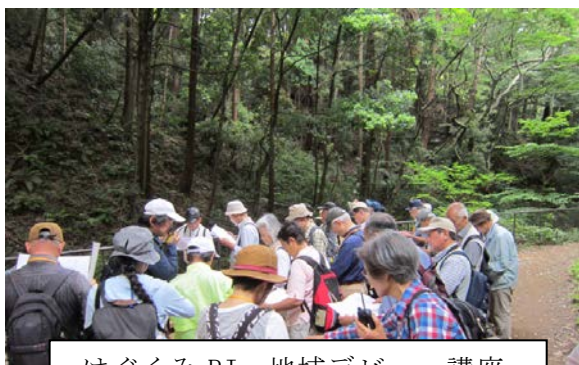
・情報の受発信並びに相談・コーディネートの実施

情報紙「アワーズ」(年4回) 78 か所配架

ホームページ機能の改良・メルマガ配信(月2回・配信先698件)

■主催事業の実施 <令和元年度事業 抜粋>

- ・ネットワーク化を進める(職員が区内の団体・施設等を訪問。現状や課題などを把握し、つながるきっかけや情報を集めた。)



はぐくみPJ 地域デビュー講座



ほどがやサンタプロジェクト

・連携を進める



施設間連携促進事業「地域デザインセミナー」



市民活動交流会「ほどがや会議」

・ほどがや街の学習応援隊 PR 事業



かなフィルランド ～ファミリー縁日～



# ● 旭 区

〒241-0022 旭区鶴ヶ峰 1 - 4 - 12 TEL (954) 6095

## (地域振興課 生涯学習支援係)

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

近年の少子・高齢化や余暇時間の増加、価値観の多様化など、様々な社会環境の変化により、人々は心の豊かさを求めるようになり、多くの区民が学習や活動の機会を求めるようになりました。

そこで、区民の生涯学習等に対するニーズに応えるため、学習機会や情報の提供、学習グループ相互の交流などの事業を推進するとともに、区民の自主的な学習や活動を支援します。

### 【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動支援センター活動事業	
○ 市民活動支援センター事業	市民活動・生涯学習に係る相談や機材の貸出し、ミーティングコーナーの提供、市民活動グループの活動を発展させるイベントの実施等を通じて、市民活動を支援しました。
○ 生涯学習支援バンク事業	生涯学習支援バンク登録者（生涯学習アドバイザー）に対する研修や、区民へのアドバイザー活動のPRを通じて、区民の生涯学習を支援しました。
イ 青少年健全育成事業	
○ こども写生大会	自然とのふれあいと、文化的実践活動を通じて創造性を養いました。
○ 親子野外自然体験活動	自然の中で様々な体験や人々との交流を通じて、思いやり、協調性、自然を大切にすることを育みました。
○ 青少年を考えるつどい	青少年の健全育成に関わるテーマで、講演会・座談会等を通じて地域ぐるみで青少年問題を考えます。（新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止）
○ 大なわとび大会	異年齢の子どもたちや親が一緒になって一つのことに集中し、我慢したり、励ましあったりすることで、チームワークの大事さや、思いやりの心を育みました。
○ 青少年指導員事業	青少年の健全育成を目的とする青少年指導員連絡協議会を事務局として支援し、指導員対象の講習会等を行いました。
○ こども未来発見事業	区内小学生を対象とした「天文教室」を開催し、自然科学に関心を持つきっかけづくりを行いました。
○ 旭区学校音楽祭	区内の小・中学校が共に参加して、学校間の交流の場を創出するとともに、地域の方々に学校の音楽活動を鑑賞する場を提供することを目的とした音楽祭を開催しました。
ウ スポーツ振興事業	
○ 旭区民スポーツ祭	旭区の連合地区対抗 11 種目の総合スポーツ大会を開催しました。
○ 旭ズーラシア駅伝	よこはま動物園ズーラシアを会場とし、駅伝大会を開催しました。
○ 旭区体育協会支援事業	各種区民大会や、区内のスポーツ振興事業を実施する旭区体育協会に対して補助を行いました。
○ スポーツ推進委員事業	地域及び横浜市のスポーツレクリエーション振興を図ることを目的とするスポーツ推進委員連絡協議会を事務局として支援しました。
エ 文化振興事業	
○ 文化芸術活動支援事業	公募、審査会を経たイベント（Bell Flowerハンドベルコンサート、横浜旭スタンペックス'19 世界の切手展、旭区三曲演奏会、旭区民合唱祭、あさひ茶花道協会いけ花展お茶会、旭区水墨画公募展、ソレイユフィルハーモニーオーケストラコンサート、旭区書道展、布夢彩画展、旭美展、旭区俳句会作品展、旭区童謡・愛唱歌を歌う会、コンセール241ガラコンサート）に対して補助・広報支援等を行いました。
○ 横浜旭ジャズまつり事業	横浜旭ジャズまつりを開催し、実行委員会への補助、企画・運営支援等を行いました。旭区誕生50周年を記念して、旭区在住・在勤・在学者によるビッグバンド「Swing AJM」を編成し、楽曲演奏を行いました。
○ 旭区文化振興会事業	旭区民文化祭において、いけばな展・舞踊・フラダンス・バレエ・音楽関連イベント・作品展などを開催しました。
オ 旭区の「農」の魅力PR事業	旭区の豊かな「農」および地産地消をPRするため、収穫体験イベント、農業体験、農産物直売イベント等を実施しました。
カ 「あさひくん」でつながる旭区の元気推進事業	旭区制40周年を記念して誕生した、旭区のマスコットキャラクター「あさひくん」を活用して旭区と区民のつながりを深め、旭区への愛着度向上を図りました。令和元年度は旭区誕生50周年を記念して、うちわや絵本を作成しました。

# 春

## こども写生大会

こども写生大会は、5歳から12歳までの子どもたちを対象に、毎年よこはま動物園ズーラシアで開催しています。自然とのふれあいを通して、創造性を養います。  
令和元年度は総勢281人（子ども136人）の皆様の参加がありました。

## 旭区民スポーツ祭の開会

毎年6月には、旭区民スポーツ祭の開会式が行われます。  
6月から11月にかけて、19連合地区対抗で11種目の競技を競います。  
子どもから高齢者まで参加し、日頃の練習成果を発表する場として、熱気あふれるイベントとなっています。

## あさひの朝市

毎月第4木曜日（変則あり）の9時30分～12時30分に旭区役所1階で、新鮮な地場野菜を販売しています。旭区のおいしいもの「あさひの逸品」も同時に販売しています。

# 夏

## 横浜旭ジャズまつり

こども自然公園の野球場を会場とした野外コンサート「横浜旭ジャズまつり」は、令和元年度で30回目の開催となりました。自然豊かな屋外ステージで本物のジャズの音とジャズの原点に触れられる、誰もが楽しめるイベントとして、区内外より毎年多数の方が来場されています。  
個性豊かなアマチュアステージからジャズ界の巨匠が登場するプロステージまで見所満載です。《令和元年度実績 スタッフ・出演者：400人 観客数：1,600人》

## 旭ふれあい収穫祭～収穫体験～・夏

旭区の農について広くPRするとともに、地産地消について理解を深める機会として、小さなお子様でも収穫を楽しむことができるイベントです。「冬」と2回、実施しています。

# 秋

## 親子野外自然体験活動

親子野外自然体験活動は、こども自然公園で親子を対象にウォークラリー、野外炊事、ゲームを行います。自然の中で、様々な体験や人々との交流を通じて、思いやり、協調性、自然を大切にする心を育みます。令和元年度は30組96人の方の参加がありました。

## 旭区学校音楽祭

1,000人収容できる横浜富士見丘学園中学校・高等学校の大講堂で、観客の皆さんに日頃から練習してきた合唱や演奏を披露し、音楽の楽しさや素晴らしさと感動を与えてくれました。

# 冬

## 旭スーラシア駅伝(旭区駅伝競走大会)

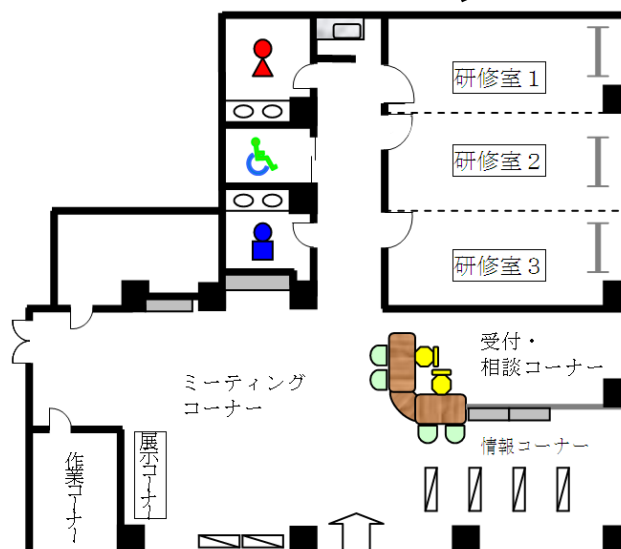
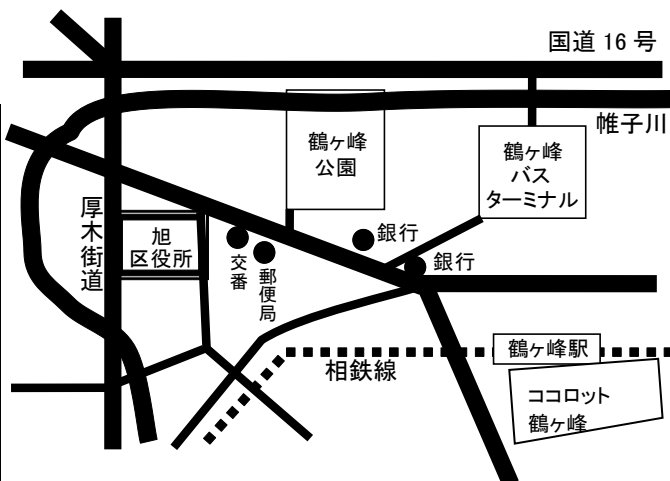
駅伝競走大会は、ズーラシア内部の一般園路と管理用道路を使用した特設コースを周回、5区間でタスキをつなぎ競います。令和2年1月大会は308チーム・2,019人ももの市民が参加しました。年に1回、1～2月の土曜日に開催しています。

## 大なわとび大会

区内19連合地区での地区大会を経て、3部門の各代表チームによる区大会を開催します。親子や地域のふれあいの場を提供し、異年齢の人々が一緒になってひとつのことに集中することで、チームワークの大切さ、思いやりの心を育みます。  
令和元年度の参加者数は区大会366人、地区大会1,144人で、1,122回が最高記録でした。

## ■旭区市民活動支援センター 「みなくる」

所在地	旭区鶴ヶ峰2-82-1 ココロット鶴ヶ峰4階
交通	相鉄線鶴ヶ峰駅 徒歩約2分
電話	382-1000
FAX	382-1005
利用時間	月～土 9:00～21:00 日・祭日10:00～16:30
休館日	毎月第3水曜日・年末年始 ・施設点検日



### ■情報の提供、相談・コーディネート

「何かを始めたい」「活動を広げたい」という皆さんに、情報の提供・相談・アドバイス等の支援を行っています。

活動団体を紹介する『利用登録団体名簿』(毎年発行)のほか、会員を募集しているサークルを掲載した『旭区サークルガイド』(隔年発行)を発行しています。また、『みなくるだより』(年4回発行)で「みなくる」の情報をお知らせしています。

### ■活動場所の提供

団体の打合せ・会議に利用できます。(★は団体登録が必要)

★研修室 ★貸ロッカー ★貸レターケース ミーティングコーナー 情報コーナー  
作業コーナー (印刷機・紙折機・裁断機があります)

### ■生涯学習支援バンク登録者(生涯学習アドバイザー)の登録・紹介

講師を探しているサークルや団体に生涯学習支援バンク登録者(生涯学習アドバイザー)をご紹介し、地域の学びにその知識や技術を活かしていただいています。(紹介対象は、グループ・団体のみ)

### ■機材の貸出し

活動に必要な機材を貸し出します。(無料・事前に登録が必要です。)

プロジェクター・スクリーン・CDラジカセ・16mm映写機・アンプ(ワイヤレスマイク付)・ピンマイク・有線マイク・一時保育用道具(マット・おもちゃ)・着ぐるみ等



令和元年度、旭区は誕生50周年を迎えました。

年度を通じ、多くの皆様楽しくご参加いただける講座や研修会、生涯学習講座を開催しました。

## ◆旭区誕生50周年記念生涯学習講座「TVニュースができるまで」

7月

旭区誕生50周年を記念した生涯学習講座。一般向けの社会教育・生涯学習講座とし、市民活動支援センターのPRも兼ねて開催しました。

テレビ朝日の元ディレクターを講師に迎え、報道番組が完成していくまでの過程や制作の裏話を伺いました。気軽に参加していただく社会教育・生涯学習講座として開催しましたが、参加者の興味を引く20～30年前の映像や話題が多く、積極的な意見交換が行われ、終了後にも講師に質問される姿が見られました。大変充実した講座となりました。



## ◆区民利用施設職員研修会

7・9月



旭区内の区民利用施設を対象に、職員のスキルアップと施設間連携を推進するためのきっかけづくりとして研修会をみなくる主催で開催しました。

第1回は、Yプロデュース新野雅子氏を講師に迎え「チラシの作り方講座」を開催し、第2回は、地区センターの特徴的な事業の事例発表とケアプラザ職員から高齢者（認知症）への対応の仕方についての話を伺いました。

また、グループ交流として、自身の体験から学んだことや今後の展望などを話し合いました。

## ◆登録団体PR展示

10月

現在、「みなくる」の利用登録団体数は約120団体です。今年度も昨年同様、「旭ふれあい区民まつり」に団体PRブースを設け、日頃の活動を区民の方々に紹介しました。アンケートの参加賞として旭区マスコットキャラクター「あさひくん」のハンドタオルとメモ帳の準備や写真撮影コーナーの新設等工夫を凝らしたところ、年齢層の若い人やファミリーでブースはとても賑わいました。



## ◆旭区誕生50周年記念「定年後のいきいき未来講座」

11・12月



定年後の生き方について考える講座を連続3回で開催しました。

第1回目は「今から備える！年金についてのお話し」と題して、年金の仕組みから受給に関する基礎知識について、社会労務士を講師にパンフレットを用いながら詳しく学びました。

第2回目は「元大使の海外おもしろ話」の演題で、海外経験の豊富な講師に海外のシニアライフの話や日本人の考え方や暮らしとの違いをお話しいただきました。

第3回目は「セカンドライフを輝いて生きる」をテーマに、今後の人生を、自分らしく目標を持って生きていくことの大切さや、脳を老化させないヒント等を学ぶとともに、3回講座のまとめとなる回としました。参加者からは、3回とも質問が多く飛び交い、講座への興味と熱心さがうかがえました。

## ◆旭区女性のための生涯学習講座「40代からの素敵なライフスタイル」

1・2月

昨年度好評だった『40代からの輝く女性でいるためのヒント』の第2弾として3回講座を開催しました。第1回は「輝く女性のマナー術・会話術」というテーマで、大人の礼儀や会話の心得等を、実践を交えながら学びました。第2回は「女性のための金銭管理セミナー」と題して、これからの資産運用や家計管理の基本、保険や年金、税について学びました。

最終回の第3回は『人生100年時代』を意識し、ライフキャリアコンサルタントを講師に「セカンドステージを素敵に楽しむために」をテーマに、グループワークを取り入れた講義を行いました。

3回の講座の『振り返り』も行い、これからの自分を文章や言葉で表現しました。参加者からは「学びの場になった」、「沢山のひとと交流し活動したい」等、前向きな意見が聞かれ、終了後もメンバーで話し合う姿も見られました。



「みなくる」では、大人の学びになる講座や、地域の活性化につながる人材育成のための講座を引き続き開催してまいります。

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民の自主的な学習活動や地域活動がより活発化するための環境づくりを進めます。また、区民に対し多様な学習の情報や機会を提供して、学んだ知識・技能・経験を発表する場や、個人・団体が交流できる場をつくっていきます。

【活動支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 「区民のちから」 発揮・活用事業	
○活動参加促進事業 (区民活動支援センター実施事業)	●地域デビュー講座 活動参加のきっかけづくりとして、親しみやすいテーマを設け、事後グループ育成を図る講座を開催しました。
○運営支援事業 (区民活動支援センター実施事業)	●スキルアップ講座 すでに活動している団体を対象に、広報・人材育成・会計など、団体運営に役立つテーマの講座を開催しました。 ●スペース・機材の提供 活動団体が打合せ等に利用できるスペースや、チラシ・資料の作成等の作業を支援する機材を提供しました。
○交流促進事業 (区民活動支援センター実施事業)	●交流会 さまざまな分野のボランティア講師や活動団体、区民利用施設が会し、情報交換・交流を行う「交流会」を開催しました。 ●いそご地域活動フォーラム 団体の活動紹介パネル展示、音楽演奏やものづくり体験等による活動発表や、地域に目を向けた団体・施設と「つながり」を育むきっかけとなるワークショップ等を行う「いそご地域活動フォーラム」を開催しました。 ●区民利用施設との連携促進 団体が活動の場として利用する地区センター・コミュニティハウス等の区民利用施設との連携促進のため、連絡会を実施しました。
○ボランティア応援隊事業 (区民活動支援センター実施事業)	区民から公募した「ボランティア応援隊」が、地域活動活性化のため、支援センターと協力し、次の活動を行いました。 ●団体訪問・ヒアリング 団体の活動現場を訪問し、活動上の課題や悩みについてヒアリングを行いました。その結果は、情報紙「いそつな」や支援センターホームページで団体紹介記事として掲載しました。 ●地域デビュー講座の企画・運営と、参加者の事後フォロー 団体訪問・ヒアリングでの体験も活かし、地域デビュー講座を企画・運営しました。また、講座参加者を実際の活動参加につなげるため、事後フォローを行いました。
イ 磯子区国際交流推進事業	磯子区在住外国人を対象に、外国人にも住みやすい環境づくりを行いました。 ●国際交流コーナー事業 毎週月～金曜日午前9時30分から午後1時まで、区役所2階に生活相談窓口「磯子区国際交流コーナー」を開設しました。 ●日本語教室支援事業 在日外国人への日本語支援の為に「日本語ボランティア」の養成講座を実施しました。 ●国際交流推進イベントとして、「第7回アフリカ開発会議横浜開催推進事業」を実施しました。



ウ 地域文化活性化事業	
○区民文化活動への支援	●磯子区民ホールギャラリーの運営 区庁舎1階「磯子区民ホールギャラリー」において、区内グループによる作品展示を行いました。
○地域文化振興事業への補助	磯子区文化協会の各々が、いそご芸術文化祭として幅広く区民対象に実施する事業に対し、補助を行いました。
○青少年等文化事業	文化にあふれたまちを目指し、青少年を対象とした文化イベント「I S O G Oダンスまつり」の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止ため中止となりました。
エ 区民スポーツ振興事業	
○スポーツ推進委員事業	市から委嘱されたスポーツ推進委員で組織する磯子区スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援しました。
○スポーツ振興団体への支援	区内スポーツ振興団体が開催する大会や初心者向け教室等の事業に対し、補助を行いました。
○東京2020オリンピック・パラリンピック機運醸成事業	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成事業として、パラスポーツ体験会を実施しました。(体験会の詳細は)下記のとおり
オ 青少年育成活動助成事業	
○青少年育成活動助成事業	青少年の健全育成を目的とし、体験活動の場又は学習活動の場を提供する事業に対して、補助を行いました。
○学校・家庭・地域連携事業	区内で青少年育成協議会が行うパトロールなどの青少年の問題行動防止活動に対して、補助を行いました。 また、青少年の健全育成のための取組(学習会、講演会)に対して、補助を行いました。
○青少年指導員事業	青少年の自主的活動とその育成組織活動等、青少年の健全育成のために青少年指導員協議会が区内で行う活動に対して、補助を行いました。
○青少年の育成活動拠点事業	中高生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場の運営を支援しました。
カ 協働の「地域づくり大学校」事業	先進的な事例の現地見学やワークショップでの学び合いを通して、次代の地域活動を担う区民と区職員、区社協職員などが「協働による地域づくり」を学び、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的として「いそご地域づくり塾」を実施しました。

### パラスポーツ体験会

令和元年9月29日(日)、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた区内の機運醸成の一環として、「パラスポーツ体験会」を開催しました。

当日は磯子センター体育室にて、障がい者スポーツのボッチャや陸上競技用車椅子の体験、車椅子バスケットボールの体験を実施しました。

普段あまりなじみのない障がい者スポーツを大人から子供まで楽しんで体験していただくことが出来、非常に盛り上がったイベントとなりました。

また、延べ1,300人の方に御来場いただいたことで、多くの区民の方へパラスポーツへの関心を深めていただくとともに、パラスポーツを通じた多様性への理解を深めていただくことが出来ました。

#### 【開催実績】

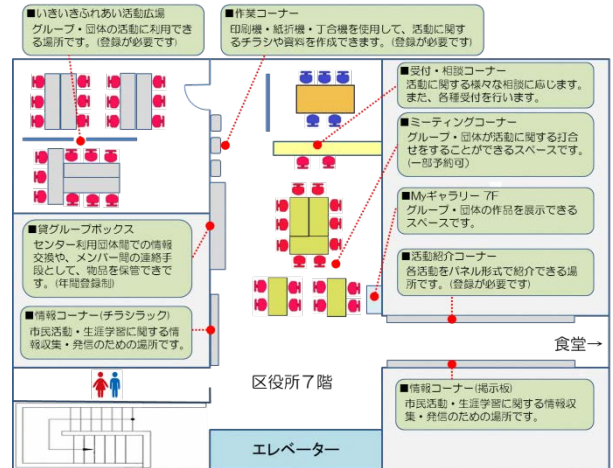
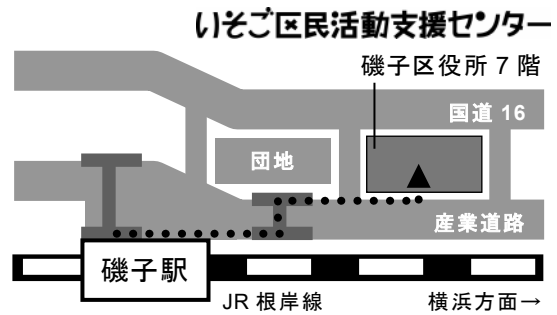
日 時 : 令和元年9月29日(日) 10:00~14:00  
 会 場 : 磯子センター体育室  
 内 容 : ボッチャ体験  
 陸上競技用車椅子体験(速度測定)  
 車椅子バスケットボール体験

来場者数: 1,300名



# ■いそご区民活動支援センター

住所	磯子区磯子 3-5-1 (磯子区役所 7 階)
交通	JR 磯子駅 徒歩 5 分
電話	754-2390
F A X	759-4116
利用時間	10:00~17:00
休館日	祝日・年末年始



## いそご区民活動支援センターの令和元年度

### 支援センターの主な業務内容

支援センターでは、区内で活動している方&これから活動を始める方を支援しています。

- 市民活動・生涯学習等に関する相談
- 地域ボランティア講師、グループ・団体登録、情報提供
- 機材の貸出し (印刷機、プロジェクター、マイクなど)
- スペースの貸出し
- 講座、交流会の開催 等 詳細はこちら→

URL : [https://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kurashi/kyodo\\_manabi/kyodo\\_shien/kuminkatsudo/](https://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/)



### 情報誌「いそつな」

支援センターの活動内容や、グループ・団体の活動情報、区内各施設のイベント情報などを掲載した情報紙『いそつな』を毎月発行しています。



### 交流会

今年度の交流会は、『いそつな Cafe~いそご地域活動フォーラムについて話そう!』と題し開催しました。これまでに「いそご地域活動フォーラム」への参加経験がある地域ボランティア講師・活動グループ他、ご興味関心をお持ちの30代~80代、22名にお集まりいただきました。これまでの歴史を紹介しながら、今年度パフォーマンス披露・体験コーナー当日ボランティアとしてご参加いただいた方々から「フォーラム当日のご感想」や「フォーラムに対する今後のアイディア」などをお話いただきました。

体験談や今後の目標などの話に、真剣に聞き入る皆さんの姿が印象的でした。話し合いの中では、「出展・出演者による片付け等の積極的な参加が必要」といったご意見や「男性や若者の参加を増やす必要がある」など「多世代の多くの方が、楽しんで参加できる催しが欲しい。」といったご意見が上がりました。今後のフォーラムが楽しみな1日になりました。



顔が見える！ つながる！ 広がる！！

# いそご区民活動支援センター

## いそご地域活動フォーラム2019

「やってみたいをはじめよう！」をテーマに6月15日（土）に開催しました。当日は、梅雨の嵐といわれるほどの悪天候にもかかわらずたくさんの方にご参加いただきました。登録団体・地域ボランティア講師・区民利用施設による85以上のパネル展示、パネルコンテストには、218名の方が投票に参加してくれました。活動グループによるステージ披露、地域ボランティア講師による体験コーナーなどのPRや情報をきっかけに地域でやってみたい！をはじめめるきっかけづくりをしていただければと思います。また磯子区NPO連絡会の体験ブースや相談コーナーも設けられました。多くの方々の協力をいただき、とても有意義な1日となりました。



## 担い手育成講座

地域での活動の担い手を発掘・育成するため、地域デビュー講座、スキルアップ講座、地域づくり塾を実施しました。

### 地域デビュー講座「磯子☆デビュー講座」

地域で仲間をみつきたい・何か始めたい方の講座を開催しました。全5回で、さまざまな体験を通じて、数多くの地域活動に触れ、最初の第一歩を踏み出していただくことが出来ました。



### スキルアップ講座

#### 「アサーティブ体験講座」

～自分も相手も大切にできるコミュニケーション～

よりよい人間関係を築き、ストレスをためないコミュニケーションがとれるように、自分の気持ちや意見を相手も尊重しながら適切に伝えるスキルや考え方を学びました。



#### 「アンガー（怒り）マネジメント講座」

怒りの感情を理解し、気持ちをコントロールして、円滑なコミュニケーションのとり方を学びました。身近な具体例を交えながら、アンガーマネジメントの基礎を学びました。



### いそご地域づくり塾「さあ、はじめよう！自分らしく！」

令和元年度は、特技や経験を生かして地域活動に取り組みたい方を対象に、NPO法人夢コミネット、磯子区社会福祉協議会と三者協働で実施しました。

全7回の講座は、地域で活動するうえで必要な知識やノウハウについての講義、実践者からの学び、イベントの企画・実施体験により

「地域活動の楽しさ」を実感するなど、多彩な内容となっています。

講座を通して受講生同士のつながりやが深まるとともに、地域活動の身近な相談窓口である地域ケアプラザの職員と関係を築くことができ、各受講生の今後の地域活動の進展に大きな期待ができています。



● **金沢区** 〒236-0021 金沢区泥亀2丁目9-1 TEL(788)7804~7807  
**(地域振興課 区民活動支援担当)**

**【生涯学習事業推進の考え方・目標】**

金沢区民活動センターを核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。

**【区民活動支援担当の主な事業】**

事業名	事業説明
<b>ア 区民活動支援事業</b>	
○区民活動センター運営	区民活動センターを管理運営し、生涯学習・市民活動情報の提供・相談等を通じて、区民の方の自主的な活動の支援を行いました。
○区民活動センター講座・イベント実施	地域で活動するためのきっかけづくりの講座や活動者のスキルアップのための講座等を行いました。
○金沢区つながりステーション事業	コミュニティサロンの相互交流及び情報交換、運営に係る知識及び経験の伝播などにより、区内の地域交流拠点の普及及び活性化を目的として7つのコミュニティサロンと協働で活動しました。
○地域づくり塾かなざわ運営	地域活動を効果的に進めるためのノウハウに関する講座や先進的な活動事例の紹介、フィールドワーク等を全3回実施しました。
○金沢区市民活動サポート補助金	区民活動（生涯学習・青少年活動・文化芸術活動・国際交流・子育て・環境）の事業費を補助することで、区民活動団体の成長及び自立の支援を行いました。
○生涯学習交流会	区内で活動する個人・団体の区民への情報発信と相互の交流を図るため、交流会「フォーラム KANAZAWA2019」を実施しました。
<b>イ 多文化共生事業</b>	外国につながる区民に対する情報交換・相談などの支援や交流事業を通して、外国につながる区民との共生を図るとともに、相互支援の活動の場を提供し、多文化理解を促しました。
<b>ウ 青少年健全育成事業</b>	
○青少年指導員協議会	青少年指導員の活動を支援し、「ジュニアサマー金沢（宿泊体験活動）」の計画、「スクールゾーン見守りキャンペーン」等を実施しました。
○学校・家庭・地域連携	青少年の健全育成を目的とし、学校と家庭と地域が連携しました。
<b>エ 地域文化振興・伝承事業</b>	
○区民文化祭	区民の方へ文化活動発表の場・芸術鑑賞の場を提供することにより、文化活動の活性化を図りました。
○称名寺薪能（ライトアップ）	区内にある歴史的資産「称名寺」を活用した「薪能」の実施を支援しました。
○文化伝承	区内に古くから残されている文化や自然環境について学び、体験してもらうとともに、区民の方と青少年とがふれあいを行いました。
<b>オ 歴史資産のまち・かなざわ 歴史プロモーション事業</b>	
○『むかし体験』訪問歴史授業	希望する金沢区内の小学校を訪問し、「大道ふれあいむかし資料館」で所蔵する、主に昭和期まで、実際に金沢区の人々の暮らしの中で使われてきた生活道具などの民俗資料を活用したワークショップを実施し、歴史や文化に恵まれた地域についての学習を支援しました。
○金沢の歴史啓発ツール	金沢の歴史を伝えるリーフレット、ホームページ、パネルを活用し、普及啓発を図っています。

## ◆ 令和元年度 つながりステーション

金沢区の地域交流拠点の普及及び活性化による豊かな地域社会の実現を図ることを目的として協定を結び、サロンの連絡会を定期的に開催しています。

毎回各サロンを回り、会議を実施していますが、他のサロンを見ることによって、新しい気づきがあるという効果があるようです。

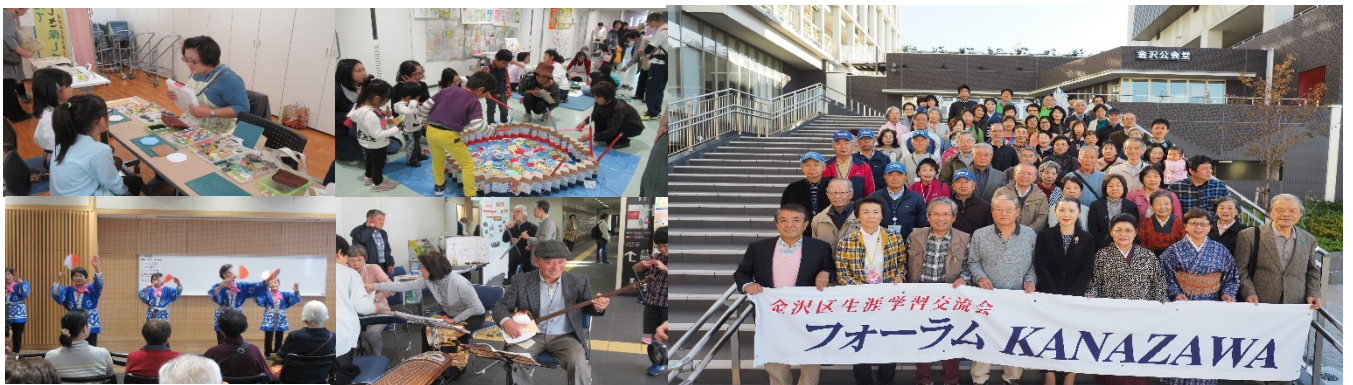
今年度は、サロンの周知とボランティア募集を目的とした「ちょいボラ講座」や金沢区役所各課との意見交換の場も設けました。これからも金沢区ならではのサロン連絡会の可能性を模索していきます。



## ◆ 生涯学習交流会 フォーラム KANAZAWA2019

区役所と金沢公会堂を会場として、金沢区民活動センター登録団体・「街の先生」の日頃の活動を区民の皆さんへ披露しています。「街の先生」作成の消しゴムスタンプを使用したスタンプラリーも実施し大好評でした。

37名の登録団体及び「街の先生」が参加し、約700名の区民の皆さんにお楽しみいただきました。



## ◆ 第45回金沢まつり いきいきフェスタ

海の公園で開催の「いきいきフェスタ」への参加は今年度で3回目となりました。

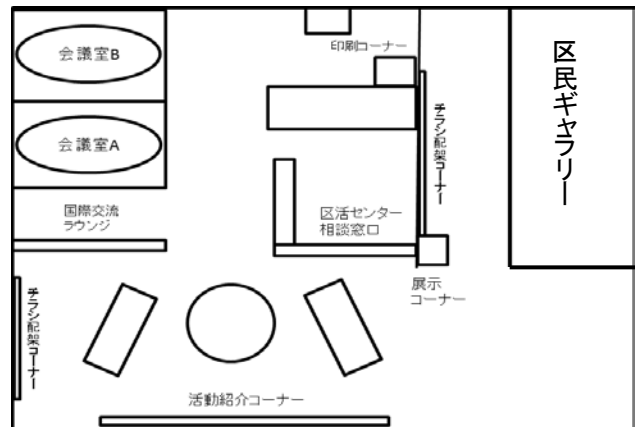
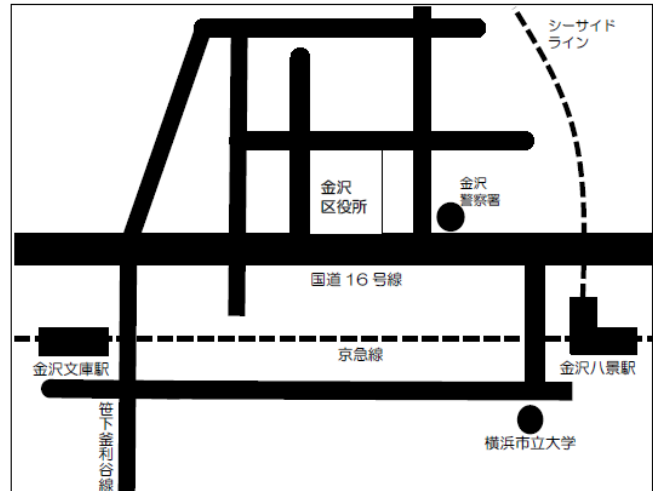
各サロンのパネル展示や相談コーナーも設置。

サロン紹介のパンフレットも配布しました。サロン同士の交流も深まり、来年度は全サロンでの考案によるものが販売できればという夢も広がりました。



## ■金沢区民活動センター

住所	金沢区泥亀2丁目9-1 (金沢区役所2階)
交通	京急 金沢文庫駅 徒歩11分 京急・シーサイドライン 金沢八景駅 徒歩13分
電話	788-7803
FAX	789-2147
利用時間	8:45~17:00
休館日	毎月第1日曜日・年末年始・国民の祝日(祝日が土、日曜日と重なる場合は除く)



### ■金沢区の特徴と区民活動センター

金沢区は、歴史的遺産、近代的施設などに恵まれた多様性に富む地域です。また、海と山、それを結ぶ川と自然環境にも恵まれています。歴史ある古い土地柄、区民活動センターには歴史や自然に関する活動団体の登録が多くあり、利用者は比較的中高年齢者が多くみられます。センターとしてはその活動支援とともに、若い世代に向けたイベントや講座も実施し、広い世代の利用と支援を目指して事業を行っています。

#### ■相談・コーディネート

生涯学習・市民活動に関する情報提供や、人材の登録(団体・金沢区「街の先生」)・コーディネートを行っています。

#### ■施設・設備

登録者・団体に対し会議室や印刷機・プロジェクター等の機材を提供する他、区民ギャラリー・展示コーナーに作品の展示を行い活動の支援を行っています。

#### ■情報誌の発行

情報誌「かな・インフォメーション」を毎月発行し、センター内の展示予定や自主事業の案内、登録団体の事業や会員募集のお知らせ、また登録団体や「街の先生」の紹介記事、金沢区のサロンの事業紹介等を掲載しています。

# 区民活動センター“ゆめかもん” 令和元年度の取組



金沢区  
幸せお届け大使  
ぼたんちゃん

## 『ゆめかもん』とは？

“ゆめかもん”は「夢」をかなえると、「Come on」を合わせており、区民からの公募で選ばれた金沢区民活動センターの愛称です。

## 《利用実績》

- 団体登録件数：175件  
(令和2年3月末日現在)
- 「街の先生」※登録件数：178件  
(令和2年3月末日現在)
- 相談件数：2,852件
- 設備・機材等利用件数：1,214件

## 令和元年度事業

### ◆「見に来て身になる！ミニ体験講座」

センターでは、区民の皆さんに広く登録団体・「街の先生」を知ってもらうとともに、今後の活動の幅を広げてもらうことを目的としてミニ体験講座を実施しています。

区内区民利用施設及びコミュニティサロンに会場をご提供いただき、講座終了後、実施施設でサークルとして活動し始めたケースもありました。

また、参加者の皆さんには、身近に生涯学習を体験し、活動を始めるきっかけを提供できました。



令和元年9月1日(日)～30日(月)実施  
金沢区「街の先生」28名及び「登録団体」15団体を17の区民利用施設及びコミュニティサロンへコーディネート。  
延べ397名の参加(平均受講人数9.23名)がありました。



### ◆「ステップアップ講座 驚くほど人が集まる！チラシの作り方」

令和元年5月9日(木)・16日(木)の2回講座

講師に(株)Yプロデュースの野竿達彦氏を迎え、センター「登録団体」・「街の先生」への限定企画を実施。チラシによる効果的な集客法をマスターしました。

ミニ体験講座に参加する実施者は、作成したチラシを使用するという利点がありました。



(地域振興課 生涯学習支援係)

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

生涯学習支援係においては、市民の学習ニーズに応じた事業や地域活性化を図る事業を実施することにより学習の場を提供し、支援センターにおいては、学習情報や市民利用施設情報を提供することにより、区民の自立した学習活動を支援します。

【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援事業	
○区民活動支援センター事業	区民活動相談・学習相談・情報提供・機材の貸出などを実施することにより、区民の自主的な学習活動を支援しました。
○まちの先生	地域での学びあいの活動を推進するため、特技や知識を生かして指導するボランティア「まちの先生」と、グループ・施設とのコーディネートを行いました。
○区民活動支援センター情報紙「楽・遊・学」の発行	区民の自主的な活動も含め、身近なところで参加できる講座・スポーツ・サークル活動等を掲載した情報紙を年6回（1回につき3,000部）発行しました。（区ホームページに掲載）
○まちライブラリー	本を介して人と人の交流につなげるまちライブラリー@ミズキー文庫のコーナーを併設しています。
イ 読書活動推進事業	
○みんなで遊ぼう本とであおう事業	出生届時に「ブックガイドおひぎでだっこで楽しむ絵本」を配布しました。また、小学生を対象とした紙芝居制作イベントや、横浜アリーナとの共催による読み聞かせや紙芝居の上演等を行うイベントを開催しました。
○読書団体連携事業	区内の図書貸出施設（小・中学校、保育園、地区センター等）による読書活動推進連絡会や、地域で読書活動する団体同士の交流会を開催しました。また、読書推進月間の11月に区内の図書貸出施設と連携して読書イベントカレンダーを発行・配布しました。
○ふるさと紙芝居支援事業	ふるさと港北を知り学ぶ読書活動の推進として、紙芝居グループと連携し、区民利用施設等での紙芝居の貸出等を行いました。
ウ 青少年活動支援事業	
○ペットボトルロケット大会	各地区の講習会を通じて、ペットボトルを再利用することでリサイクルや環境問題について考え、また、手作り工作を通じて親子や地域のふれあいを深めました。
○青少年指導員事業	
自然体験教室	自然あふれる会場で動物や自然に触れ合うきっかけを子どもたちに提供しました。
社会環境健全化活動	パトロールや啓発キャンペーンを通して社会環境の健全化を図りました。
○学校・家庭・地域連携事業	中学校区ごとに学校・家庭・地域が連携し、青少年の健全育成を推進しました。
エ 地域スポーツ推進事業	
○港北駅伝大会	幅広い年齢層や地区代表のチームが参加する、地域に根ざした大会を行いました。スポーツを通して、地域間・世代間の交流を深めました。
○スポーツ推進委員事業	
グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会	区民に健康・体力づくりの機会を提供することで、生涯スポーツの振興を図りました。
地域でのスポーツ活動	健民祭、ラグビーワールドカップ2019 <sup>™</sup> の開催を受けたラグビーイベントの実施ほか、各地域のスポーツ活動を支援しました。
○体育協会への補助事業	区体育協会の活動を支援し地域スポーツの振興を図りました。
オ 芸術文化振興事業	
○鑑賞型事業	区民に身近な場所で良質な芸術文化に接する機会を提供するため、音楽・演劇などの有料公演を実施しました。
○参加型事業	区民が日頃の活動の成果を披露する場として、区民交響楽団演奏会・三曲会・小中学校音楽会・区民芸能大会などを実施しました。
○文化団体の支援	文化団体に共催・後援・広報協力等の支援をしました。
カ 港北国際交流ラウンジ運営委託	日本語教室など、外国人に対する支援活動を行うとともに、外国人と日本人の交流の場の提供、国際理解教室の実施、広報紙の発行などを通じて、国際交流ボランティアを育成し、区民の国際理解を深めていきました。
キ 港北区元気な地域づくり推進事業	
○地域ガイド活動支援事業	区が養成したガイドをメンバーとする、港北ボランティアガイドにより、企画講座・ガイドツアーを実施しました。



■生涯学習支援係 事業紹介のページ

☆港北区元気な地域づくり推進事業

地域ガイド活動支援事業として、『港北ボランティアガイド』と協働で、企画講座や企画ツアーを実施しました。

📖 地域ガイド活動支援事業 企画講座・ツアー 📖

『港北ボランティアガイド』とは...

◎平成22年度に港北区役所地域振興課生涯学習支援係が「ボランティアガイド養成講座」の参加者を募集し、「NPO法人横浜シティガイド協会」の指導のもと、2年間の講座を実施しました。講座の修了生が平成24年1月に立ち上げた会です。I期生、II期生（約30名）とともに、港北区を中心とした歴史・文化・景勝地などを紹介し、港北区の魅力を再発見してもらうことで、地域の活性化に努めています。

① 企画講座「もっと知ろうわがまち港北～知っておきたい 港北の歴史～」

・区内の歴史等に関する講座として、座学や見学なども織り込みながら開催しました。

(令和元年度 連続5回講座 延べ178名参加)



「もっと知ろう わがまち港北」

【講座 Ⅰ】 『もっと知りたい わがまち港北』  
～聞いて、見て、歩いて、発見！～

期	日時	集合場所 (集合時刻)	講座内容	講師 (敬称略)
1	5月14日(火) 13:30～16:30	大宮記念館前入口 「新横浜大宮山道」から (徒歩約2分)	◎開講挨拶 ◎講座 「区東の歴史を辿って」	大宮神社文化研究所 増井 洋二
2	6月8日(土) 13:30～16:00	日産ビル1号会議室	◎講座「昔の人々の生活に 活かされた建物の知識」 ◎東北区内の公開の歴史 ◎大宮記念館周辺の歴史 の解説	玉葱町研究所 森林インストラクター 高橋 良寿 港北土木事務所 の歴史保存会「ゆか 今年 飯子
3	7月10日(水) 13:30～16:00	船越小机地区センター 「船越小机駅」から (徒歩約2分)	◎講座 「観音寺 100年史の4編 と文化の魅力」	船越地区センター 二宮 雅志
4	9月16日 (木) 13:30～16:00	船越地区センター 「新川 船越駅」から (徒歩約5分)	◎講座 「新川 船越寺の歴史」	船越地区センター 船越 誠徳
5	10月16日(水) 13:30～16:00	船越地区センター 「新横浜船越駅」から (徒歩約5分)	◎講座「船越寺の歴史と歴 史的建造物の保護」 ◎開講式 ◎船越寺の見学	船越地区センター 船越 誠徳

◎ 講師人員：5名 (定員が多数の場合は抽選)  
◎ 参加費：1,500円 (資料代、保険料など)  
◎ 申し込み：お申し込みは、参加費の納入と同時に行ってください。  
◎ 定数方法：定員がききかぎメールで ①「わがまち港北」 ②「平倉号・自衛・民生」から  
・年齢・電話番号 ③電話番号に電話番号を記入の上、下記の宛先に申し込みます。  
※お申し込みの二次コードの申し込みフォームから申し込みいただけます。  
◎ 定数先：〒222-0002 港北区大宮町2-6-1 港北地区庁舎 船越開講係  
生涯学習支援係 連絡先宛て ☎(045-510-2240)  
メールアドレス: ka.kozuka@city.yokohama.jp  
◎ 定数締切：平成31年4月28日(木)必着  
主催：生涯学習支援係 協力：横浜大宮山道会 企画：港北ボランティアガイド  
港北ボランティアガイドのHP⇒ <http://kaibohk.org/yokohama/>  
ツアー・講座等の確認にご活用下さい  
※お申し込みいただきました参加費は、講座の開催に使用させていただきます。  
※参加費が滞りなくお支払いください。講座開始日の前日午後5時までに必ずお支払いください。

② 企画ツアー

・歩いて区内の古刹や景勝を案内し、参加者に区内の自然の美しさ素晴らしさを体感していただくとともに、健康の維持、増進の一助にも寄与しました。

・参加者アンケートから、「長年住んでいる土地だったのに、知らなかったことをたくさん学べて良かった。」  
「友達ができうれしい。」「ちょうど良い距離なので健康増進のために毎回参加している。」など、好評を得ました。

・「横浜七福神巡り」や「円応寺の火渡り修行参観や体験」などの寺社の行事をコースにしているツアーのほか、  
蠟梅や彼岸花など四季折々の花や植物が楽しむツアーなど、  
自然にあふれた風景の中を歩くツアーも開催しました。

(令和元年度 12回実施 延べ564名参加)

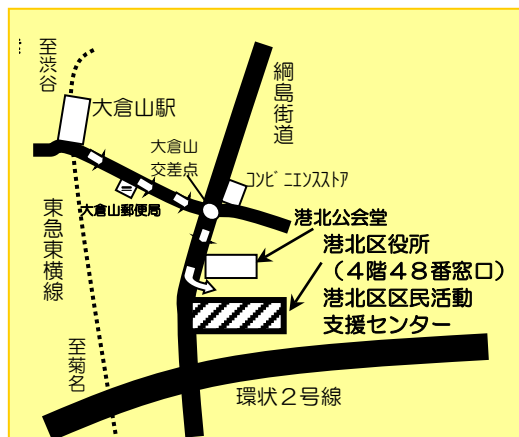


◇港北区の魅力を伝えて、港北区に愛着をもっていただくために活動しています。

・月1回の運営委員会で、「声だし練習」や「ガイド資料の情報共有」をしたり、マップ作成や、外国人向けのガイドなど、ますますレベルアップを目指しています。

## ■港北区区民活動支援センター

住所	港北区大豆戸町26-1 (港北区役所4階)
交通	東横線大倉山駅 徒歩7分
電話	540-2246
FAX	540-2246
利用時間	8:45~17:00
休館日	土・日・祝休日・年末年始



情報コーナーのチラシ  
(ジャンルごとに分類されています。)



作業・打合せコーナーには印刷機、紙折り機、裁断機があります。



何かを始めたい方も、既にサークル活動をしている方も  
**ご利用ください！ 港北区区民活動支援センター**

### 何かを始めたい方へのサポート

#### ★たくさんあります。生涯学習情報

区民活動支援センターでは、「子育て」「ボランティア」「区内情報」など、ジャンルごとに分類されたチラシをご自由にご覧いただけます。また、相談員にお声掛けいただければ、お話を伺い、情報をお調べします。

#### ★港北区の「活動」をつなぐ情報誌「楽遊学」を発行

市民活動の取組紹介、区内の様々なイベントや講座、サークルなどの情報が満載の情報誌「楽遊学」を年6回、1回につき3,000部発行しました。



### 地域活動、サークル活動、区民の交流をサポート

#### ★講師探しをお手伝い

センターには、幅広いジャンルの専門知識や特技を持つボランティア「まちの先生」が約140名登録されています。

また、まちの先生を紹介するガイドブックを1,500部発行し、自治会町内会や区民利用施設、福祉施設、公立小・中学校などにも情報提供しています。



まちの先生ガイド

### ★紹介します。市民活動・生涯学習グループ

区民活動支援センターには約 180 団体が登録しており、ジャンルは子育て、スポーツ、文芸・歴史、語学、音楽、パソコン、絵画など多岐にわたっています。

「近所で活動しているサークルに参加したい」、「土日に活動しているサークルを探している」など、ご希望に合った団体・サークルをご紹介します。会員登録したい団体などのご相談にも応じています。



グループ・団体ガイド

### ★チラシや資料の印刷ができます。

作業・打合せコーナーにある印刷機で、サークル活動などで使うチラシ、資料などの印刷ができます。原紙製版 1枚 50円、印刷 10枚まで5円。用紙は各自でご用意いただいています。

### ★機材や会議室を無料貸出【利用登録が必要】

プロジェクターやスクリーン、ワイヤレスアンプとマイク、手づくり布おもちゃなどを貸出ししています。そのほか、会議室(18席)、ミーティングコーナー(10席)もあります。

### ★まちライブラリー@ミズキー文庫

本を介して人と人の交流につなげる「まちライブラリー」\*を開設しています。(平成28年5月開設)

\*おすすめ本にメッセージや感想を書き込んだカードをつけて寄贈していただき、次の人がそのカードに自由に記載していくことで、人と人の交流をつなげていく文庫活動です。(カードは支援センターが用意)



## 【令和元年度の主な事業紹介】

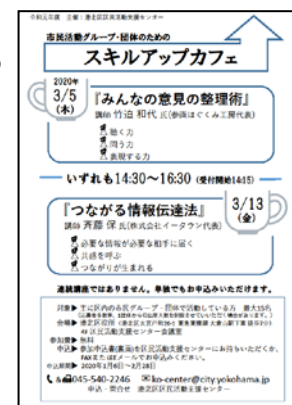
### ■市民活動グループ・団体のための「スキルアップカフェ」

グループ・団体活動の支援で市内でも定評のある講師2名による単発×2回(参加費無料)の講座

「みんなの意見の整理術」(講師: 参画はぐくみ工房 竹迫和代氏)  
「つながる情報伝達法」(講師: 株式会社イータウン 斉藤保氏)  
を3月実施で企画。

重複参加も含め、それぞれ参加者が確定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、直前にやむなく中止となりました。

【令和2年度の事業】2講座とも参加者を再度募集し、令和2年度での実施を予定しています。



### ■区内市民利用施設の連携会議

地域支援のため、地区センター、コミュニティハウス、地域ケアプラザ、地域子育て支援拠点など36の施設を対象に情報共有と相互補完をめざし、6月と1月の2回開催しました。

(地域振興課 生涯学習支援係)

【生涯学習事業推進の考え方】

区民が主役となって行う、スポーツ振興、青少年健全育成、芸術・文化分野の活動を支援します。

また、市民活動パワーアップ支援事業では、生涯学習や市民活動団体の代表者からなる「緑区市民活動支援センター運営委員会」の各部会（自主事業部会、広報情報部会、生涯学級部会、地域の国際交流部会、ちょっと先生部会）を中心に、生涯学級や地域活動への参加のきっかけとなる講座などを企画・実施しています。

【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動パワーアップ支援事業	区民と行政が協働で市民活動や生涯学習に関する講座や交流会、情報提供等を実施し、活動の活性化を支援しました。
○ 生涯学級事業	家庭教育学級を含め5学級を開催しました。「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」「みどり魅来塾」「地域活動ウォーミングアップ」「イキイキおかあさん」実施しました。
○ 生涯学習人材バンク事業	まちのボランティア講師「ちょっと先生」の登録・紹介、地域イベントでの人的コーディネート等の支援を行いました。
○ 市民活動交流事業	市民活動、生涯学習の自主グループが、活動発表や活動紹介、グループ間の交流を図るため講座やイベントを開催しました。「サロンふらっと」「みどり市民活動交流会」「みどり一むまつり」ほか。みどり一むネクストが新たなつながりを発見する異分野交流会「Open!みどり一む」を開催しました。
○ 市民活動セミナー	区民が実行委員となり、協働、市民活動に関する研修を開催しました。「市民活動セミナー」「地域福祉セミナー」「防災・減災講座」ほか。
○ 地域の国際交流推進事業	外国人を支援するボランティアグループと協働で「日本語ボランティア養成講座」、交流を目的とした工場見学会などを実施しました。
○ 区民との協働によるIT普及事業	ボランティア団体との協働によりIT講習会の実施及びパソコン常設相談コーナーの運営を行いました。
イ 青少年地域サポート事業	青少年が健やかに育つ環境づくりを目的に、青少年に対するボランティア活動の支援や社会環境健全化活動を実施しました。
○ みどりっこ育成活動支援事業	緑区内の団体が行う青少年育成に関する事業に対し補助金を交付し、その活動を支援しました。
○ 青少年指導員事業	「ゲームで学ぼう！防災イベント」など、青少年向けイベントの運営・企画や、夜間パトロールなど青少年を取り巻く環境の健全化などにも努める青少年指導員の活動を支援しました。
○ 子ども達の夢の緑区推進事業	小・中学校や地域と連携して、「夢みどり子ども会議」で作られた「夢みどり50プラン」の実現に向けた活動を実施しました。
ウ スポーツ振興事業	区民の健康づくりとスポーツの盛んなまちづくりのため、区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やイベントの支援を行い、区民が気軽にスポーツを楽しめる機会を提供しました。
○ スポーツ教室等のイベント開催事業	ラグビーワールドカップ2019 <sup>TM</sup> や東京2020オリンピック・パラリンピックなどの世界大会開催を控えた機を捉え、元日本代表経験者などのトップアスリートを迎え、地域スポーツ団体とも連携し、青少年を対象としたスポーツ体験等のイベント等を開催しました。
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員の活動を支援しました。
○ 体育協会への補助事業	加盟している種目別15競技団体等の支援を通して、スポーツ振興を図りました。

○ みどりスポーツフェスティバル2019	世代を問わず気軽に参加できるスポーツの体験イベントを開催しました。
エ 緑・芸術文化事業	区民の文化活動の成果発表・交流の場を提供することにより、緑区の文化芸術の振興を図りました。
○ 区民音楽祭事業	緑区民音楽祭実行委員会の企画運営により、区制50周年記念コンサートとして、「千住真理子カルテットコンサート」や「緑区制50周年記念中学生合唱団と東京混声合唱団のコンサート」等を実施しました。
○ コーラスのつどい事業	区内のコーラス団体で構成する緑区コーラスの会による発表会を実施しました。
○ 創造と森の声事業	豊かな自然を会場にアートを通じて区民が交流の輪を広げることが目標とし、美術作品の展示、美術作家によるワークショップなどを実施しました。
○ サークルミニギャラリー	区内で活動する文化サークルによる展覧会を区役所1階イベントスペースで実施しました。
オ 「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」に基づく事業	区の読書活動推進目標に沿って多くの人が読書に親しみ、楽しむことができるように「読書講演会」「本の交換会」等の事業を実施しました。

## 緑区の生涯学習、イベント紹介



元日本代表選手も招いた  
ラグビーW杯の機運醸成イベント



生涯学級「横浜線ものがたり」



緑区制 50 周年中学生合唱団・東京混声合唱団



サロンふらっと



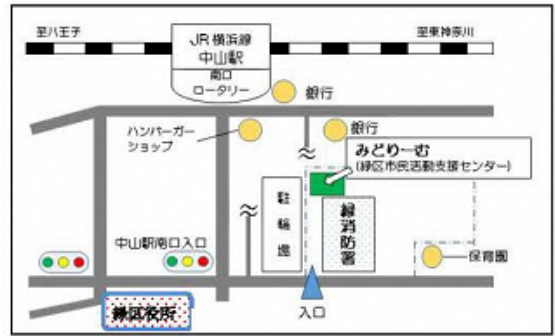
みどり市民活動交流会



子ども達の夢の緑区推進事業  
(小中学生ボランティア)

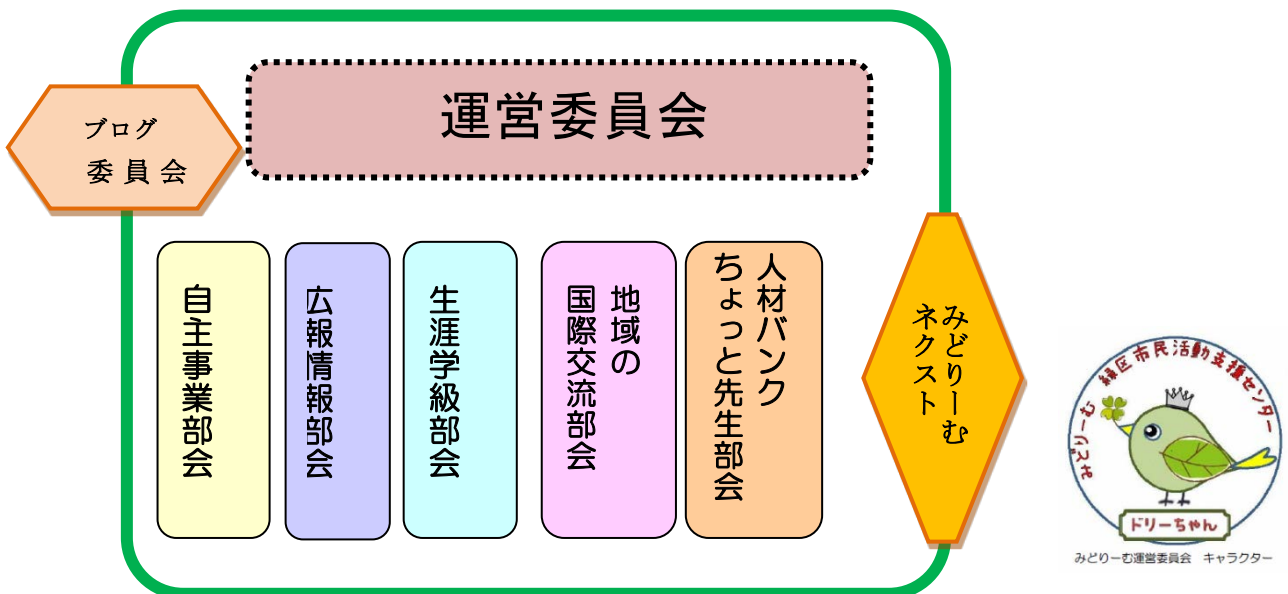
## ■緑区市民活動支援センター（愛称みどりーむ）

住所	緑区中山4-36-20
交通	JR・市営地下鉄グリーンライン 中山駅南口 徒歩7分
電話	938-0631
FAX	939-5401
利用時間	平日・土 9:00~21:00 祝日・日 9:00~17:00
休館日	毎月第2月曜（祝日の場合は翌日）・年末年始



「みどりーむ」は、文化・スポーツ・ボランティア・地域イベントなど、さまざまな生涯学習や市民活動を応援しています。

緑区市民活動支援センターの運営は、運営委員会と緑区役所との協働で行っています。運営委員会には、5つの専門部会と次世代を考えるみどりーむネクストがあり、生涯学習や市民活動のきっかけづくりや楽しさを伝えるための講座やイベント、交流事業等を積極的に企画運営しています。



## 市民活動セミナー

- ・市民活動セミナー「怒りの初期消去法」他
- ・地域福祉セミナー「在宅医療って何」
- ・防災・減災講座「災害発生から1週間生き延びる！」他



<防災・減災講座>

## 生涯学級

- ・生涯学級「横浜線ものがたり」「シニアのための整理整頓セミナー」他2学級、家庭教育学級「イキイキおかあさん」

## 人材バンク事業「ちょっと先生」

- ・「日曜日レー講座」、「夏休み子ども体験講座」
- ・学校・自治会・福祉施設 などからの依頼に応じ、講師として活躍



<夏休み子ども体験講座>

## 地域の国際交流

- ・国際交流イベント、日本語ボランティア養成講座
- ・緑区に転入する外国人のための「ウェルカムキット」を作成、戸籍課で配布

## 広報活動

- ・広報誌「みどりのなかま」  
隔月発行。講座やイベント、「ちょっと先生」の紹介などを掲載
- ・みどリーむ運営委員会 ブログ  
講座のお知らせや実施状況について、きめ細かい情報を発信



## 常設事業

- ・めだかの学校：パソコン何でも相談
- ・日本語教室：ボイス日本語クラブ、あすなろ日本語サークル
- ・サロンふらっと：ゲストの話をもとに懇談、交流

## ■区の相談員がサポート～市民の活動を支え地域の輪を広げます～

- ・相談  
何か始めたいという方に、講座やイベントの案内、団体の紹介などを行い、活動のきっかけをサポートします。また、活動している団体からの相談も受けています。
- ・活動のサポート  
活動に必要な機材の貸し出し、ミーティングスペースの予約などを行っています。（要登録）
- ・コーディネート  
相談員は、地域の活動団体や区民利用施設などとの情報交換を通して、ネットワークを広げ、生き生きとした地域の活動が広がることを目指しています。

# ●青葉区

〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4

TEL(978)2295

(地域振興課 文化・コミュニティ係)

## 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

青葉区では、ボランティア、市民活動、文化・芸術活動などに自発的に取り組む区民が多く、生涯学習へのニーズも多種多様です。これに応えるため、企画運営に区民が関わり、区民同士が交流しながら、主体的に学習活動に取り組めるように支援し、自主活動へ発展することを目標として事業を実施しました。

## 【文化・コミュニティ係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動・生涯学習事業	
○生涯学習事業	区民が様々なテーマを選んで、学び、交流、運営する生涯学習講座を開催し、その活動を支援しました。
・区民企画運営講座	・運営委員養成講座を受講した区民が企画・運営を行い、区民の交流や地域課題・地域コーディネーターの発掘などを行う講座を開催しました。
・情報交換会	・運営委員の講座運営スキルアップとつながり作りのために顔を合わせる場を設けました。
・運営委員養成講座	・講座の企画に役立つノウハウ（企画力・コミュニケーション力など）や青葉区の現状について学びました。
・生涯学習成果発表会 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止になりました。	・講座などで活動している運営委員の成果や課題を持ち寄り、意見交換や交流を通じて活動の充実を図るために企画しました。
○区民活動支援センター事業	市民活動・生涯学習のニーズを持つ区民への活動団体情報等の提供、相談、学習機材の貸出し、交流コーナーの提供等により区民の活動を支援しました。
○国際交流事業	外国人市民に対して、生活情報の提供や、地域住民と外国人の多文化交流イベント等を行いました。
イ スポーツ振興事業	
○スポーツ推進委員活動事業	スポーツ推進委員連絡協議会の事務局としてスポーツ推進委員の活動を支援し、協力しました。
○スポーツ振興イベント事業	区民の誰もが気軽に楽しめるスポーツイベントとして、区民マラソン大会を開催しました。
○体育協会事業	体育協会の事務局と協力して、地域スポーツの振興や、加盟スポーツ団体との連絡・調整を行いました。
ウ 文化・芸術関係事業	
○青葉区民芸術祭事業	区民の企画・運営による各芸術分野の展示会や発表会を開催しました。 ①絵画 ②書道 ③文芸 ④華道 ⑤写真 ⑥美術工芸 ⑦茶道 ⑧コーラス ⑨器楽 ⑩芸能
○あおば音楽ひろば事業	実行委員会との共催により、区役所ロビーで月1回昼休みに、コンサートを開催しました。
○青葉区シニアコンサート事業	NPO法人との共催により、高齢者の生きがいづくりを目的にした本格的なコンサートを開催しました。
○あおば美術公募展事業	区民の芸術文化の振興を図るため、区民からなる実行委員会や運営サポーター、大学などと協力して、絵画作品の公募展を開催しました。
○郷土の歴史を未来に生かす事業	ふるさとである青葉区に理解と愛着を深めていただくため、公開歴史講座や歴史探訪講座等を行いました。





～ 令和元年度 主な生涯学習事業の一例 ～

### 区民企画運営講座

区民が地域の様々な課題について学び合い、その解決に自主的に取り組む場を育むため、区民自ら企画・運営する区民企画講座を実施しています。令和元年度は5講座実施しました。

#### <みんなあそび>

☆ 講座趣旨:あそびを通して多世代で交流する方法を体験的に学びました。子どもと大人の触れ合いの場を創出することで地域コミュニティの活性化を目指しました。

☆ 参加人数:16人 ☆ 開催時期:7月～11月(全5回)



#### <あなたの魅力再発見プロジェクト>

☆ 講座趣旨:自分たちに《出来る事》×《やりたい事》×《期待されている事》を認識し、「住みつづきたい・住みたいまち青葉」の実現への一歩を踏み出すきっかけとなりました。

☆ 参加者数:21人 ☆ 開催時期:9月～11月(全5回)



#### <まち・ひと・さんぽ>

☆ 講座趣旨:青葉区内を見たり、聞いたりして楽しみながら歩きました。毎回地元の人が案内人となり、青葉区への熱い思いを知ることができました。

☆ 参加者数:15人 ☆ 開催時期:10月～12月(全5回)



### 情報交換会

運営委員の講座運営スキルアップとつながり作りのために顔を合わせる場を設けました。



～ 中間報告会の様子～

### 運営委員養成講座

講座の企画に役立つノウハウ(企画力・コミュニケーション力など)や青葉区の現状について学びました。



## ■青葉区区民活動支援センター

住 所	青葉区市ケ尾町 31 番地 4
交 通	東急田園都市線市が尾駅
電 話	9 7 8 - 3 3 2 7
F A X	9 7 2 - 6 3 1 1
利用時間	月曜～金曜 午前 8:45～午後 5:00 第 2、4 土曜 午前 9:00～正午
休 所 日	日曜、祝日、年末年始 (12/29~1/3) 第 2、4 以外の土曜



### FLOOR MAP



- A** 相談・コーディネート窓口  
「まち活コーディネーター」が、青葉のまちで活き活きと活動するあなたを応援します。何かを始めたい、活動を活性化したいなどお気軽にご相談ください。
- B** ミーティングコーナー  
市民活動・生涯学習活動の打合せに利用できます。(一部テーブルは予約も可能です。)
- C** 情報コーナー  
●チラシラックに活動やイベントのチラシを配架しています。  
●まちの情報等、いろいろな資料が閲覧できます。

- D** 作業コーナー  
印刷機 (有料)、紙折り機、裁断機等が利用できます。活動資料の印刷等にご活用ください。印刷は、予約が必要です。

- E** 貸しロッカー・連絡ボックス  
活動団体の資料の保管等にご活用ください。(ご利用には団体登録が必要です。)

- F** 貸出機材  
活動に必要な貸出機材をご用意しています。《マイクセット、プロジェクター、スクリーン、CD ラジカセ、紙芝居台、パラバルーン、ハンズフリー拡声器、クリップボード》



## 《令和元年度に実施した主な事業》

### ■まち活カフェ

第4回「環境」(4/18) 第5回「福祉」(5/16) 第6回「ようこそ青葉区へ(地域デビュー)」(6/20) 第7回「子ども・子育て(学齢期編)」(8/29) 第8回「防災」(9/19) 第9回「健康」(10/17) 第10回「国際」(12/19) 第11回「企業との連携」(1/16)

「まち活カフェ」は、地域活動に関心のある人たちがワイワイ集まれる場所を提供し、よりよい街をつくるためのプロジェクトです。毎回テーマを決めて、ゲストスピーカーを交えて交流しました。何か始めたい！活動を活発にしたい！いろいろな人と交流したい！など地域活動に関心のある皆さんが、気軽にお茶を飲みながら交流したり、情報交換をするなかで、たくさんのつながりがうまれました。

### ■青葉区民まつり 2019 に参加！(11/3)

「まち活ひろば みんなであそぼう！」をテーマに、“315 田奈将棋クラブ”の将棋体験コーナー、“青葉区冒険遊び場づくりの会”のベーゴマや木エワークショップ、ダンス、“市ヶ尾ユースプロジェクト”のミサンガ作り、ひらめきゲーム、“チーム AOOBA(青葉台地域ケアプラザと大場地域ケアプラザ合同チーム)のバルーンコーナー”で終日にぎわい、多くの人たちに出展団体の活動を知っていただくことができました。

### ■まち活フェス in 青葉台を初開催！(12/11)

支援センターに登録して元気に活動している団体の皆さんによる音楽フェスティバルを青葉台のフィリアホールで開催しました。ゴスペル・フラ・詩吟・民謡・ミュージカル・オリジナルソングなど、バラエティに富んだ内容に観客の皆さんも大満足！お天気も良く、170名を超える方々にご来場いただきました。最後のプログラムでは会場が一体となって「世界にひとつだけの花」を合唱し、出演者も観客も本当に楽しそうな顔で、良いひと時を過ごしていただけたのではと思います。



### ■「まち活パートナーズガイド」の発行

まち活パートナーズとは「知識や技術、経験を活かしたい」「まちづくりに貢献したい」個人や団体に「まち活パートナーズ」としてボランティア登録していただいた方を、地域活動団体や施設等にコーディネートすることで、“住みつづきたい・住みたいまち”青葉の実現を目指す制度です。新制度発足にあたり登録制度についての説明会を開催し、「まち活パートナーズガイド」も発行。区内区民利用施設等で配布しコーディネートにつなげます。



### ■第2回まち活フォーラム 「出会いと学びの物語」(2/15)

多くの皆さんの出会い・気づき・学びを広げ、活力あるまちづくりを目指し第2回「まち活フォーラム」を開催しました。

第1部“出会いと学びの物語”では、青葉区商店街連合会会長 小松礼次郎さんとピアニスト松本有理江さんの発表。続いて、認定NPO 法人びーのびーの事務局長 原美紀さんの「ふたりからのスタートびーのびーの物語」の講演がありました。

第2部は、コーヒーボランティアの美味しいコーヒーを片手に参加者同士が活発な意見交換、交流をしました。



〈原美紀さん講演〉

# ● 都 筑 区

〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央32-1

TEL (948) 2238

## (地域振興課 区民活動係)

### 【市民活動・生涯学習支援の考え方・目標】

区民の自主的な学習活動や市民活動の振興を図るため、情報提供や活動の場を提供、活動に関する相談・コーディネートを行うとともに、活動成果の発表・交流の場を提供します。

### 【区民活動係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 市民活動・生涯学習支援（つづき“縁”ジン事業）	
○ 区民活動センター事業	市民活動や生涯学習の相談窓口、情報提供、パソコン情報検索、機材貸出し、ミーティングスペースの提供、人材バンク制度などにより、地域の市民活動・生涯学習全般の支援を行いました。
○ 大人の学級	個人の学びを支援し地域へつなげるため、特定のテーマの学級を開催しました。
○ 区民活動補助事業	自主的かつ主体的に行う公益性のある事業に補助を行い、区民活動の推進を図りました。
○ 縁ジンミーティング	登録団体に向けて、活動する上で必要な知識やノウハウについて学ぶ講座を実施し、団体同士での交流を図りました。
○ つづき人交流フェスタ	区内の市民活動団体・グループが活動内容を紹介して区民活動の楽しさを広め、ネットワークを広げるイベントを開催しました。
イ 輝く女性応援プロジェクト	
○ 輝く女性応援プロジェクト	経験やスキルのある女性が地域で力を発揮できるよう、女性のニーズやアイデアをもとに講座を実施しました。
ウ 青少年健全育成事業	
○ 青少年指導員事業	青少年指導員による各地区での青少年健全育成活動や、社会環境浄化活動を実施しました。
○ はあとdeボランティア	青少年の自主性や社会性を育むため、夏休み期間中に中高生がボランティア体験をする場を提供しました。
○ つづきウォーク&フェスタ	ウォークラリー及びステージイベントにより、青少年を含む区民の世代間交流を図りました。また、緑道等の地域資源を活用し、まちの魅力アップを図りました。
○ 青少年支援者講座	青少年を支援する地域づくりにつながる講座を実施しました。
エ スポーツ振興事業	
○ スポーツ推進委員事業	スポーツ推進委員による各地区でのスポーツ振興活動を実施しました。
○ 体育協会支援事業	区民スポーツの振興のため、都筑区体育協会の活動を支援しました。
○ 都筑スポーツ・文化賞	顕著な功績を収めた方を表彰し、区民の皆様に紹介しました。
○ プロスポーツ支援事業	区内に拠点を置くプロバスケットボールチーム、横浜ビー・コルセアーズのPR活動の支援を行うとともに、地域が一体となってチームを支える体制づくりに取り組みました。
オ 文化活動支援事業	
○ 区民文化祭	日ごろから文化活動を行っている人々が協力して、成果を発表する場を作り上げ、区民の交流と地域文化の活性化を図りました。
カ 国際交流・多文化共生事業	都筑多文化・青少年交流プラザを拠点として、外国人市民への多言語による情報提供や日本語教室の開催などを行いました。
キ 都筑多文化・青少年交流プラザ事業	
○ 国際交流・外国人支援事業	外国人市民のための生活情報の提供、外国人支援ボランティアの養成や講座の開催等を行いました。また、ボランティアグループと協力して、交流イベントなどを実施し、国際理解と外国人が暮らしやすい環境づくりを推進しました。
○ 青少年の地域活動拠点事業	中高校生世代を中心とした青少年が気軽に集い、仲間や大人との交流、さまざまな体験や自主的な企画・運営ができる場を提供しました。
○ 市民活動支援	市民活動団体・グループに活動の場の提供を行いました。
ク 区民利用施設管理・運営	地区センター、スポーツ会館、公会堂、老人福祉施設の指定管理に伴う総合調整を行いました。

## 大人の学級

身近な課題の解決に向けた活動と、仲間づくりを推進することを目的に、区民活動センターが企画したテーマで3つの講座を実施しました。

## 実施講座

- \* 女性向け講座「身近な地域でみつけた5つの居場所」6月～9月（全7回）
- \* 50代向け講座「地域デビュー準備講座」11月～2月（全6回）
- \* R25 若者向け講座「Tsuzuki Teens Hack（動画制作講座）」1月～3月（全2回講座+動画制作）（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、動画公開イベントは中止。動画は都筑区民活動センターHPで放映）



## 輝く女性応援プロジェクト

自分の好きなことや特技を活かして仕事や市民活動をしたいと思っている女性たちが明確な目的をもって始めの一步を踏み出し、活動が継続できるよう応援する講座を実施しました。また、女性活躍支援としての講演会を実施しました。

## 実施事業

- \* 「そろそろ本気の“わたし”2019」10月～11月（全7回）
- \* 川田治講演会「習慣が人生を動かす」3月（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため講演会は中止し、動画配信を実施）



## 区民活動補助事業

地域課題解決を目的とした、自主的かつ主体的に行う公益性の高い事業に補助しました。

- 実施事業 8団体 テーマ：子育て支援、まちづくり、など

## 市民ライター養成講座

都筑区民活動センターの広報紙記事を執筆するライターを募集し、養成講座を実施しました。年4回の広報紙のうち、2回の特集記事を執筆していただき、6,000部を発行しました。

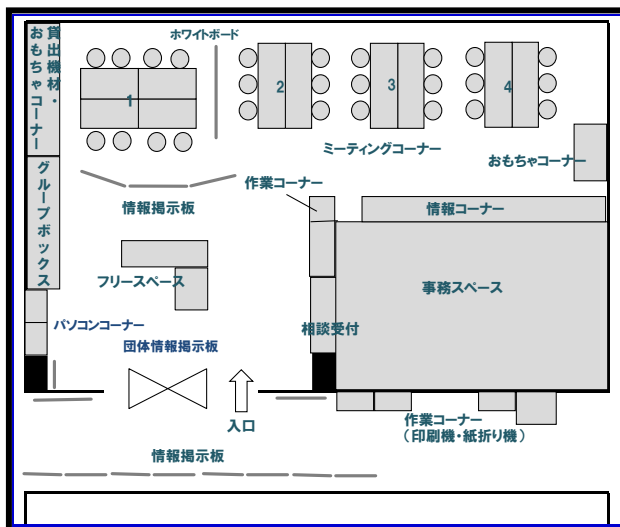
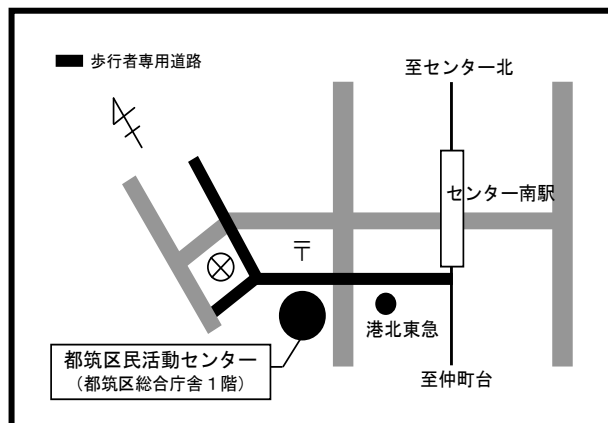
## 実施概要

- \* 市民ライター養成講座 6月～2月（全7回）



## ■都筑区民活動センター

住所	都筑区茅ヶ崎中央 32-1 (都筑区役所 1 階)
交通	市営地下鉄センター南駅 徒歩 5 分
電話	9 4 8 - 2 2 3 7
FAX	9 4 3 - 1 3 4 9
利用時間	9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0
休館日	毎月第 3 月曜日・祝日・年末年始



各種イベント・研修・講座・子育て情報やボランティア活動などの情報があります！！どなたでも気軽にお立ち寄りいただけます。ぜひ一度お越しください。

### 都筑区民活動センターの基本機能

#### 相談

何か始めたいという思いのある個人の方や、運営の悩みを抱える団体の皆様の相談を受け、アドバイスをします。

#### 情報収集・提供

区内で行われるイベントや、団体のメンバー募集情報などをたくさん揃えています。

#### 機材の貸出し

活動に便利な着ぐるみ・プロジェクター等を貸出します（要登録）。

#### 活動拠点

活動の打ち合わせのためのミーティングスペースや印刷機、貸グループボックスがあります。

#### 人材バンク制度

特技や技能を地域に活かしたい方が登録しています。利用したい団体の依頼にもとづき紹介します。

## 令和元年度実施事業

### 縁ジンミーティング

活動内容のレベルに応じて必要な知識やノウハウについて講座を実施するとともに、経験年数の近い団体同士での交流を図ります。

### サロン「転勤妻のおしゃべりサロン」・「ボランティアベースつづき」

転勤されてきた人の妻たちが慣れない土地で暮らすことになった不安や孤独を解消し、地域と関わるきっかけづくりを目的として毎月開催しています。また、ボランティアを求めると探している人の交流を毎月開催しました。

### 区内の区民利用施設研修会・情報交換会

区民利用施設で人材育成を一体的に行うため、各施設の情報交換を行い、ネットワークづくりを進めました。11月の情報交換会では市民局と教育委員会事務局も交えて市民活動や生涯学習の支援について全体で共有するとともに、施設の事業や困りごと、事業連携について意見交換を実施しました。

### つづき人交流フェスタ

区内の市民活動団体等の活動内容をパネル展やワークショップによりPRし、より多くの区民の方が活動を始めるように働きかけます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため一部事業を中止しましたが、一日活動体験やパネル展を実施しました。

### 広報紙 きっかけマガジンつづき“縁”ジン

区民の皆様が地域のさまざまな活動に一步踏み出す“きっかけ”となる情報を発信する広報紙を年4回発行しました。(各6,000部)。そのうち、年2回の特集号は市民ライターを養成し、市民ライターと共に紙面を作成しました。

### 区民の交流サロン 「つながりカフェ」

特定のテーマに基づき区民が気軽に交流できる場としてつながりカフェを実施しました。令和元年度は「青少年を地域で育てる」などのテーマで年5回実施し、コーヒーボランティアが淹れるコーヒーを飲みながら自由に交流しました。

### プログラムバンクー日体験

センターに登録しているボランティア人材の講座を体験する機会として、パン作り講座等の様々なテーマを年9回実施しました。

### 区民活動センター利用促進事業

11月から2月の毎週金曜日に夜間開館を試行しました。登録団体による活動のプレゼン大会や、予約制の相談会、コーヒーの提供等、様々な取組みで利用促進を図りました。

### その他

大人の学級(生涯学習講座)、女性応援講座、区民活動補助金、市民ライター養成講座を実施しています。

【生涯学習事業推進の考え方】

地域の課題について、市民や団体・グループと行政が課題を共有し、その解決について協働で取り組んでいけるような社会の実現を目指します。

【生涯学習支援担当の主な事業】

事業名	事業説明
区民活動支援事業	
○とつか区民の夢プロジェクト補助金事業	地域の課題解決や魅力向上に繋がる区民の方々の活動に対して補助金を交付しました。
○読書活動推進事業	区民の方々が身近な場所で読書活動を楽しむことができるよう、区役所・図書館・学校等が連携して読書活動の推進に取り組みました。
○とつか区民活動センター運営事業	市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動支援の拠点である「とつか区民活動センター」を委託運営団体と協働で運営しました。また、平成24年3月から区役所3階情報コーナーの運営も行っています。
地域文化振興事業	
○戸塚っ子いきいきアートフェスティバル	区内小学校、中学校、高等学校の児童・生徒による日頃の文化活動の成果を発表する場として、ステージ発表、作品展などを行いました。
とつか音楽の街づくり事業	
○区民広間コンサート	区内を中心に活動する文化団体のコンサートを、区民広間で毎月実施しました。
○とつかストリートライブ	ストリートライブの定期開催やとつかはしご酒ライブ等、ストリートミュージシャンに演奏の場を提供しました。
戸塚区民まつり事業	
○戸塚ふれあい区民まつり	地域関係者、企業、福祉団体、学校関係者などによって、模擬店やステージアトラクションなどを行いました。
○戸塚ふれあい文化祭	区民の方々が日ごろの文化活動の成果を発表し、交流する場として、舞台発表、作品展示などを行いました。
とつか魅力再発見事業	
○戸塚の魅力再発見事業	区制75周年を記念して発行した「とつか歴史ろまん(新装版)」を販売し、戸塚区の歴史の普及及び魅力発信を図りました。
○ウナシー普及事業	「ウナシー」を多くの区民の方々に周知することにより、区に愛着を持ってもらい、郷土心の醸成を図るため、着ぐるみの貸出しを実施しました。



# 令和元年度 主な事業紹介

## ●区民活動支援事業

### ○とつか区民の夢プロジェクト補助金事業

地域の課題解決、魅力向上に繋がる区民の方々の自主的な活動に対し、補助金を交付しました。(8団体に交付)

#### 【令和元年度実績】

- ★「子供たちに正しい箸使いを！」箸育推進(箸づくりのワークショップや講座)
- ★とつか「にぎりめし」プロジェクト～災害時のご飯を考える～(防災訓練への協力)
- ★地球温暖化対策行動を地域に広げるエコ活動(エコ講座や施設見学会など)
- ★大学生と小学生の地域交流プロジェクト(大学生の企画によるイベントの開催)
- ★とつか感謝祭2019(地域の活動団体や福祉関係団体などが出店する「感謝祭」)
- ★ユニティー夢づくりプロジェクト(子どもを対象とした参加型の音楽フェスティバル)
- ★とつかよもやま話(宿場と戸塚区の80年を地域に紹介・交流する気楽な場)
- ★戸塚文化協会総会記念行事「とつかの文化・芸術祭」特別事業  
(戸塚区制80周年記念事業の一環として、「とつかの文化・芸術祭」を開催)

### ○読書活動推進事業

戸塚区読書活動推進目標(①情報提供の充実②担い手づくりの推進③活動拠点の連携促進)に基づき、あらゆる世代の皆様が身近な場所でもっと読書活動を楽しむことができるよう、読書活動推進月間(11月)を中心にイベント等を実施しました。

#### 【令和元年度実績】

- ★イベント「読書講演会 僕はこうして作家になった」  
戸塚区出身の作家「倉井眉介氏」による講演会(多目的スペース 来場者135人)
- ★展示「小・中・高・特別支援学校読書活動パネル展」  
区役所3階区民広間、大正地区センター、西武東戸塚店で巡回展示(区内35校が参加)
- ★読書活動推進連絡会  
区内の読書活動を推進するため、区役所、図書館、校長代表による会議を開催
- ★読書活動推進懇談会  
読書活動拠点の連携促進のため、図書を有する様々な施設等による情報共有と意見交換を実施
- ★読書活動推進月間イベント広報リーフレットの発行

### ○とつか区民活動センター運営事業

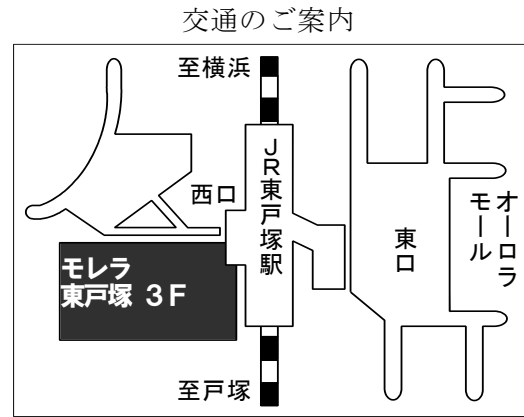
市民活動・生涯学習活動・ボランティア活動の支援のため、とつか区民活動センターを区民の方々に構成されている「NPO法人くみんネットワークとつか」と協働で運営しています。

#### 【令和元年度実績】(区との共催事業)

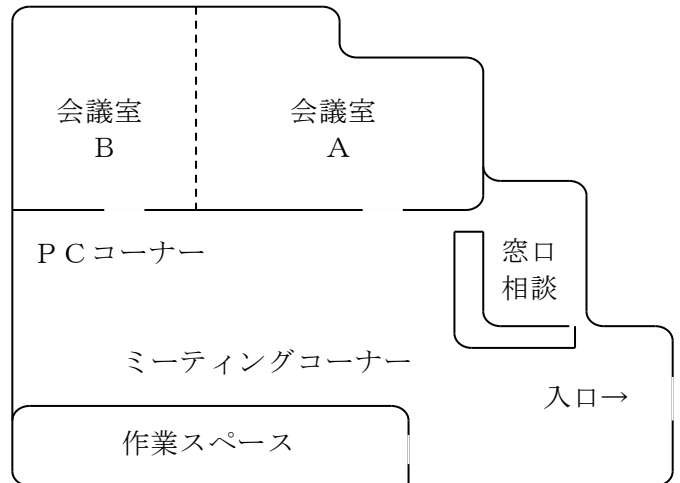
- ★とつかレッジ～戸塚のいいところ学び隊～  
地域に関心を持つきっかけづくりを目的とした全5回の講座(受講者24名)
- ★第10回とつかお結び広場  
地域活動の紹介や出展者同士のつながりの創出を目的としたイベント(出展者120団体)
- ★地域施設間連携促進研修会  
地域における施設間の連携促進を図るための研修会を開催(13施設延べ26名が参加)

## ■とつか区民活動センター

住 所	戸塚区川上町91-1 モレラ東戸塚3F
交 通	JR東戸塚駅 徒歩1分
電 話	825-6773
F A X	825-6774
利用時間	平日 9:00~21:00 土日祝 9:00~17:00
休 館 日	毎週月曜日・年末年始

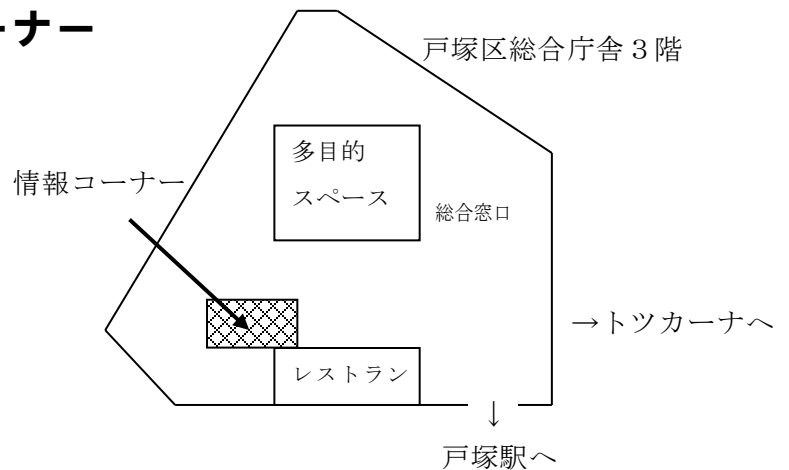


JR 東戸塚駅西口から徒歩1分



## ■戸塚区総合庁舎3階情報コーナー

住 所	戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎3階
交 通	JR戸塚駅 市営地下鉄 戸塚駅 徒歩2分
利用時間	8:45~17:00
休 館 日	土日・祝日及びその振替休日・ 年末年始



ゆめのたね



みんなが自由に思い描く「しあわせのたね」

## ここから広がれみんなのワ(和・輪)



**インキュベーション (活動入門)、エンパワーメント (活動力アップ)、ネットワーキング (連携構築) の3事業を柱に運営しています**

### 《インキュベーション》

- ・ボランティア入門講座
- ・とつカレッジ (区と共催)

### 《エンパワーメント》

- ・スキルアップ講座
- ・居場所づくり応援事業
- ・超高齢者社会を楽しく過ごす会
- ・お昼のミニライブ

### 《ネットワーキング》

- ・とつかお結び広場
- ・夏休み子ども事業
- ・地域施設間連携促進事業 (区と共催)
- ・チーム想いをカタチに
- ・とつかアースプロジェクト



## 第10回とつかお結び広場開催 (区と共催)

とつかから つながる人の輪 かがやく未来



2019年12月1日(日)

※ギャラリーは11月27日(水)午後1時～

時間：午前10時～午後4時

会場：戸塚区総合庁舎

3F/区民広間・多目的スペース・さくらプラザギャラリー

当日の出展者数は120団体、来場者数は会場で延べ3,857人でした。出展者同士の交流もたくさんでき、来場者の方々には、戸塚の多様な活動を知っていただく良い機会となりました。人と人、地域と人がつながり、“わ”が広がりました。

● 栄区  
(地域振興課 生涯学習支援係)

〒247-0005 栄区桂町 303-19 TEL (894) 8393

【生涯学習事業推進の考え方・目標】

少子高齢化の急速な進展や、ライフスタイルの多様化、人間関係の希薄化など、生涯学習を取り巻く社会的背景は変化し続けており、多様な個性やニーズに応じた学びの場の提供が求められています。

特に栄区は幅広い年代の区民が地域において熱心に区民活動を行っている地域であり、区民一人ひとりが学びを通じて、自己実現や地域での仲間・絆づくり、まちの活性化につなげることができるよう、区民を主体とした生涯学習事業を推進します。

【生涯学習支援係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 地域の人材育成支援事業（区民活動支援事業等）	
○パワーアップ講座	地域で活動する個人・団体を支援する目的で、「効果的に伝える。魅力が伝わる。チラシの作り方講座」「セカンドライフを充実させるための地域デビュー講座」を実施しました。
○パソコン講座	6回のパソコン活用講座を実施しました。ワードの基本、メールの活用、データの受け渡しに便利なクラウドの活用、エクセルの基本、成果発表用スライドショーの作成等の内容で講座を行いました。
○ぷらっとカフェ	美味しい珈琲と仲間作りの場として、「ぷらっとカフェ」を6回実施しました。
○まちの名人・達人	仕事や趣味で培ってきた知識や経験・特技など、ボランティアで提供できる内容を具体的に用紙に記載してもらい、その内容をファイルして、団体が講師を探す際の手助けとなるようにしました。
○ぷらっとギャラリー	登録団体や「まちの名人・達人」の作品を展示しました。
○グループボックス	登録団体向けに、資料の保管やメンバー同士の情報交換の場所としてグループボックスを提供しました。
○情報紙「ぷらっと通信」	年10回、地域活動情報や地域の旬な話題を取り上げた情報紙を発行しました（発行部数4,500部）。
○「団体連携サロン」、「施設連携サロン」	登録団体や地域の施設と連携して、「和楽器体験」、「ウォーキング体験」、「健康セミナー」、「勾玉づくり体験」を開催しました。
○栄区青少年指導員協議会活動補助事業	青少年の健全育成のため、キャンプ等の地域活動、区協議会活動、資質向上のための研修等を実施しました。
○社会環境健全化補助事業	青少年指導員が、社会環境健全化を図るため、啓発活動や各種調査を実施しました。
イ スポーツ振興事業	
○栄区スポーツ推進委員連絡協議会活動補助事業	地区単位での運動会やレクリエーションイベントを支援しました。また、資質向上のための全員研修会を実施しました。
○栄区体育協会への補助事業	区民大会や区民教室等の実施に対する補助を行いました。
○栄区民ロードレース大会	栄区在住、在勤、在学、在スポーツクラブの方を対象としたロードレース大会を実施しました。
○栄区民スポーツフェスティバル	こどもから高齢者まで幅広い世代層の区民が、気軽に各種スポーツを体験することができるスポーツイベントを実施しました。
ウ 文化・芸術振興事業	
○栄区民芸術祭	区民の文化意識の高揚と文化活動の活性化及び地域コミュニティの醸成を図ることを目的に、区民芸術祭を実施しました。
○夏休みコンサート	夏休みに親子や家族など幅広い世代の区民が気軽に音楽を楽しめる機会として、コンサートを実施しました。
○昼休みコンサート	区民が気軽に音楽に触れる機会として、月に1回庁舎内で、区内で活躍している音楽家によるコンサートを実施しました。
○「栄区郷土史ハンドブック」の販売	「栄区郷土史ハンドブック」を販売しました。（単価300円） ※令和元年度区内販売実績数 69冊
○「栄の歴史」の販売	「栄の歴史」を販売しました。（単価500円） ※令和元年度区内販売実績数 35冊
○「栄区歴史散策マップ」の販売	「栄区歴史散策マップ」を販売しました。（単価100円） ※令和元年度区内販売実績数 106冊
○読書活動推進事業	区内の中学生と読書活動に携わっている成人に発表参加者をお願いし、読書啓発イベント「ビブリオバトル in SAKAE」を実施しました。

# ぷらっと栄 ～パワーアップ講座～

栄区で活動する市民活動、生涯学習活動団体の活性化、人材発掘等を目的として、次の事業を実施しました。

◆令和元年 8 月 26 日（土）

対象：栄区で地域活動や生涯学習活動を行っている団体などに所属している人  
内容：「仲間の増やし仕方～会員募集の仕組みを知ろう！」講座（団体支援講座）  
増やしたい「仲間」を明確化する  
仲間が増えない理由を考える  
仲間を増やす仕組みの考え方を学ぶ  
講師：NPO 法人れんげ舎 長田 英史 氏

令和元年 12 月 9 日（月）

対象：栄区在住在勤の人  
内容：「自分」を生かした活動を始めてみませんか！ 講座（地域デビュー講座）  
パソコン技術を生かしてボランティアをしている登録団体に、活動内容や自分に合った活動を始めるためのノウハウを紹介していただきました。  
講師：パソボラ横浜

## 【仲間の増やし方～会員募集の仕組みを知ろう！】講座

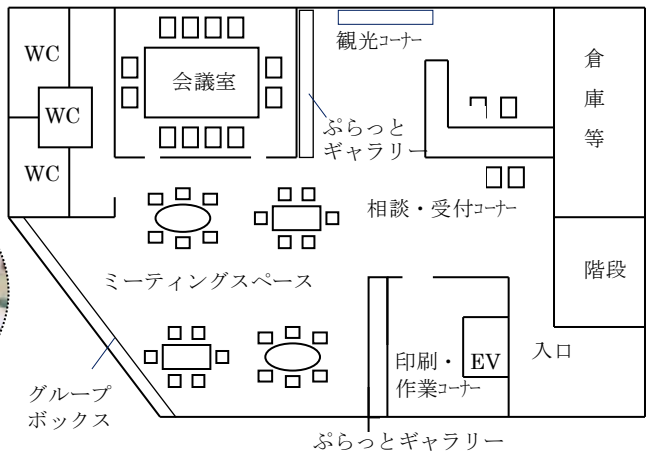
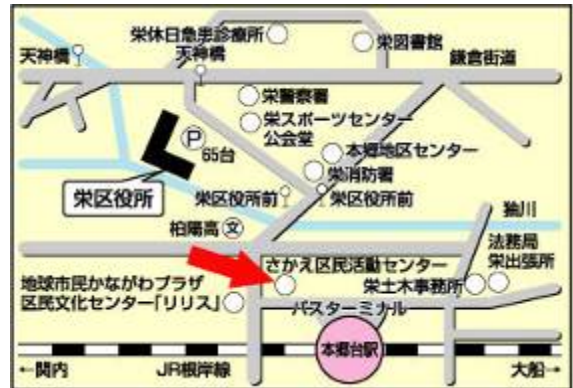


## 【「自分」を生かした活動を始めてみませんか！】講座



## ■栄区 さかえ区民活動センター「ぷらっと栄」

住所	栄区小菅ヶ谷 1-4-5 (横浜銀行本郷台支店 3階)
交通	JR本郷台駅 徒歩2分
電話	894-9900
FAX	894-9903
利用時間	9:00~20:30 (日・祝は18:00まで)
休館日	第4日曜・年末年始



### ■さかえ区民活動センター「ぷらっと栄」の特徴

- JR本郷台駅前に位置し、交通の便が良い施設です。
- 月～土曜は20時半、日曜・祝日は18時まで開館し、多くの区民に利用されています。
- 「ぷらっと栄サポーター」がセンターをサポートしています。

～ぷらっと栄サポーター～

生涯学習や市民活動での経験を活かし、「センターにたくさんの区民が来て欲しい!」「センター事業に様々なしかけを創りたい!」という思いで、オープン以来センターの相談員と共に事業を企画・運営しているボランティアの皆様です。

### ■相談・コーディネート

- 生涯学習・市民活動の情報を集め、相談者へ情報の提供を行っています。
- 「まちの名人・達人」(人材バンク)の登録、コーディネートを行っています。

### ■施設・設備

- 会議室(10～20人程度)1室、ミーティングスペース(数人～10人程度)で会議や打合せができます。ミーティングスペースは予約なしでも気軽に立ち寄って活動の話合いができます。
- 印刷・作業コーナーで活動に必要な資料やチラシの印刷、コピー、裁断等ができます。
- グループボックス(大32個、小66個)を1年単位で貸し出しています。
- スクリーン、マイク・アンプセット等の機材貸出をしています。

### ■広報

- 情報紙「ぷらっと通信」を毎月、各4,500部発行しています。  
(町内回覧するほか、区内施設を通して配布します。)
- HP [https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/kurashi/kyodo\\_manabi/kyodo\\_shien/kuminkatsudo/katudou.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/katudou.html)



# さかえ区民活動センター 令和元年度事業紹介

## パソコン講座

団体の活動に有効なパソコンスキルを学ぶ講座を、全6回開催しました。

○日時:10月12日(土)～12月21日(土)

○協力:「さかえ区民活動センター登録団体」

団体活動や運営を、効率的、円滑に進めるためのパソコンやインターネットの活用技術とエクセルの基本、インターネット調べで資料作りを学びました。

受講生からは、支援の講師数が多く、理解できない点は、個人レッスンで丁寧に説明していただいたので、分かりやすかったと好評でした。

## ぷらっとカフェ

お茶やコーヒーを飲みながら、情報交換や話し合いができる、自由な交流の場づくりを行いました。

○テーマ

- ・ 5/25 芸能の街カフェⅠ
- ・ 6/22 ウォークの街カフェ
- ・ 8/30 音楽の街カフェ
- ・ 9/27 芸能の街カフェⅡ
- ・ 11/23 歴史の街カフェ
- ・ 12/21 おもてなしの街カフェ



## ぷらっとギャラリー

登録団体や「まちの名人・達人」の作品を展示しています。

館内に「ぷらっとギャラリー」を設置し、一団体が1か月展示し、多くの来館者にご覧いただきました。



## グループボックス

資料の保管に役立つだけでなく、他のグループへのチラシの投げ込みや情報交換としても使われています。申し込みが毎年多数ありますが、小ボックスは抽選はなく、昨年と同じ場所を使用いただきました。大ボックスはボックス数を上回り抽選となりました。



# ● 泉 区

〒245-0024 泉区和泉中央北5-1-1 TEL (800) 2392

## (地域振興課)

### 【地域活動及び生涯学習支援事業推進の考え方・目標】

区民一人ひとりが、自分らしいライフスタイルを楽しみながら安心して心豊かに暮らせるまち「泉区」の実現を目指しています。区内における多様な人材と団体のいきいきとした活動を活発にするため、団体間の交流促進やテーマ別コミュニティへの参加のきっかけづくりを、相談・支援を通して行っています。

### 【主な事業(地域活動・生涯学習関係)】

事業名	事業説明
ア 市民活動・生涯学習支援	
○区民活動支援センター事業	区民の地域活動及び生涯学習の情報・活動支援拠点である区民活動支援センター（泉区役所内）を運営し、活動情報の提供や相談、学習機材の貸出し、ミーティングスペースの提供、講座の開催などを通じて、地域活動や生涯学習の支援を行いました。 <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/04siencenter.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/04siencenter.html</a>
泉区人財バンク事業	区内で活動しているサークル、ボランティア団体及び知識や経験を活かしたい個人を登録し、登録データを冊子及びホームページで公開して、情報提供しました。
区民活動支援事業	区内で活動している団体の情報発信力を高めるための講座や、区民の方が地域活動に参加するきっかけとなるような講座を開催しました。
参画のきっかけづくり事業	【訪問記】支援センター職員が団体の活動場所を訪問取材して、紹介記事を作成しました。記事は、ホームページで公開しました。 【体験会】区民が関心を持った団体の活動を体験し、活動のきっかけとなるための、体験会を開催しました。 【活動PR展】団体の活動を紹介するポスター・チラシ掲示を行いました。 【体験講座】区役所会議室を利用した体験講座を実施しました。
○多文化共生推進事業	多様な文化を持つ人々が互いの文化を尊重し、協力し合うまちづくりを支援しています。日本語教室、日本語ボランティア入門講座、日本語ボランティアフォローアップ講座、多文化交流会等を開催しました。
○泉区魅力発見・発信事業	泉区の魅力（自然・歴史・文化など）の再発見・活用等を目指し、つるし飾り展の開催等を行いました。
イ 青少年育成	
○青少年育成団体支援事業	青少年指導員が実施している様々な活動の支援等を行いました（統一パトロール・青少年フェスティバルなど）。
○青少年を育むまちづくり事業	【地域の子ども交流支援事業】青少年指導員・スポーツ推進委員等、地域の大人と子どもが顔の見える関係を築くため、「子どもの遊び場」を実施しました。
ウ スポーツ振興	
○区民スポーツ振興事業	スポーツ推進委員の活動の支援を行いました。
○体育協会への補助事業	地域に密着したスポーツ活動を展開するための支援を行いました。
エ 文化振興	
○区民文化祭事業	文化団体の活動成果の発表の場として、区民文化祭を開催しました。
○区民ホール事業	区役所1階区民ホールを利用し、文化団体の活動発表の場として、展示会・発表会を開催しました。
○伝統文化保存事業	伝統文化を保存・継承・普及する団体の活動の支援を行いました。（横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧）



# 泉区の活動紹介



泉区のマスコットキャラクター  
「いっずん」



## 訪問記 市民活動の取材記



【訪問記の例】

泉区人財バンク登録者（団体・個人）の活動場所に、支援センター職員が訪問し、活動の様子をまとめたものが「訪問記」です。

区役所内での掲示及び区役所ホームページで公開しています。



## 多文化交流会 多文化共生



外国籍等区民と日本人区民とが互いの文化や生活習慣への相互理解を深めることを目的に開催しています。当

日はカンボジアの伝統の踊り紹介やお菓子の試食を行いました。異なる文化背景をもつ人たちの交流が深まるきっかけとなっています。



## 体験会・体験講座・活動PR展 生涯学習のきっかけづくり



体験会



6月～7月実施（42講座）：泉区人財バンクに登録しているそれぞれの団体が日頃活動している会場で実施しました。

体験講座



10月～11月実施（7講座）：特技を指導できるスキルを持つ方に講師になっていただき、3つのグループが新しくサークル活動を始めました。

活動PR展



3月実施（ポスター・チラシ展 30団体）：区内で活発に活動を行う方の活動PRの機会を設けました。



## いずみ文化振興事業

区民の手による文化振興のため、文化活動の展示・発表の場を提供する区民文化祭や、地域に伝わる伝統文化(横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧)の保存、継承を図っています。

<いずみ相模凧揚げ会>

5月5日 天王森泉公園近くの田んぼ

<泉区太鼓・お囃子フェスティバル>

6月16日 テアトルフォンテ

<いずみ歌舞伎公演>

10月19日、20日 テアトルフォンテ

<泉区民文化祭>

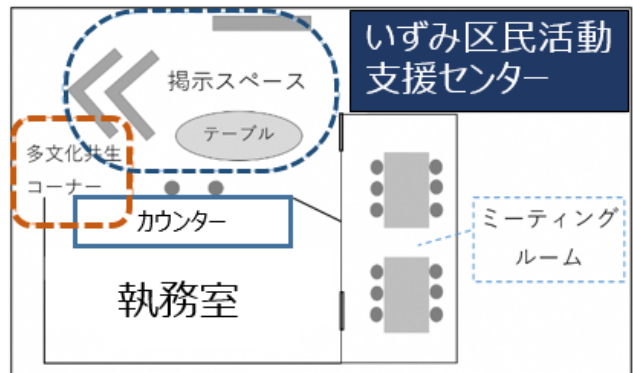
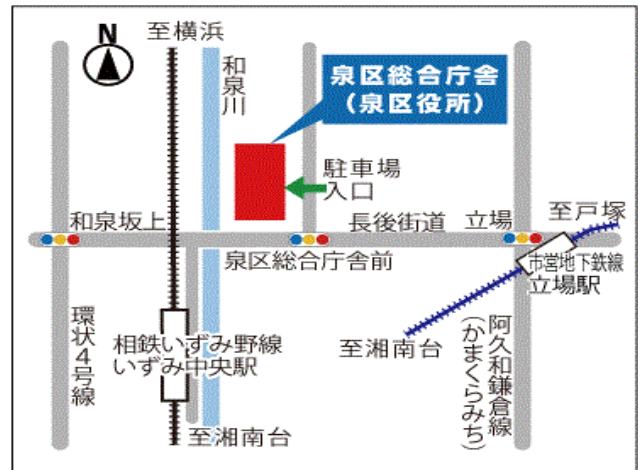
10月21日～11月10日



【横浜いずみ歌舞伎公演】

## ■いずみ区民活動支援センター

住所	泉区和泉中央北5-1-1 (泉区役所1階)
交通	相鉄いずみ野線 いずみ中央駅 徒歩5分
電話	800-2393
FAX	800-2518
利用時間	(平日) 8:45~17:00
休館日	土曜日・日曜日・祝祭日・ 年末年始
HP	<a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/04siencenter.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kurashi/kyodo_manabi/kyodo_shien/kuminkatsudo/04siencenter.html</a>

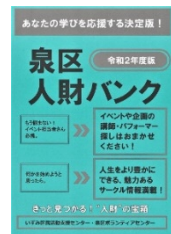


### センターの紹介

■ 市民活動や生涯学習に関する相談と情報の提供・コーディネート、サークル、ボランティア、自治会町内会、生涯学習等様々な市民活動について、活動が活発になるように応援をしています。

#### ■ 泉区人財バンクの運営

泉区人財バンクは、指導や披露の依頼を受けられるスキルのある人や団体、仲間を募集している団体が登録しています。泉区社会福祉協議会と協働で運営しています。登録情報は、泉区人財バンクの冊子他、ホームページで閲覧することができます。



#### ■ 交流・活動の場の提供

ミーティングルーム：勉強会、会議、打合せ、作業等に利用できます。6人用机が2台あり、利用したい日の3か月前から予約することができます。

レターケース：団体の活動資料や書類の保管、情報交換に利用できます。

#### ■ 学習機材の貸し出し

プロジェクターやスクリーン、緋毛氈等地域のイベントや学習に役立つ機材や、『いずみいまむかし』（泉区小史）、『泉区民音頭』のCDの貸し出しを行っています。センター内利用については、ラミネーター、裁断機等も貸し出し可能です。

#### ■ 区民利用施設間のネットワークづくり

泉区内の区民利用施設の職員が年1回集まり、情報交換等を行っています。また、日頃から一斉メールを利用した情報交換も行っています。

## ■ いずみ区民活動支援センターだよりの発行（年3回）

当センター主催のイベントのお知らせや募集等、情報発信を積極的に行っています。誌面をこれまでの白黒からカラーに変更して、より見やすくリニューアルしました。自治会町内会の回覧板でご覧いただく他（約5,000部）、区民利用施設で配布もしています。ホームページで閲覧することもできます。



## 区民活動支援センターで開催した事業

### ■ 生涯学習講座

区民の皆さんの生涯学習へのきっかけづくりを行い、泉区の魅力発見につながる事業について企画・実践しています。また、受講者による交流の場も設けています。

#### なるほど！世界遺産講座 （6月・7月）



全3回の講座を開催。①世界遺産の基礎知識、②日本における世界遺産や泉区の歴史、③オリンピックゆかりの世界遺産。各回で学ぶことにより、自然や文化を未来へ継承することの重要性を知る機会となりました。

#### ステキ！発信！Instagram 講座 （11月・12月）



全2回講座を開催。①人気インストラクターに学ぶ！Instagram入門、②おしゃれカフェでプチ講座と地産地消ランチ。基礎から投稿までを学びながら、地域の食材を使ったランチを頂くことで泉区の魅力を堪能しました。

### ■ 地域活動実践講座

「人を魅（ひ）きつける！魅力アップ」をテーマに3つの講座を開催しました。

#### カラダで伝えるコミュニケーション講座（9月）

しぐさや声の抑揚など、言葉以外の「非言語コミュニケーション」についてグループで実践して学ぶ講座。アイコンタクトや笑顔の大切さを学び、参加者同士の距離も縮まりました。

#### ワンランクUPを目指す！チラシレイアウト実践講座（11月）

地域やサークル活動でイベントや仲間を募集するチラシを作成している方々が、ワンランクアップを目指すために、グラフィックデザイナーからレイアウトの極意を学びました。

#### プロ直伝！伝わる！写真の撮り方講座 ～写真から広がるコミュニケーション～（2月）

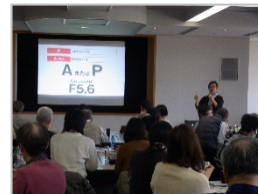
日常的に人と情報を共有するためのコミュニケーションの道具となっている「写真」をより魅力的な写真にするための撮影テクニックについて基礎から学び実践も行いました。



コミュニケーション講座（9月）



チラシレイアウト実践講座（11月）



写真の撮り方講座（2月）

### ■ マッチング支援事業

#### ～世のため、人のため、自分のための～ きっかけづくり講座（7月）

何かを始めたいけれどどこから始めたらよいか分からないという方が、自分から行動することの大切さを学びました。その国にある素材や技術を活かしたモノづくりを行っている株式会社マザーハウスによる「世界は、きっかけであふれている。～Meet The New World～」の講演後、交流会を行いました。「待っている、きっかけは訪れない。出会えなかったら出会いに行く」という講師の言葉に刺激を受けた方が多数おられました。



# ● 瀬谷区

〒246-0021 瀬谷区二ツ橋町190

TEL (367) 5696

## (地域振興課 区民協働推進係)

### 【生涯学習事業推進の考え方・目標】

区民と協働して、生涯学習、文化・芸術振興、スポーツ振興、青少年健全育成、読書活動推進などの活動を推進します。また、地域における自主的な活動を様々な面から効果的に支援し、いきいきとした快適なまちづくりを進めます。

### 【区民協働推進係の主な事業】

事業名	事業説明
ア 区民活動支援事業	
○いきいき区民活動支援事業	区内で自主的に活動している団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる事業及び活動に対し、補助金を交付しました。
○生涯学習支援事業	区民活動や仲間づくりのきっかけとして、区民の方々の学びの場を提供する生涯学習講座を実施しました。また、講座のテーマに瀬谷区の歴史などの区の特徴、特徴を取り入れ、受講を通じて、郷土愛の醸成を図りました。
イ 人材スキルアップ事業	区民活動を行っている方や興味・関心のある区民の方向けに、活動の幅を広げ、学んだことをすぐに実践でき役立つスキルの習得の支援をするために講座を開催しました。また、活動者、活動団体同士の交流の場づくりを行いました。
ウ 青少年育成支援事業	
○せやっこ体験事業	区制50周年を迎え、子どもたちの元気で心豊かな成長をさらに支援するため、お仕事体験イベント・農体験・大学と連携した講座などを実施しました。この他、小・中学生向けにイベント情報を取りまとめた広報紙を年6回発行しました。
○ボランティア促進事業	瀬谷区ボランティアセンターと連携し、ボランティア冊子やカードを作成して、区内の中学校・高校へ配布し、中・高校生のボランティア活動を促進しました。
エ 青少年関連団体支援事業	瀬谷区青少年指導員連絡協議会及び瀬谷区子ども会育成連絡協議会へ補助金を交付しました。また、区青少年育成団体を集めた連絡会で情報共有や広報紙の作成を行い、地域における青少年育成活動を支援しました。
オ スポーツ振興事業	
○スポーツ推進委員事業	地域スポーツ・レクリエーションの推進役として市から委嘱されたスポーツ推進委員の活動を支援しました。
○体育協会への補助事業	加盟種目協会で構成される区体育協会が実施・開催する区民スポーツ大会・教室及び青少年の健全育成、高齢者の健康維持等のための地域スポーツ活動を支援しました。
カ 読書との出会い応援事業	第二次瀬谷区読書活動推進目標の策定を行うとともに、大人及び子どもを対象とした読書フェスタ等の啓発活動を行うことで、幅広い世代に向けた読書活動の推進を図りました。
キ 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業	瀬谷の史跡めぐりガイドブックを発行・販売をし、瀬谷の歴史の伝承と魅力を発信しました。また、瀬谷ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ掲載コースを歩く区民へ記念品の交付を行い、生涯学習の推進及びウォーキングの促進を図りました。

# 瀬谷区の事業紹介



## いきいき区民活動支援事業

地域で活動する団体が実施する事業（催し・講座など）や、団体が地域で活動するための支援として、補助金の交付を行いました。

《令和元年度実績》  
事業支援 16 件

## 生涯学習支援事業

区民活動や仲間づくりのきっかけとして、区民の方々の学びの場を提供する生涯学習講座を実施しました。また、区の歴史などの特色・特徴を講座のテーマに盛り込むことで、区民の郷土愛の醸成を図りました。

○横浜開港と瀬谷の歴史（10月18日、29日の全2回。参加者：延べ119人）

○あなたの知らないニュース番組の舞台裏～これでニュースの見方が変わる！～  
（11月26日開催、参加者：44人）



## 瀬谷の魅力発信・名所づくり事業

○瀬谷の史跡めぐりガイドブック



瀬谷区制50周年を記念し、地図や写真でわかりやすく瀬谷の歴史や魅力を知ることができるガイドブックを発行・販売し、区の歴史の伝承と魅力を発信しました（区内地区センター、区役所売店等で販売）

○ふるさと歴史さんぽ道ガイドマップ

鎌倉古道、和泉川の水辺コースなど5つのコースを紹介し、瀬谷の魅力を発信するガイドマップを配布しました。

ガイドマップ掲載コースを歩く区民グループに記念品を交付し、生涯学習の推進及びウォーキングの推進を図りました。



## 読書との出会い応援事業

○第二次瀬谷区読書活動推進目標を策定しました。

○読書フェスタの実施

子どもを対象に「3匹のこぶた」の上演とアフリカの絵本の読み聞かせを行いました。また、大人を対象にピアノと朗読のコンサートの実施や電子書籍の体験会を行いました。



○小学校図書館巡回読書リレー

小学校に学年別お勧めセット本を貸し出し、児童が書いた紹介・推薦文を区内小学校（4校）に巡回しました。

## 青少年育成支援事業

○せやっこ体験事業

子ども達にお仕事体験イベント・農作業体験・大学と連携した講座など多数の事業を実施しました。

せやっこおしごと  
チャレンジ



せやっこ農体験

○ボランティア促進事業

ボランティア情報紙等を区内中・高校生へ配布し、ボランティアへの理解と関心を高めました。

## 青少年関連団体支援事業

○瀬谷区青少年指導員連絡協議会の事業として、「瀬谷っ子探検隊2019」「第16回瀬谷かるた大会」等を実施しました。

○瀬谷区子ども会育成連絡協議会に補助金を交付し、活動の支援をしました。

○区制50周年記念二ツ橋公園イベントに、青少年育成団体連絡会の加入団体がブースを出展して、イベントを盛り上げました。



瀬谷っ子探検隊2019

## スポーツ振興事業

瀬谷区スポーツ推進委員会を中心に、ウォーキングの推進を目的とした「第28回瀬谷ふるさとウォーク大会」やラグビーワールドカップ2019™機運醸成に向けたラグビー体験会を開催。その他、各地区でレクリエーション大会やスポーツ大会を実施し、地域スポーツの推進を図りました。

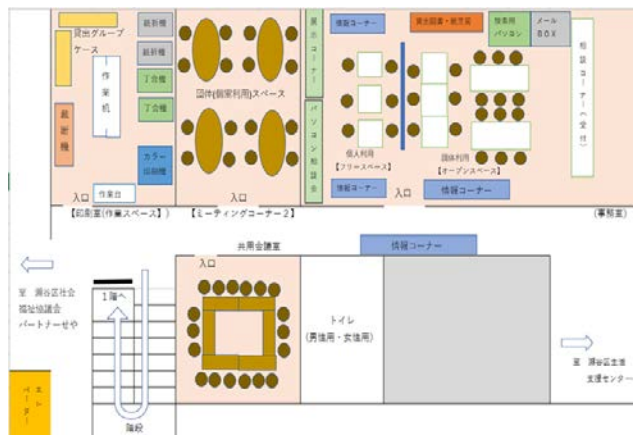
また、瀬谷区体育協会の各種目協会が実施する区民大会やスポーツフェスタの開催など、スポーツ振興の推進を図りました。



ラグビー体験会の様子

## ■瀬谷区民活動センター

住所	瀬谷区二ツ橋町469 せやまる・ふれあい館2階
交通	相鉄線三ツ境駅 徒歩12分
電話	369-7081
FAX	366-4670
利用時間	10:00~17:00
休館日	施設点検日(第3日曜日) 年末年始(12/29~1/3)



## 瀬谷区民活動センターのご案内

瀬谷区民活動センターは、せやまる・ふれあい館の2階にあります。

せやまる・ふれあい館は、小さなお子さんから高齢者まで幅広い世代の人が集う複合施設。その中で、「何か学習をしてみたい」「地域活動を始めたい」など、皆さまの「〇〇をしてみたい」に応じて、さまざまなメニューを用意してサポートに努めています。

### ■ 相談コーナー

「地域で何かしたい!」「得意なものを教えてみたい!」などの相談を受けます。

- 生涯学習や区民活動、地域活動、ボランティア活動に関する相談
- 生涯学習や各種活動に必要な情報の収集・発信・提供
- せや区人材バンク「メイト」の登録・紹介、活動の場のコーディネート

### ■ 貸し出し

打合わせ場所の提供、メールボックス、資料作成に便利な機材及びその他活動に必要な機材(道具)の貸し出しを行います。

- ミーティングコーナー1、2
- 印刷室
- 機材の貸し出し(登録制)

### ■ その他

- ・情報検索専用パソコンで、生涯学習に関する情報などが検索できます。
- ・市内にある国際交流ラウンジが発行している情報誌などを揃えています。

## せや区人材バンク

知識・経験・技術等を地域に役立てたい、活動をサポートしたいという個人・グループが、地域で活躍するための登録制度です。登録しているボランティアを「メイト」と呼び、地域や施設、自治会町内会、こども会、学校など、ニーズに応じて、メイトを紹介しています。



## 昼ドキイベント・せや

毎月第3金曜日に瀬谷公会堂2階ホワイエで、公募による区内活動グループの季節感あふれるミニステージイベントを開催しました。



## 第6回 輝く！せや！ひと！フェスタ

「いきいきと輝く、せやで活動しているひとたち」の発表や交流の場づくりをコンセプトに、子どもから大人まで楽しめるイベントを2月16日瀬谷公会堂で開催。メイトによるステージ発表・作品展示・体験コーナーや特別企画として区内在住の若きヴァイオリニスト「飯塚歩夢」と「横浜フィルハーモニー管弦楽団」によるクラシックコンサートを実施し、多くの区民の方々の来場がありました。



## 講座…きっかけづくり

区民活動の活性化を目的として、区内で活動する方や興味・関心のある区民を対象とした「バルーンアート入門講座」を8月24日に企画・実施しました。



また、生涯学習や地域活動のきっかけづくりとして、気軽に参加できる体験型「みんなのま〜なび講座」や、直接見ることで、具体的な理解や動機につながる作品展示コーナー「区活ミニギャラリー」を開催しました。

## 情報紙「せやまる通信」

地域で活躍する人・団体、サークルなどの紹介や、みんなのま〜なび講座、昼ドキイベント・せや、区活ミニギャラリー情報など、区民活動に役立つ情報を掲載しています。

本年度は、年間4回発行（部数5,400部/回）各自治会町内会へ回覧とともに、瀬谷区民活動センター、各地区センター及びコミュニティ・スクールなど公共施設等で配布しました。



## せやまる・ふれあい祭り

「せやまる・ふれあい館」を構成する6施設と多機能型拠点こまちが合同して、12月7日にイベントを行いました。瀬谷区民活動センターでは、チョークアート、絵手紙、ペーパークラフトの体験ブースやマジック、人形劇、落語のミニ発表ステージを実施しました。

## パソコン交流サロン

ボランティア団体「パソコンふれあい館・せや」が、パソコンの質問・疑問を解決するための交流サロンを開いています。ミーティングコーナー1で、火・金の13時から15時30分受付分終了まで。年末年始の休館日を除く。

## 瀬谷区内のサークル活動

区内の公共施設で活動しているサークルの紹介や、会員募集のチラシの配架などサークルの活性化をお手伝いしています。また、区内の活動サークルを紹介する「瀬谷区団体・サークルガイド2019」を発行しました。



# 1 学校開放等の実施状況一覧

(令和2年4月1日)

No	区	学校名	校種	電話番号	CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
1	鶴見	末吉	小	581-2244			○			
2	鶴見	市場	小	581-2107	○	574-1972	○			
3	鶴見	潮田	小	501-2128			○			
4	鶴見	東台	小	571-0812			○			○
5	鶴見	旭	小	581-4178			○			
6	鶴見	生麦	小	501-2270			○			
7	鶴見	豊岡	小	581-3247			○		○	○
8	鶴見	下野谷	小	501-2312			○			
9	鶴見	入船	小	501-3539			○			
10	鶴見	鶴見	小	521-9618			○			
11	鶴見	平安	小	501-4244			○			
12	鶴見	岸谷	小	581-3301			○			○
13	鶴見	矢向	小	581-4672			○			
14	鶴見	上末吉	小	571-1616			○			
15	鶴見	下末吉	小	581-2586			○			
16	鶴見	寺尾	小	581-7084			○		○	
17	鶴見	汐入	小	501-7862			○		○	
18	鶴見	馬場	小	571-7727			○		○	
19	鶴見	駒岡	小	581-6263			○			
20	鶴見	獅子ヶ谷	小	575-3105			○			
21	鶴見	上寺尾	小	585-2961	○	585-3770	○			
22	鶴見	新鶴見	小	583-8915	○	574-1976	○			
23	鶴見	市場	中	501-4125			○	○	○	
24	鶴見	潮田	中	521-3535			○			
25	鶴見	末吉	中	581-0813			○			○
26	鶴見	鶴見	中	501-2397			○	○		
27	鶴見	寺尾	中	571-4102			○			
28	鶴見	生麦	中	581-3255			○			
29	鶴見	寛政	中	511-0666	○	503-3808	○			
30	鶴見	矢向	中	581-4131			○			
31	鶴見	上の宮	中	582-8801			○		○	
32	鶴見	サイエンスフロンティア付	中	511-3654			○			
33	神奈川	子安	小	421-0993			○			
34	神奈川	青木	小	321-3350			○		○	
35	神奈川	神奈川	小	441-5656			○			○
36	神奈川	神橋	小	491-9493			○			○
37	神奈川	二谷	小	491-8948			○			
38	神奈川	浦島	小	401-4437			○		○	
39	神奈川	池上	小	471-9052			○			
40	神奈川	幸ヶ谷	小	441-3170			○			
41	神奈川	三ツ沢	小	321-5861			○		○	○
42	神奈川	白幡	小	401-4770			○			
43	神奈川	斎藤分	小	491-8155			○			
44	神奈川	西寺尾	小	431-1270			○			
45	神奈川	大口台	小	421-7428			○			
46	神奈川	神大寺	小	491-9478			○			
47	神奈川	西寺尾第二	小	421-4124			○			
48	神奈川	中丸	小	491-8033			○		○	
49	神奈川	羽沢	小	383-1909			○			○
50	神奈川	菅田	小	472-5803			○			
51	神奈川	南神大寺	小	481-3066			○		○	
52	神奈川	浦島丘	中	421-6281	○	435-3749	○	○		
53	神奈川	栗田谷	中	481-3767			○		○	
54	神奈川	六角橋	中	481-3521	○	482-1149	○			
55	神奈川	神奈川	中	431-4770	○	421-5993	○		○	
56	神奈川	松本	中	323-2580			○		○	
57	神奈川	錦台	中	401-3644			○			
58	神奈川	菅田	中	472-2338			○			○
59	神奈川	盲	特支	431-1629			○			
60	西	戸部	小	231-4515			○			
61	西	東	小	231-4846	○	263-1111	○			
62	西	平沼	小	322-1951			○		○	
63	西	宮谷	小	311-2468			○			○
64	西	一本松	小	241-7034			○			
65	西	西前	小	323-1801	○	311-8043	○			
66	西	稲荷台	小	231-1822	○	263-0614	○			
67	西	浅間台	小	311-6648			○			
68	西	みなとみらい本町	小	451-1515			○			
69	西	老松	中	241-5120			○			
70	西	岡野	中	311-3210			○		○	
71	西	西	中	231-0153			○			
72	西	軽井沢	中	311-2523	○	324-6771	○	○		
73	中	北方	小	621-2966			○			
74	中	元街	小	681-7810			○			○
75	中	本町	小	231-0141			○			
76	中	立野	小	622-9381			○			
77	中	大鳥	小	621-7700			○			
78	中	山元	小	641-4857	○	212-9099	○			
79	中	間門	小	622-0005			○			
80	中	本牧南	小	622-5721			○			



No	区	学校名	校種	電話番号	CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
81	中	本牧	小	621-9096			○			
82	中	横浜吉田	中	261-0905	○	262-2629	○	○		
83	中	大鳥	中	621-4500	○	624-1651	○	○		
84	中	仲尾台	中	621-9600	○	623-6787	○			
85	中	本牧	中	623-7094	○	623-6699	○			
86	南	石川	小	261-0743			○			
87	南	大岡	小	711-0818			○			
88	南	太田	小	231-6890			○			
89	南	南吉田	小	231-8082			○			
90	南	日枝	小	261-3764			○			
91	南	南太田	小	731-9001			○			○
92	南	井土ヶ谷	小	741-5588			○			
93	南	蒔田	小	712-2300			○			○
94	南	中村	小	261-1984			○			
95	南	南	小	731-0373			○			
96	南	永田	小	741-4515			○			
97	南	六つ川	小	741-8709			○			○
98	南	藤の木	小	731-0606			○			
99	南	永田台	小	714-4277	○	721-0730	○			
100	南	六つ川台	小	715-3077	○	716-5688	○			
101	南	別所	小	715-2973			○			
102	南	六つ川西	小	742-6301			○			○
103	南	共進	中	711-5091			○			
104	南	平楽	中	261-4213			○			
105	南	蒔田	中	711-2231			○			
106	南	南	中	712-9800			○		○	
107	南	南が丘	中	711-1101			○			
108	南	永田	中	715-5511			○	○		
109	南	六つ川	中	715-3075			○			
110	南	藤の木	中	714-2817			○			
111	港南	日野	小	842-1118			○			
112	港南	永野	小	843-8556			○			
113	港南	日下	小	843-7838			○			○
114	港南	桜岡	小	842-2783			○			
115	港南	南台	小	842-1478			○			
116	港南	芹が谷	小	822-4568			○			
117	港南	吉原	小	843-8143			○			
118	港南	下永谷	小	822-7344			○			
119	港南	上大岡	小	842-6161			○			○
120	港南	芹が谷南	小	823-6351			○			
121	港南	日限山	小	841-6561	○	845-1155	○			
122	港南	港南台第一	小	832-0210			○			
123	港南	日野南	小	845-3037			○		○	○
124	港南	下野庭	小	841-9488			○			
125	港南	相武山	小	841-9288			○			
126	港南	永谷	小	823-3341			○		○	○
127	港南	港南台第二	小	831-7676			○		○	○
128	港南	港南台第三	小	833-0251	○	832-2320	○			
129	港南	丸山台	小	843-9631			○			○
130	港南	小坪	小	832-0617			○			
131	港南	野庭すずかけ	小	842-3105	○	843-9765	○			
132	港南	港南	中	842-2355			○	○		
133	港南	上永谷	中	842-3939	○	843-8950	○			
134	港南	笹下	中	841-1333			○		○	
136	港南	港南台第一	中	832-0020			○		○	
137	港南	芹が谷	中	823-7551			○			
138	港南	日限山	中	841-1158			○			
139	港南	日野南	中	832-4726			○	○		○
140	港南	丸山台	中	843-1950			○			
141	港南	東永谷	中	823-9901			○			
142	港南	南高校付属	中	822-9300			○		○	
143	港南	南	高	822-1910			○			
144	港南	日野中央高等	特支	844-3015			○			
145	港南	港南台ひの	特支	830-5826			○		○	
146	保土ヶ谷	星川	小	332-2101			○			
147	保土ヶ谷	保土ヶ谷	小	332-7095			○			
148	保土ヶ谷	川島	小	371-0757			○			
149	保土ヶ谷	今井	小	351-3392			○			
150	保土ヶ谷	帷子	小	335-5896			○		○	
151	保土ヶ谷	峯	小	331-5302	○	337-3319	○			
152	保土ヶ谷	岩崎	小	331-5123			○			
153	保土ヶ谷	富士見台	小	741-4169			○			○
154	保土ヶ谷	桜台	小	341-6848			○		○	
155	保土ヶ谷	常盤台	小	331-4808			○			○
157	保土ヶ谷	初音が丘	小	351-1201			○			○
158	保土ヶ谷	仏向	小	332-1521			○			
159	保土ヶ谷	上屋川	小	381-7227			○			
160	保土ヶ谷	新井	小	383-3455			○			○
161	保土ヶ谷	坂本	小	332-4322			○			
162	保土ヶ谷	上菅田笹の丘	小	382-1161	○	381-0392	○			
163	保土ヶ谷	藤塚	小	351-2314			○			○
164	保土ヶ谷	瀬戸ヶ谷	小	713-8336			○			

No	区	学校名	校種	電話番号	CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
165	保土ヶ谷	権太坂	小	742-6311			○			
166	保土ヶ谷	岩崎	中	331-3663			○		○	
167	保土ヶ谷	保土ヶ谷	中	331-8521			○			
168	保土ヶ谷	宮田	中	331-5288			○			○
169	保土ヶ谷	岩井原	中	731-5880			○			
170	保土ヶ谷	西谷	中	373-5511			○	○		
171	保土ヶ谷	上菅田	中	381-7161			○			
172	保土ヶ谷	新井	中	382-1477			○			
173	保土ヶ谷	橘	中	335-5991			○			
174	旭	二俣川	小	364-5151			○			
175	旭	市沢	小	373-4511			○			
176	旭	白根	小	951-2276			○			
177	旭	都岡	小	951-2347			○			
178	旭	希望ヶ丘	小	391-0117			○			
179	旭	鶴ヶ峯	小	373-6732			○			
180	旭	本宿	小	363-8000			○			
181	旭	万騎が原	小	351-5648			○			
182	旭	今宿	小	951-2240			○			○
183	旭	東希望が丘	小	364-8282	○	363-2889	○			○
184	旭	上川井	小	921-2369			○			
185	旭	さちが丘	小	361-0777			○			○
186	旭	笹野台	小	362-0450			○		○	○
187	旭	中沢	小	361-5886			○			
188	旭	四季の森	小	953-0383			○			
189	旭	川井	小	953-0005			○			
190	旭	不動丸	小	953-2303			○			
191	旭	上白根	小	953-4737			○			
192	旭	南本宿	小	351-3383			○			
193	旭	左近山	小	351-7856			○			
194	旭	中尾	小	364-9700			○		○	○
195	旭	善部	小	364-5155			○			
196	旭	今宿南	小	955-0765	○	951-6141	○			
197	旭	若葉台	小	921-5245			○			
198	旭	鶴ヶ峯	中	951-2327			○			
199	旭	万騎が原	中	391-5514			○		○	
200	旭	希望が丘	中	391-0378			○			
201	旭	上白根	中	952-2033			○			
202	旭	左近山	中	351-7712			○			
203	旭	都岡	中	953-2301			○		○	
204	旭	旭	中	364-5112			○			○
205	旭	南希望が丘	中	364-5171			○		○	○
206	旭	今宿	中	953-0001			○			
207	旭	本宿	中	373-0529			○			
208	旭	旭北	中	955-1131			○		○	○
209	旭	若葉台	中	921-1060			○	○	○	
210	旭	若葉台	特支	923-1300	○	922-3221	○	○	○	
211	磯子	磯子	小	751-0765			○			
212	磯子	杉田	小	771-0649			○			○
213	磯子	根岸	小	751-6723			○			
214	磯子	滝頭	小	751-0344			○			
215	磯子	浜	小	761-0171	○	758-2540	○			
216	磯子	屏風浦	小	761-2001			○			○
217	磯子	梅林	小	773-0341			○			○
218	磯子	岡村	小	752-3443			○			
219	磯子	汐見台	小	761-1561			○			
220	磯子	洋光台第一	小	833-0015			○			
221	磯子	洋光台第二	小	833-1271			○			
222	磯子	洋光台第三	小	833-1200	○	832-8331	○			
223	磯子	洋光台第四	小	833-1203	○	833-6940	○			
224	磯子	森東	小	752-1432			○			
225	磯子	山王台	小	755-1107			○			
226	磯子	さわの里	小	773-1211			○			○
227	磯子	根岸	中	751-2184	○	754-2600	○	○		
228	磯子	浜	中	771-4545	○	772-0770	○			
229	磯子	岡村	中	751-3140	○	758-2017	○			
230	磯子	汐見台	中	752-3551			○			
231	磯子	洋光台第一	中	833-1270			○		○	
232	磯子	洋光台第二	中	833-3175			○			
233	磯子	森	中	761-2321			○			
234	金沢	金沢	小	781-2401			○			
235	金沢	六浦	小	782-5331			○			○
236	金沢	釜利谷	小	781-2468			○			
237	金沢	富岡	小	773-2440	○	775-0549	○			
238	金沢	大道	小	781-2423	○	788-2626	○			
239	金沢	八景	小	781-2434	○	790-1757	○		○	
240	金沢	文庫	小	781-3368			○			○
241	金沢	瀬ヶ崎	小	781-2446			○			
242	金沢	西柴	小	783-1182			○		○	○
243	金沢	西富岡	小	772-1791			○			○
244	金沢	朝比奈	小	783-4130			○		○	○
245	金沢	高舟台	小	783-8012			○			
246	金沢	並木第一	小	774-0521	○	774-3405	○			

No	区	学校名	校種	電話番号	CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
247	金沢	釜利谷東	小	783-9398			○			
248	金沢	並木第四	小	701-3506			○			○
249	金沢	能見台	小	771-8771			○			○
250	金沢	釜利谷南	小	782-3630			○			○
251	金沢	小田	小	775-3011			○			
252	金沢	六浦南	小	785-3244	○	785-7474	○			
253	金沢	能見台南	小	785-3408			○			
254	金沢	並木中央	小	771-5102			○		○	○
255	金沢	西金沢	学園	784-0921	○	701-1727	○			
256	金沢	金沢	中	781-2412			○	○		
257	金沢	六浦	中	701-7658			○	○		
258	金沢	大道	中	781-2457			○		○	
259	金沢	西柴	中	781-2448			○			
260	金沢	富岡	中	773-1218			○		○	
261	金沢	富岡東	中	771-0716			○			
262	金沢	並木	中	783-5805			○			
263	金沢	釜利谷	中	784-7311			○			
264	金沢	小田	中	775-3801	○	775-3600	○			
265	港北	日吉台	小	561-2042			○		○	
266	港北	高田	小	591-0700			○			
267	港北	新田	小	591-0106			○			
268	港北	大綱	小	542-0027			○			
269	港北	城郷	小	471-5340			○			○
270	港北	港北	小	431-8493			○			
271	港北	綱島	小	542-0005			○		○	
272	港北	菊名	小	401-9423			○			
273	港北	篠原	小	401-9532			○			
274	港北	下田	小	561-2688	○	565-2850	○			
275	港北	大曾根	小	542-1785			○		○	
276	港北	日吉南	小	561-7300			○			○
277	港北	篠原西	小	431-1413			○			
278	港北	新吉田	小	542-4814			○			
279	港北	綱島東	小	542-0448			○			
280	港北	師岡	小	542-5805			○			○
281	港北	矢上	小	563-6500			○			○
282	港北	駒林	小	563-3185			○		○	
283	港北	高田東	小	542-8777			○			
284	港北	太尾	小	541-7651			○		○	
285	港北	新羽	小	543-8871			○			
286	港北	北綱島	小	542-1638			○			○
287	港北	新吉田第二	小	592-6905			○			
288	港北	大豆戸	小	543-7911			○			
289	港北	小机	小	472-8591			○			
290	港北	城郷	中	471-8416			○			
291	港北	新田	中	542-0324			○			○
292	港北	日吉台	中	561-2183	○	565-2840	○	○		
293	港北	大綱	中	542-4422	○	547-2761	○			
294	港北	篠原	中	433-2402			○			
295	港北	樽町	中	542-8776			○			
296	港北	日吉台西	中	563-3997			○			
297	港北	新羽	中	542-1680			○			
298	港北	高田	中	591-4183			○			
299	緑	山下	小	931-2219			○			○
300	緑	長津田	小	981-0155			○			
301	緑	鴨居	小	931-2062			○			
302	緑	新治	小	931-2061			○			
303	緑	森の台	小	931-2047	○	937-5602	○			
304	緑	十日市場	小	981-0420			○			
305	緑	三保	小	931-1026			○		○	
306	緑	竹山	小	932-6394	○	939-3099	○			
307	緑	長津田第二	小	984-3620			○			
308	緑	東本郷	小	472-5766	○	475-0707	○			
309	緑	上山	小	933-5501			○			○
310	緑	緑	小	932-6262			○			
311	緑	いぶき野	小	985-4701	○	981-3113	○			
312	緑	中山	小	931-8659			○			
313	緑	山下みどり台	小	937-0973	○	933-0012	○			
314	緑	霧が丘	学園	921-8004			○			
315	緑	田奈	中	981-3101			○			
316	緑	中山	中	931-2108			○		○	○
317	緑	十日市場	中	981-0360			○			
318	緑	鴨居	中	934-3871			○			
319	緑	東鴨居	中	931-7398			○			
320	青葉	鉄	小	971-4016			○			○
321	青葉	谷本	小	973-7109			○			
322	青葉	田奈	小	981-0009			○			○
323	青葉	山内	小	911-0003			○		○	○
324	青葉	奈良	小	962-1063			○		○	
325	青葉	つつじが丘	小	981-7117			○			
326	青葉	美しが丘	小	901-3408			○			
327	青葉	青葉台	小	983-1061			○		○	
328	青葉	榎が丘	小	983-1067			○			

No	区	学校名	校種	電話番号	CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
330	青葉	もえぎ野	小	973-4044			○			○
331	青葉	元石川	小	902-1821			○			
332	青葉	みたけ台	小	971-9921			○			
333	青葉	藤が丘	小	971-4121			○		○	
334	青葉	美しが丘東	小	901-0931			○			○
335	青葉	市ケ尾	小	973-5722			○			
336	青葉	嶮山	小	902-7161			○			○
337	青葉	あざみ野第一	小	902-7152			○			
338	青葉	鴨志田第一	小	962-2750	○	962-2813	○			
339	青葉	東市ケ尾	小	973-2590			○			
340	青葉	あざみ野第二	小	902-4866			○			
341	青葉	鴨志田緑	小	962-2261			○			
342	青葉	荏子田	小	901-3331			○			
343	青葉	恩田	小	961-7651			○			
344	青葉	新石川	小	911-6281			○			
345	青葉	さつきが丘	小	974-1091	○	974-2543	○			
346	青葉	荏田西	小	911-4481			○		○	
347	青葉	桂	小	961-7211	○	962-5467	○			
348	青葉	奈良の丘	小	962-5391			○		○	
349	青葉	黒須田	小	972-0755			○			
350	青葉	美しが丘西	小	902-0450			○			
351	青葉	山内	中	901-0030	○	904-2531	○			
352	青葉	谷本	中	973-7108			○			
353	青葉	青葉台	中	983-0040			○			
354	青葉	みたけ台	中	971-6431	○	973-3833	○			
355	青葉	美しが丘	中	901-9649			○			
356	青葉	すすき野	中	901-5896	○	902-9832	○		○	
357	青葉	奈良	中	962-2753			○			
358	青葉	緑が丘	中	973-5316			○			
359	青葉	もえぎ野	中	971-7855			○			
360	青葉	あざみ野	中	902-4836			○		○	
361	青葉	鴨志田	中	961-3771			○			○
362	青葉	市ケ尾	中	973-3400			○		○	
363	青葉	あかね台	中	985-5010			○			
364	都筑	中川	小	591-2022			○			
365	都筑	勝田	小	592-3612	○	592-1877	○			
366	都筑	山田	小	592-3615			○			
367	都筑	すみれが丘	小	592-0031			○			
368	都筑	茅ヶ崎	小	942-2444			○			
369	都筑	中川西	小	912-1286			○			
370	都筑	都田	小	941-2049	○	941-9522	○			
371	都筑	川和	小	931-2272	○	934-8666	○			
372	都筑	折本	小	942-6664			○		○	
373	都筑	荏田	小	911-0149			○			
374	都筑	都田西	小	933-7652			○		○	
375	都筑	荏田東第一	小	941-7630			○		○	
376	都筑	荏田南	小	942-1040			○		○	
377	都筑	川和東	小	942-8130			○			
378	都筑	茅ヶ崎台	小	942-8510			○			
379	都筑	北山田	小	592-0061	○	591-8444	○			
380	都筑	南山田	小	593-9491			○			
381	都筑	都筑	小	913-6871			○			
382	都筑	つづきの丘	小	944-3461	○	945-2949	○			
383	都筑	東山田	小	594-4851			○			
384	都筑	茅ヶ崎東	小	943-0802			○			
385	都筑	牛久保	小	912-5700			○			
386	都筑	中川	中	592-3701	○	591-3131	○			
387	都筑	茅ヶ崎	中	941-0601			○			
388	都筑	中川西	中	912-1270			○			
389	都筑	都田	中	941-2045			○			
390	都筑	川和	中	941-1361			○		○	
391	都筑	荏田南	中	942-0960			○			
392	都筑	東山田	中	594-5107	○	591-7240	○			
393	都筑	早瀬	中	593-8841			○			
394	戸塚	戸塚	小	881-0049			○		○	
395	戸塚	川上	小	811-9345			○			
396	戸塚	大正	小	851-0755			○		○	
397	戸塚	東戸塚	小	871-1055			○	○		○
398	戸塚	汲沢	小	864-8698			○			
399	戸塚	境木	小	822-8670			○			○
400	戸塚	川上北	小	822-0845			○			
401	戸塚	柏尾	小	822-0277	○	825-4358	○			
402	戸塚	小雀	小	851-1808			○		○	
403	戸塚	矢部	小	871-3408			○			
404	戸塚	南戸塚	小	881-8669			○			
405	戸塚	平戸	小	821-2329			○			
406	戸塚	深谷	小	852-0211	○	851-7801	○			
408	戸塚	東汲沢	小	861-5531	○	864-6632	○			
409	戸塚	名瀬	小	811-8101			○			
410	戸塚	平戸台	小	824-4351	○	825-8144	○			
411	戸塚	鳥が丘	小	864-5131			○			
412	戸塚	南舞岡	小	823-4120			○			○

No	区	学校名	校種	電話番号	CH	CH電話	校庭・体育館等	校庭夜間	特別教室	市民図書
413	戸塚	上矢部	小	812-3720			○			○
414	戸塚	品濃	小	824-0651			○			
415	戸塚	秋葉	小	811-6771			○			
416	戸塚	東俣野	小	852-6102			○			
417	戸塚	舞岡	小	824-7327			○			○
418	戸塚	倉田	小	862-3280			○			○
419	戸塚	東品濃	小	824-5831			○			
420	戸塚	下郷	小	862-3826	○	864-6236	○			
421	戸塚	大正	中	851-3017			○			
422	戸塚	戸塚	中	864-1531			○			
423	戸塚	舞岡	中	822-2722			○			
424	戸塚	境木	中	822-8626			○			
425	戸塚	豊田	中	864-8640			○			
426	戸塚	汲沢	中	861-5303			○			
427	戸塚	名瀬	中	812-1601	○	812-8405				
428	戸塚	深谷	中	852-2888			○	○	○	
429	戸塚	秋葉	中	811-6773	○	814-1985	○			
430	戸塚	平戸	中	823-8272			○			
431	戸塚	南戸塚	中	871-7611			○			
432	栄	豊田	小	881-0275			○			
433	栄	本郷	小	891-6813	○	895-5588	○			
434	栄	西本郷	小	892-2559			○		○	
435	栄	千秀	小	851-3731			○			
436	栄	飯島	小	861-1636			○			
437	栄	桂台	小	891-8000			○		○	
438	栄	本郷台	小	893-4010			○			
439	栄	小菅ヶ谷	小	893-1218			○			
440	栄	公田	小	891-5518			○			
441	栄	小山台	小	894-5451			○			○
442	栄	笠間	小	892-6602			○			○
443	栄	桜井	小	893-0140			○			
444	栄	上郷	小	894-0761			○			
445	栄	庄戸	小	894-0757			○			
446	栄	本郷	中	892-2155			○	○	○	
447	栄	上郷	中	892-2478			○			
448	栄	桂台	中	891-2149			○		○	
449	栄	西本郷	中	892-1911			○			
450	栄	飯島	中	894-2901			○			
451	栄	小山台	中	892-7512			○		○	
452	栄	本郷	特支	894-2952			○			
453	泉	中和田	小	802-2453	○	805-1401	○			
454	泉	岡津	小	811-4104			○		○	
455	泉	中田	小	802-1901			○			
456	泉	中和田南	小	802-0979	○	805-3339	○			
457	泉	上飯田	小	802-3545			○			
458	泉	東中田	小	802-0500			○			
459	泉	新橋	小	811-2550			○			
460	泉	和泉	小	803-0023			○			
461	泉	下和泉	小	803-6301			○			
462	泉	葛野	小	803-6401	○	805-0487	○			
463	泉	いずみ野	小	804-0771	○	805-3901	○			
464	泉	飯田北いちよう	小	802-3441			○			
465	泉	伊勢山	小	804-1691			○		○	○
466	泉	緑園東	小	811-6710			○			○
467	泉	緑園西	小	811-6030			○			
468	泉	西が岡	小	814-3603	○	814-4050	○			
469	泉	岡津	中	811-3360			○		○	
470	泉	中和田	中	802-1301			○		○	
471	泉	泉が丘	中	802-8797			○	○		○
472	泉	中田	中	803-3771			○		○	
473	泉	上飯田	中	804-0444			○			
474	泉	いずみ野	中	804-6540			○			
475	泉	領家	中	811-6641			○			
476	瀬谷	瀬谷	小	301-1009			○			
477	瀬谷	原	小	362-2020			○			
478	瀬谷	上瀬谷	小	301-0097			○			
479	瀬谷	三ツ境	小	391-5068			○			
480	瀬谷	南瀬谷	小	301-0101	○	303-8415	○			
481	瀬谷	二つ橋	小	364-5122			○		○	○
482	瀬谷	瀬谷第二	小	301-0400			○			
483	瀬谷	相沢	小	301-0365			○			
484	瀬谷	大門	小	302-5631			○		○	
485	瀬谷	瀬谷さくら	小	303-0803	○	304-1755	○			
486	瀬谷	阿久和	小	364-2612			○			
487	瀬谷	瀬谷	中	301-0096			○			
488	瀬谷	原	中	391-0461	○	391-1166	○			
489	瀬谷	南瀬谷	中	301-5131			○	○	○	
490	瀬谷	東野	中	302-1116	○	304-4301	○			
491	瀬谷	下瀬谷	中	301-4508			○	○	○	○

## 2 横浜市立図書館一覧

(令和2年3月31日現在)

館名	設立年月日	所在地	電話番号	所蔵数 (外国語資料数：内数)
中央図書館	H6. 2. 22	〒220-0032 西区老松町1	262-0050	1,750,618冊 (63,250)
鶴見図書館	S55. 1. 10	〒230-0051 鶴見区鶴見中央2-10-7	502-4416	110,527冊 (2,680)
神奈川図書館	S62. 10. 21	〒221-0063 神奈川区立町20-1	434-4339	120,884冊 (1,387)
中図書館	H1. 5. 21	〒231-0821 中区本牧原16-1	621-6621	108,604冊 (7,666)
南図書館	H4. 12. 2	〒232-0067 南区弘明寺町265-1	715-7200	106,559冊 (1,499)
港南図書館	S62. 1. 21	〒234-0056 港南区野庭町125	841-5577	109,867冊 (751)
保土ヶ谷図書館	S57. 5. 7	〒240-0006 保土ヶ谷区星川1-2-1	333-1336	180,825冊 (1,091)
旭図書館	S61. 5. 14	〒241-0005 旭区白根4-6-2	953-1166	125,320冊 (655)
磯子図書館	S49. 10. 6	〒235-0016 磯子区磯子3-5-1	753-2864	154,676冊 (1,243)
金沢図書館	S55. 5. 15	〒236-0021 金沢区泥亀2-14-5	784-5861	159,697冊 (1,254)
港北図書館	S55. 8. 27	〒222-0011 港北区菊名6-18-10	421-1211	188,152冊 (1,741)
緑図書館	H7. 5. 9	〒226-0025 緑区十日市場町825-1	985-6331	118,908冊 (1,196)
山内図書館	S52. 4. 12	〒225-0011 青葉区あざみ野2-3-2	901-1225	195,157冊 (1,898)
都筑図書館	H7. 4. 25	〒224-0032 都筑区茅ヶ崎中央32-1	948-2424	162,051冊 (2,187)
戸塚図書館	S53. 11. 1	〒244-0003 戸塚区戸塚町127	862-9411	186,121冊 (1,106)
栄図書館	H1. 3. 14	〒247-0014 栄区公田町634-9	891-2801	108,383冊 (572)
泉図書館	H1. 2. 22	〒245-0016 泉区和泉町6207-5	801-2251	124,128冊 (1,663)
瀬谷図書館	S60. 1. 17	〒246-0015 瀬谷区本郷3-22-1	301-7911	111,561冊 (1,041)
◇開館時間 火～金曜日 …中央図書館 9時30分～20時30分 (ただし、学習室は19時まで) …地域図書館 (山内図書館を除く) 9時30分～19時 …山内図書館 9時30分～20時30分 土・日・月、祝(休)日 9時30分～17時 年末年始 12月28日 9時30分～17時 1月4日 12時～17時 ◇休館日 施設点検日(月1回) 年末年始(12月29日～1月3日)、図書特別整理日				総所蔵数  4,122,038冊  (92,880冊)

### 3 横浜市の主な生涯学習関係団体一覧

(令和2年3月31日現在)

名称及び所在地	設置目的	おもな事業
<b>公立大学法人横浜市立大学</b> <b>地域貢献センター</b> 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 TEL787-8930	語学、教養、医療等、市民に関心の高いテーマについてわかりやすい講義を行い、地域社会のニーズに応える継続生涯学習の拠点となるとともに、横浜市の健康都市づくりに寄与することを目的とします。	エクステンション講座など各種講座の開催
<b>(公財)横浜市ふるさと歴史財団</b> 〒224-0003 都筑区中川中央1-18-1 TEL912-7771	横浜に関係した歴史の理解に資する国内外に関する資料や、文化財の調査、研究、収集、保管及び公開を行うとともに、歴史や文化財に関する事業を行い、ふるさとの意識の醸成、市民文化の発展に寄与することを目的とします。	歴史資料及び文化財の調査、研究、保管および展示、講座・講演等の企画・実施等  横浜市域の埋蔵文化財の発掘、調査、研究及び保管  歴史及び文化財関連施設の管理運営等
<b>(公財)横浜市体育協会</b> (令和2年4月1日より (公財)横浜市スポーツ協会に名称変更) 〒231-0015 中区尾上町6-81 ニッセイ横浜尾上町ビル内 TEL640-0011	横浜市民の体育・スポーツを振興し、もって横浜市民の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とします。	生涯スポーツの普及・振興 競技力の向上 団体・選手の育成指導 スポーツ情報の収集・提供及び調査・研究 健康・体力づくりの推進 スポーツ・レクリエーション人材の育成及び活用 スポーツ・レクリエーション活動の機会や場の提供及び支援・助成
<b>(公財)横浜市男女共同参画推進協会</b> 〒244-0816 戸塚区上倉田町435-1 男女共同参画センター横浜内 TEL862-5053	男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮することにより、あらゆる分野に対等に参画しようとする市民の主体的な活動を支援し、男女共同参画社会の実現に資することを目的とします。	男女共同参画に関する情報の収集及び提供 男女共同参画に関する調査研究及び広報啓発 男女共同参画に関する相談 男女共同参画に関する講座・研修の企画実施 男女共同参画に関する市民活動の支援及び市民等との協働・連携  男女共同参画に関する施設の管理運営 その他、男女共同参画社会の実現のために必要な事業
<b>(公財)よこはまユース</b> 〒231-0011 中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター5階 TEL662-3716	すべての青少年が周囲の人々から見守られ、人のつながりのなかで成長していくことができる社会を醸成するとともに、様々な体験を通じ青少年自らが学び育つ機会を提供することにより、未来を担う青少年の成長に寄与することを目的とする。	青少年活動を支援する事業 青少年を支える人材を育成する事業 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業 青少年育成センター、野島青少年研修センターの管理運営  放課後キッズクラブの事業の運営
<b>(公財)横浜市芸術文化振興財団</b> 〒231-0023 中区山下町2番地 産業貿易センタービル1階 TEL221-0212	芸術文化を総合的に振興することにより、横浜独自の魅力ある都市創造のための社会基盤の整備を推進し、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。	芸術文化の創造及び発信 芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供  芸術文化振興のための助成 芸術文化活動拠点の開発及び運営 芸術文化資源の収集、保存及び活用 芸術文化に関する情報の収集及び提供 芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言 芸術文化振興のための国内外との交流 その他芸術文化振興を推進するための事業

## 4 横浜市における主な生涯学習推進施策関係課一覧

(令和2年3月31日現在)

### 【教育委員会】

総務部——生涯学習文化財課

青少年の育成、人権教育の推進、生涯学習指導者の育成・研修、読書活動の推進、生涯学習情報の提供、社会教育委員会議など文化財の保護、横浜市歴史博物館などの運営、世界遺産登録 など  
市立小学校・中学校教育の充実など

学校教育企画部——小中学校企画課  
学校支援・地域連携課

学校開放、学校と地域の連携など

中央図書館——各地域図書館

資料の貸出、調査相談、講習会、展示会など

### 【区役所】

総務部——区政推進課  
地域振興課

区民相談、広報、企画調整など

区内の市民活動、生涯学習、社会教育、文化スポーツの推進、青少年の育成、学校との連携、区民利用施設など

### 【政策局】

男女共同参画推進課  
大学調整課

男女共同参画推進事業、男女共同参画センターの運営など  
市大エクステンション講座等の各種講座の開催支援など

### 【総務局】

危機管理室——地域防災課

自助・共助の普及・啓発、防災イベントなど

### 【国際局】

国際政策部——政策総務課  
国際連携課

国際平和・多文化共生にかかる事業など

国際交流にかかる事業、アフリカ開発会議開催支援など

国際協力部——国際協力課

国際協力にかかる事業など

### 【市民局】

市民協働推進部  
(令和2年度より地域支援部に部名変更)  
——人権課  
市民活動支援課  
(令和2年度より市民協働推進課に課名変更)  
地域活動推進課

市民・市内事業所・各種団体等への人権啓発及び人権啓発研修支援など

各区が実施する市民活動支援センター事業の運営支援など

地域で活動する団体への支援など

広報相談サービス部——広聴相談課(市民相談室)

市民法律講座の企画・運営

区政支援部——区連絡調整課  
地域施設課

区政に関する総合的な企画及び調整など

地区センター等の運営管理に係る企画及び調整など

スポーツ振興部——スポーツ振興課

市民スポーツの振興、スポーツ施設の管理運営、大規模スポーツイベントの誘致・開催支援

オリンピック・パラリンピック推進部——オリンピック・パラリンピック推進課

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けた総合調整

ラグビーワールドカップ2019推進部  
(令和2年度よりスポーツ振興部に移管)  
——ラグビーワールドカップ2019推進課  
(令和2年度よりスポーツ振興課に移管)

ラグビーワールドカップ2019開催に向けた総合調整

### 【文化観光局】

文化芸術創造都市推進部——創造都市推進課  
文化振興課

文化芸術の持つ創造性を活かした都市づくりや創造的産業振興にかかる事業の推進など

文化芸術施策の企画及び実施、文化施設の管理運営・整備など

観光MICE振興部——観光振興課

国内外からの誘客の推進など

### 【経済局】

市民経済労働部——消費経済課  
雇用労働課

消費生活に関する啓発・教育推進など

技能職振興や勤労者福祉のための市民講座など

### 【こども青少年局】

総務部——企画調整課

横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定、推進など

青少年部——青少年育成課

青少年育成施策の企画調整・青少年施設の運営管理など

こども福祉保健部——こども家庭課

児童福祉施策の推進及び普及啓発など



## 【健康福祉局】

地域福祉保健部	福祉保健課 地域支援課	地域福祉保健計画、福祉のまちづくりに関する啓発・福祉教育など 地域ケアプラザの整備・運営の調整、地域福祉保健活動の支援など
障害福祉部	障害企画課 障害福祉課 障害支援課	障害理解のための普及・啓発など 障害者のスポーツ・文化活動を通じた障害者の社会参加の推進など 障害者施設・事業所の運営支援など
高齢健康福祉部	高齢健康福祉課	横浜シニア大学
健康安全部	健康安全課 生活衛生課 動物愛護センター 食品衛生課 医療安全課 保健事業課	感染症に対する正しい知識の普及・啓発 生活衛生知識の普及・啓発など 動物愛護精神の普及・啓発など 食品衛生知識の普及・啓発など 医療安全への意識啓発、薬物乱用防止に係る知識の普及・啓発など 健康づくり、公害保健など

## 【医療局】

医療政策部	医療政策課	かかりつけ医、救急医療の受診に関する普及啓発、医療に関する市民向け行事の支援など
-------	-------	--

## 【環境創造局】

政策調整部	政策課 環境科学研究所	環境に関する施策の企画・総合調整および環境教育の推進 環境に関する科学的な調査研究、環境学習など
みどりアップ推進部	みどりアップ推進課 農政推進課 (令和2年4月1日から農政部に移管) 環境活動支援センター	緑化の推進・普及・啓発、自然観察の森・市民の森など 市民農園、横浜ふるさと村・恵みの里の農体験教室など 市民農業大学講座、森づくりの人材育成、こども植物園など
公園緑地部	動物園課	動物園・繁殖センターにおける野生動物の展示、飼育、繁殖、種の保全、環境教育の推進など
下水道施設部	下水道施設管理課	水再生センター等自主企画見学会など

## 【資源循環局】

政策調整部	3R推進課	廃棄物等の発生抑制、再使用及び再生利用の推進に係る企画調整や広報、環境学習など
家庭系対策部	業務課	ごみと資源物の分け方・出し方についての普及・啓発

## 【港湾局】

みなと賑わい振興部	賑わい振興課	横浜港内見学や、横浜みなと博物館・帆船日本丸(青少年向け海洋教室)など港の振興と理解促進事業
-----------	--------	--

## 【消防局】

救命講習など

## 【水道局】

給水サービス部	サービス推進課	出前水道教室(小学生対象)、出前水道講座(一般市民対象)
浄水部	浄水課 水道記念館	水道水をつくる浄水場で浄水処理工程を見学、道志水源林ボランティア事業 水道の歴史やしぐみを資料・映像展示で紹介

## 【交通局】

横浜市電保存館の運営など

## 【選挙管理委員会】

選挙部	選挙課	選挙啓発など
-----	-----	--------



## 横浜市生涯学習 令和元年度事業概要

表紙・本文  
紙ヘリサイクル可

<編集・発行> 横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課

<発行> 令和2年7月

<問合せ>

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課

電話：(045) 671-3282

F A X：(045) 224-5863

ホームページ:

